

# 北海道議会時報

平成25年第1回臨時会  
平成25年第1回定例会

北海道議会事務局

# 議 会 日 誌

## ▶ 1 月

- 8 日(火) 各常任委員会
- 9 日(水) 各特別委員会

## ▶ 2 月

- 1 日(金) 議会運営委員会
- 5 日(火) 各常任委員会
- 6 日(水) 各特別委員会
- 7 日(木) 議会運営委員会

### [第 1 回臨時会開会・閉会]

**本会議**（会期決定〈1 日間〉、提案説明、質疑〈4 人〉、議案等可決）

- 14 日(木) 議会運営委員会
- 20 日(水) 議会運営委員会  
各常任委員会  
各特別委員会
- 21 日(木) 議会運営委員会

### [第 1 回定例会開会]

**本会議**（会期決定〈30 日間〉、道政執行方針並びに提案説明、教育行政執行方針、決議案 1 件可決）  
議場コンサート

- 28 日(木) 議会運営委員会  
**本会議**（代表質問〈2 人〉）

## ▶ 3 月

- 1 日(金) 議会運営委員会  
**本会議**（代表質問〈2 人〉）
- 5 日(火) 議会運営委員会  
**本会議**（3 月 2 日からの低気圧による災害に関する発言並びに追加提案説明、一般質問〈6 人〉）
- 6 日(水) 議会運営委員会  
**本会議**（一般質問〈7 人〉）
- 7 日(木) 議会運営委員会  
**本会議**（一般質問〈7 人〉）
- 8 日(金) 議会運営委員会  
**本会議**（一般質問〈6 人〉）
- 11 日(月) 議会運営委員会  
**本会議**（一般質問〈4 人〉、予算特

別委員会設置）  
予算特別委員会（正・副委員長の互選、3 分科会設置）  
予算特別委員会第 1・第 2・第 3 分科会（正・副委員長の互選）  
12 日(火) 予算特別委員会（補正予算先議、意見調整、議案等可決）  
議会運営委員会  
**本会議**（各委員長報告、議案等可決、決議案 1 件可決）  
新幹線・総合交通体系対策特別委員会  
14 日(木) 予算特別委員会第 1・第 2・第 3 分科会（各部所管審査）  
15 日(金) 予算特別委員会第 1・第 2・第 3 分科会（各部所管審査）  
18 日(月) 予算特別委員会第 1・第 2・第 3 分科会（各部所管審査）  
19 日(火) 予算特別委員会（各分科委員長報告、総括質疑、意見調整、議案等可決）  
21 日(木) 各常任委員会  
各特別委員会  
22 日(金) 議会運営委員会  
**本会議**（各委員長報告、議案等可決、追加提案説明・採決、会議案 1 件可決、意見案 5 件可決、関係委員会の閉会申請願継続審査及び事務継続調査の決定）

### [第 1 回定例会閉会]

本書においては、便宜上、会派の名称を次のとおり表記した。

自民党・道民会議 ----- 自民  
民主党・道民連合 ----- 民主  
公明党 ----- 公明  
フロンティア ----- フリー  
北海道・大地 ----- 大地  
日本共産党 ----- 共産

## も く じ

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 平成24年度北海道一般会計補正予算の概要 ..... | 1 |
| 平成25年度北海道一般会計予算の概要 .....   | 3 |

### 第1回臨時会

|               |   |
|---------------|---|
| 概 要 .....     | 4 |
| 本 会 議 .....   | 5 |
| 提 出 案 件 ..... | 7 |

### 第1回定例会

|               |    |
|---------------|----|
| 概 要 .....     | 8  |
| 本 会 議 .....   | 10 |
| 提 出 案 件 ..... | 30 |
| 会 議 案 .....   | 33 |
| 決 議 案 .....   | 34 |
| 意 見 案 .....   | 36 |
| 請 願 .....     | 41 |

### 委員会の動き

|                                           |    |
|-------------------------------------------|----|
| 議 会 運 営 委 員 会 .....                       | 42 |
| 常 任 委 員 会 .....                           | 46 |
| 総 務 委 員 会                                 |    |
| 総 合 政 策 委 員 会                             |    |
| 環 境 生 活 委 員 会                             |    |
| 保 健 福 祉 委 員 会                             |    |
| 経 済 委 員 会                                 |    |
| 農 政 委 員 会                                 |    |
| 水 産 林 務 委 員 会                             |    |
| 建 設 委 員 会                                 |    |
| 文 教 委 員 会                                 |    |
| 特 別 委 員 会 .....                           | 56 |
| 産 炭 地 域 振 興 ・ エ ネ ル ギ ー 問 題 調 査 特 別 委 員 会 |    |
| 北 方 領 土 対 策 特 別 委 員 会                     |    |
| 新 幹 線 ・ 総 合 交 通 体 系 対 策 特 別 委 員 会         |    |
| 道 州 制 ・ 地 方 分 権 改 革 等 推 進 調 査 特 別 委 員 会   |    |
| 少 子 ・ 高 齢 社 会 対 策 特 別 委 員 会               |    |
| 食 と 観 光 対 策 特 別 委 員 会                     |    |
| 予 算 特 別 委 員 会 .....                       | 62 |

### 資 料

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 第1回臨時会・第1回定例会において議決を経た条例の公布調 ..... | 90 |
|------------------------------------|----|

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 1 月 ・ 2 月 ・ 3 月 の 出 来 事 ..... | 92 |
|-------------------------------|----|

## 平成24年度北海道一般会計補正予算の概要

第1回臨時会において、次のとおり一般会計補正予算について審議し、可決しました。

### ○平成24年度北海道一般会計補正予算（第8号）

（単位 千円）

| 歳 入      |                     | 歳 出       |                     |
|----------|---------------------|-----------|---------------------|
| 分担金及び負担金 | 3, 2 5 2, 4 5 5     | 総 務 費     | 3 8 7, 0 1 9        |
| 国庫支出金    | 7 9, 8 9 9, 7 4 9   | 環 境 生 活 費 | 2 6 0, 0 0 0        |
| 財 産 収 入  | 8 9 1               | 保 健 福 祉 費 | 4, 9 0 6, 4 6 9     |
| 道 債      | 6 5, 1 1 8, 0 0 0   | 経 済 費     | 4, 6 5 0, 8 9 1     |
|          |                     | 農 政 費     | 2 6, 3 4 4, 0 9 8   |
|          |                     | 水 産 林 務 費 | 3 8, 0 5 9, 1 9 4   |
|          |                     | 建 設 費     | 7 1, 9 7 6, 2 1 0   |
|          |                     | 警 察 費     | 1 0 5, 5 0 3        |
|          |                     | 教 育 費     | 1, 5 8 1, 7 1 1     |
| 計        | 1 4 8, 2 7 1, 0 9 5 | 計         | 1 4 8, 2 7 1, 0 9 5 |

平成25年第1回臨時会で提案され可決した一般会計補正予算は、総額約1482億7100万円。

歳出の主なものは、農業農村整備、水産基盤、河川などの公共事業費について、ゼロ国債を含めて、総額953億2900万円を措置するための総額933億4900万円、投資的事業について、国からの交付金を活用し、特別対策事業費等に総額334億1500万円、特別支援学校施設に係る増改築等に要する経費として総額16億8700万円、産地競争力や経営力強化を図るために必要な施設の整備や農業用機械の導入等に対して支援するため、強い農業づくり事業費52億8400万円、原子力防災に関する代替オフサイトセンターの放射線防護対策等に要する経費として原子力防災安全対策費3億8700万円、森林整備加速化・林業再生基金など七つの基金に総額160億3200万円。

これらに見合う歳入の主なものは、分担金及び負担金32億5200万円、国庫支出金798億9900万円、道債651億1800万円。



## 平成24年度北海道一般会計補正予算の概要

第1回定例会において、次のとおり一般会計補正予算について審議し、可決しました。

### ○平成24年度最終補正（通常分）

（単位 千円）

| 歳 入           |                     | 歳 出         |                     |
|---------------|---------------------|-------------|---------------------|
| 道 税           | 4, 6 7 6, 0 0 0     | 議 会 費 △     | 2 1 2, 3 9 3        |
| 地方消費税精算金 △    | 2, 9 4 1, 8 7 6     | 総 務 費       | 3, 7 9 7, 3 0 4     |
| 地 方 譲 与 税     | 8 2 6, 0 0 0        | 総 合 政 策 費 △ | 1, 0 9 4, 6 6 4     |
| 地方特例交付金 △     | 9, 7 1 7            | 環 境 生 活 費   | 1 2, 1 1 5          |
| 地 方 交 付 税     | 1, 4 7 1, 6 3 9     | 保 健 福 祉 費 △ | 2, 6 5 6, 8 7 2     |
| 交通安全対策特別交付金 △ | 4 7, 0 0 0          | 経 済 費 △     | 2 2, 7 2 2, 5 4 9   |
| 分担金及び負担金 △    | 3 7 9, 7 1 5        | 農 政 費 △     | 4, 7 0 6, 4 9 5     |
| 使用料及び手数料 △    | 3 9, 0 3 6          | 水 産 林 務 費 △ | 3, 8 7 9, 1 7 9     |
| 国 庫 支 出 金 △   | 8, 6 5 6, 0 6 6     | 建 設 費 △     | 3, 4 2 4, 0 6 9     |
| 財 産 収 入 △     | 8 4 9, 5 2 4        | 警 察 費 △     | 7 7 7, 9 6 4        |
| 寄 付 金         | 9, 5 4 7            | 教 育 費 △     | 3, 3 3 1, 1 3 7     |
| 繰 入 金 △       | 5, 5 2 4, 3 7 0     | 災 害 復 旧 費 △ | 2 5 5, 5 8 8        |
| 諸 収 入 △       | 2 6, 9 1 8, 3 1 5   | 公 債 費 △     | 4, 4 0 3, 4 8 6     |
| 道 債 △         | 6, 6 9 3, 4 8 9     | 諸 支 出 金 △   | 1, 4 2 0, 9 4 5     |
| 計             | △ 4 5, 0 7 5, 9 2 2 | 計           | △ 4 5, 0 7 5, 9 2 2 |

平成25年第1回定例会で提案され可決した一般会計補正予算は、総額約450億7500万円の減額。

増額補正の主なものは、昨年末からの全道的な大雪に対応するための道路除雪経費、事業の確定等に伴う国直轄事業負担金について36億2400万円。また、エゾシカ肉の販売事業を立ち上げる協同組合に対する助成、広域紋別病院企業団が行う基金造成に対する支援、職員公宅建設に係る利息負担を軽減するための繰上償還。さらに、道立苫小牧病院の廃止に伴う病院企業債の繰上償還に対処するため、減債基金に20億円、新型インフルエンザ発生時における医薬品の購入備蓄など、平成25年度中に見込まれる新たな財政需要等に対応するため、財政調整基金に25億円。

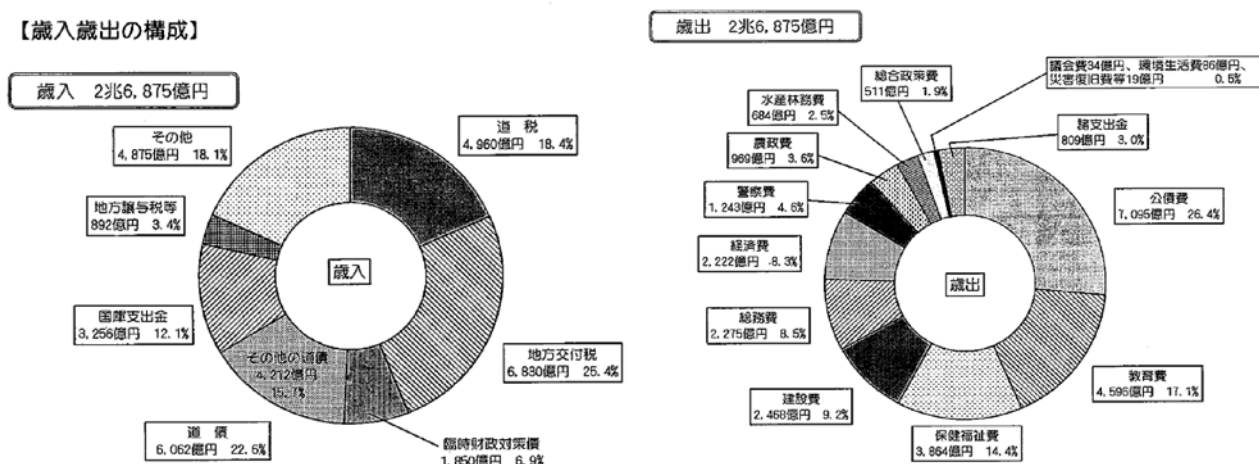
減額補正の主なものは、事業の確定等に伴う公共事業費31億2100万円の減額、公債償還金等44億300万円、職員給与費60億8400万円を減額。

これらに見合う歳入の主なものは、道税46億7600万円、地方交付税14億7100万円を見込むとともに、国庫支出金86億5600万円、道債66億9300万円を減額。

## 平成25年度北海道一般会計予算の概要

第1回定例会において、次のとおり一般会計予算について審議し、可決しました。

【歳入歳出の構成】



平成25年度予算は、道財政がこれまでも増して厳しい状況を反映し、一般会計では、前年度比で2.0%、額にしておよそ535億円少ない約2兆6875億円。

歳出予算の主なものは、本道の社会資本整備を計画的に推進するため、公共事業、投資単独事業及び施設等建設事業を合わせた投資的経費として総額約3018億4200万円。

新規・拡充事業の主なものは、地震災害時における行政機能を確保するため、北海道本庁舎の耐震改修などに要する経費として5億8300万円、老朽・狭隘化した札幌医科大学の施設整備を進めるための10億5500万円、北海道博物館開設に向けた取り組みを推進するため、開拓記念館のリニューアル経費として7億2700万円、地域医療の再生に向け、医療提供体制の課題の解決に取り組むための地域医療再生計画推進事業費76億5700万円、子どもを安心して育てることができる体制を整備するため、保育所の整備や保育士の処遇改善などに対して支援する子育て支援対策事業費86億2400万円、厳しい雇用情勢が続く本道において、ものづくり産業や食関連産業の振興と一体となった就労支援、人材育成などに取り組むための戦略産業雇用創造プロジェクト事業費5億3800万円、産地競争力や経営力を強化するために必要な施設の整備や機械の導入等を支援するための強い農業づくり事業費89億7100万円、減少する秋サケ資源の回復のため、サケの飼育施設の改修に対して支援する秋サケ資源対策事業費2500万円、学校、家庭、地域が一体となった学力向上や包括的な学校改善の取り組みなどを推進するための学力向上総合事業費3900万円。

これらに見合う一般会計の歳入予算の主なものは、道税4960億5300万円、地方交付税6830億円、国庫支出金3255億6500万円、道債6061億5800万円。

## 第 1 回 臨 時 会

### ▶総額1501億9700万円余の平成24年度補正予算を可決◀

#### 概 要

- ① 国の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」に呼応した平成24年度補正予算案等を審議する**第1回臨時会**は、**2月7日招集**され、会議録署名議員の指定等を行い、**会期を2月7日の1日間**と決定。

次に、**総額1501億9700万円余の平成24年度補正予算及びこれに関連する議案等**が上程され、知事から提出議案に関する説明。

その後、質疑を行った後、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも**原案可決**し、同日**閉会**。

- ② 提出案件の議決状況は次のとおりである。

| 提 案 者  | 提出件数 | 議 決 状 況 |      |      |      |     |      | 計  |
|--------|------|---------|------|------|------|-----|------|----|
|        |      | 原案可決    | 承認議決 | 同意議決 | 継続審査 | 否 決 | 報告のみ |    |
| 知 事    | 10   | 8       |      |      |      |     | 2    | 10 |
| 議員・委員会 |      |         |      |      |      |     |      |    |
| 計      | 10   | 8       |      |      |      |     | 2    | 10 |

## 本 会 議

○2月7日(木) 午前10時2分開会、喜多龍一議長、平成25年第1回臨時会の開会を宣し、

**日程第1 会議録署名議員の指定**を行い、諸般の報告の後、議長から、元議員繰上良宏氏の逝去(2月3日)について弔意を表した旨報告。

**日程第2 会期決定の件**を議題とし、今臨時会の会期を本日1日間と決定。

**日程第3 議案第1号ないし第8号**を議題とし、知事から提出議案に関する説明。議事進行の都合により午前10時10分休憩、午後1時34分再開し、議案第1号ないし第8号に関する質疑に入り、



**松浦 宗信議員(自民)** から、

- 1 国の緊急経済対策に対する認識などについて
  - ・緊急経済対策の受け止めと本道経済の今後の対策に対する

見解

- 2 公共事業費などの執行について
  - ・公共事業の効果的、効率的な執行に向けた取り組みに対する所見
- 3 医療福祉関係基金について
  - ・基金の積み増しによる災害拠点病院の耐震化の進め方に対する所見
  - ・社会福祉施設の耐震化に向けた今後の取り組みに対する所見
  - ・待機児童解消に向けた今後の保育士の確保等の進め方に対する所見
  - ・自殺防止に向けた今後の取り組みに対する所見
- 4 農業対策予算について
  - ・国の補正予算及び来年度政府予算原案に盛り込まれた農業対策予算に対する受け止め

等について質疑があり、知事から答弁。



**北口 雄幸議員(民主)** から、

- 1 安倍政権の予算編成について
  - ・国の予算編成手法に対する評価と今後の対応
- 2 公共事業について

- ・大盤振る舞いされることとなった公共事業の効果に対する所見
- ・今回の補正予算における防災や維持管理の位置づけに対する所見

- ・今回の補正予算の編成における選択と集中の考え方
  - ・補正予算の早期執行や実効性の確保に対する所見
  - ・今後の事業執行に当たっての事業の受け手の確保に対する所見
- 3 行財政運営について
    - ・今回の補正予算における道債発行がもたらす道財政への影響に対する認識
    - ・道債残高がきわめて巨額になっていることに対する認識と今後の対処

等について質疑があり、知事から答弁。



**金岩 武吉議員(フロント17)** から、

- 1 補正予算と新年度予算のかかわりについて
  - ・補正予算と国や道の新年度当初予算との関連において調整

や配慮された点に対する所見

- 2 公共事業の積極的な推進について
  - ・政府が日本経済の成長に向けた補正予算を通じた積極的な取り組みに対する印象
  - ・国の自治体などへの補助事業における今後の整備方針に対する見解
- 3 公共事業推進に対する配慮について
  - ・建設作業員等の不足、建設資材等の価格高騰等への対応策と工事の早期発注などに対する見解
- 4 経済の活性化について
  - ・ものづくり産業の今後の取り組みに対する所見
  - ・金融円滑化法の期限切れに伴う中小企業への支援措置の必要性に対する認識と今後の対応
- 5 雇用対策の推進について
  - ・雇用促進に向けた起業づくりの積極的な推進やニートの雇用対策の促進に対する見解
- 6 新年度予算へつなげるための効率的な予算の執行等について
  - ・今後における中小企業等への金融・経済対策や道民の雇用対策の進め方に対する見解
  - ・経済効果が上がる予算の執行など、庁内関係部が総力を発揮することに対する決意

等について質疑があり、知事から答弁。



**真下 紀子議員（共産）** から、

- 1 直轄事業負担金について
  - ・国直轄事業負担金に係る国からの説明や内容がわからないままに負担金を計上し、推進

することに対する見解

- 2 病院・社会福祉施設等の耐震化・安全対策について

- ・医療施設、社会福祉施設における耐震化整備の現状と基金による耐震化の取り組みへの所見

- 3 エネルギー対策について

- ・推進計画や工程表の策定状況、送電網や蓄電設備等の整備の見通しに対する所見

- 4 燃油高騰対策について

- ・低所得者向けのいわゆる「福祉灯油」による支援に対する見解

等について質疑があり、知事から答弁。同議員から指摘があつて質疑を終結。

委員会付託を省略し、採決に入り、議案第1号を問題とし、起立多数により原案可決。

議案第2号ないし第8号を問題とし、いずれも異議なく原案可決。

今臨時会に付議された案件は、すべて議了。

午後2時48分閉会。

# 提出案件

## 第1回臨時会において知事から提出のあった案件

### 議案

| 提出<br>年月日 | 番号 | 件名                                | 付託<br>委員会 | 議決<br>年月日 | 議事<br>結果 |
|-----------|----|-----------------------------------|-----------|-----------|----------|
| 25. 2. 7  | 1  | 平成24年度北海道一般会計補正予算（第8号）            | 付託省略      | 25. 2. 7  | 原案可決     |
| 25. 2. 7  | 2  | 平成24年度北海道営住宅事業特別会計補正予算（第1号）       | 付託省略      | 25. 2. 7  | 原案可決     |
| 25. 2. 7  | 3  | 北海道消費者行政活性化基金条例の一部を改正する条例案        | 付託省略      | 25. 2. 7  | 原案可決     |
| 25. 2. 7  | 4  | 北海道医療施設耐震化臨時特例基金条例の一部を改正する条例案     | 付託省略      | 25. 2. 7  | 原案可決     |
| 25. 2. 7  | 5  | 北海道社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金条例の一部を改正する条例案 | 付託省略      | 25. 2. 7  | 原案可決     |
| 25. 2. 7  | 6  | 北海道地域自殺対策緊急強化基金条例の一部を改正する条例案      | 付託省略      | 25. 2. 7  | 原案可決     |
| 25. 2. 7  | 7  | 北海道安心こども基金条例の一部を改正する条例案           | 付託省略      | 25. 2. 7  | 原案可決     |
| 25. 2. 7  | 8  | 北海道森林整備加速化・林業再生基金条例の一部を改正する条例案    | 付託省略      | 25. 2. 7  | 原案可決     |

### 報告

| 提出<br>年月日 | 番号 | 件名       | 付託<br>委員会 | 議決<br>年月日 | 議事<br>結果 |
|-----------|----|----------|-----------|-----------|----------|
| 25. 2. 7  | 1  | 専決処分報告の件 | 報告のみ      | 報告のみ      | —        |
| 25. 2. 7  | 2  | 専決処分報告の件 | 報告のみ      | 報告のみ      | —        |

# 第 1 回 定 例 会

## ▶総額 3 兆2744億円余の平成25年度当初予算を可決◀

### 概 要

- ① 平成25年度当初予算案等を審議する**第 1 回定例会**は、**2 月21日招集**され、会議録署名議員の指定等を行い、**会期を 3 月22日までの30日間**と決定。

次に、**総額 3 兆2744億円余の平成25年度予算及びこれに関連する議案等**が上程され、知事から道政執行方針及び提出議案に関する説明、教育長から教育行政執行方針に関する説明。

次に、決議案第 1 号「**朝鮮民主主義人民共和国の核実験に抗議する決議**」が提案され、説明及び委員会付託を省略し、異議なく**原案可決**。

その後、議案等調査のため、2 月22日及び 2 月25日から 2 月27日までの本会議を休会することに決定して散会。

- ② 休会明けの 2 月28日、請願第69号を少子・高齢社会対策特別委員会に付託することを決定した後、**代表質問**に入った。

- ③ 3 月 1 日、代表質問を終結。  
議案等調査のため、3 月 4 日の本会議を休会することに決定して散会。

- ④ 休会明けの 3 月 5 日、3 月 2 日からの低気圧による災害の犠牲者に対する黙禱を行った後、「**平成 24年度北海道一般会計補正予算**」等が追加提案され、知事から提案説明の後、**一般質問**に入った。

- ⑤ 3 月11日、東日本大震災による犠牲者に対する黙禱を行った後、同日、一般質問を終結。直ちに**予算特別委員会を設置**し、議案第32号を少子・高齢社会対策特別委員会に付託することを決定し、残余の議案等を各委員会に付託して散会。

- ⑥ 3 月12日、先議案件に関する委員長報告の後、討論、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。

次に、決議案第 2 号「**TPP交渉に関する決議**」が提案され、説明及び委員会付託を省略し、異議なく**原案可決**。

その後、各委員会付託議案等調査のため、3 月13日から 3 月15日、3 月18日から 3 月19日及び 3 月21日までの本会議を休会することに決定して散会。

- ⑦ **予算特別委員会**は、3 月11日に正・副委員長の互選を行い、3 分科会を設置。3 月12日、平成24年度各会計補正予算等について先議を行い、質疑の結果、いずれも原案可決と決定。

3 月14日から各分科会において各部所管の審査に入り、3 月18日にこれを終了。3 月19日、各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、同日、付託議案に対する質疑を終結。予算の組み替え等を求める動議が提出され、否決した後、付託議案をいずれも原案可決と決定。

なお、審査の経緯にかんがみ、TPP協定について、HACの事業計画の修正について、全国学力テストに向けた道教委の取り組みについて意見を付すことに決定した。

- ⑧ 会期最終日の 3 月22日は、各付託議案に対する委員長報告の後、**予算組み替え等を求める動議**が提案され、説明、討論の後、採決の結果、否決。

次に、各付託議案について採決を行い、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。

次に、**北海道副知事の選任につき同意を求める件等の人事案件 3 件**が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、**同意議決**。

次に、会議案第 1 号「**北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び北海道議会の会派及び議員の政務活動費に関する条例の一部を改正する条例案**」が提案され、説明及び委員会付託を省略し、異議なく**原案可決**。

次に、意見案第 1 号「**TPP協定交渉への参加に関する意見書**」等 5 件の意見案が提案され、説明を省略し、いずれも異議なく**原案可決**。

最後に、閉会申請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、開会以来30日目の**3 月22日閉会**した。

⑨ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

| 提 案 者  | 提出件数 | 議 決 状 況 |      |      |      |     |      | 計  |
|--------|------|---------|------|------|------|-----|------|----|
|        |      | 原案可決    | 承認議決 | 同意議決 | 継続審査 | 否 決 | 報告のみ |    |
| 知 事    | 64   | 59      |      | 3    |      |     | 2    | 64 |
| 議員・委員会 | 9    | 8       |      |      |      | 1   |      | 9  |
| 計      | 73   | 67      |      | 3    |      | 1   | 2    | 73 |



## 本 会 議

○2月21日（木） 午前10時5分開会、喜多龍一議長、平成25年第1回定例会の開会を宣し、

**日程第1 会議録署名議員の指定**を行い、諸般の報告。

**日程第2 会期決定の件**を議題とし、今期定例会の会期を本日から3月22日までの30日間と決定。

**日程第3 議案第1号ないし第47号**を議題とし、知事から道政執行方針並びに提出議案に関する説明の後、教育長から教育行政執行方針に関する説明。

**日程第4 決議案第1号**を議題とし、説明及び委員会付託を省略し、異議なく原案可決。

議案等調査のため、2月22日及び2月25日から2月27日までの本会議を休会することに決定し、午前11時8分散会。

○2月28日（木） 午前10時5分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第47号**を議題とし、**代表質問**に入り、



**柿木 克弘議員（自民）** から、

1 知事の政治姿勢について

- ・知事公約の実現に向けた政策展開におけるこれまでの取り組み及び来年度の取り組みに

対する見解

- ・TPPの今後の取り組みに対する見解
- ・エネルギー政策の現状についての受け止めと今後の目指すべき方向の考え方
- ・補正予算を合わせた景気経済対策の効果に対する所見

2 道政上の諸課題について

- ・スキージャンプ高梨沙羅選手の顕彰に対する見解
- ・道州制をめぐる最近の動きに対する認識と道州制の実現に向けた今後の取り組み
- ・道と札幌市との二重行政に対する今後の取り組み
- ・特定分野別計画を含めた総合計画のあり方検討に対する見解
- ・道と自衛隊との共催による大規模災害対処訓練で明らかになった課題に対する今後の対処

- ・防災教育の今後の取り組みなどに対する見解
- ・災害時における市町村間の交流連携関係の構築に対する見解
- ・道内各地の大学など高等教育機関との災害時における支援協力協定の締結に対する見解
- ・地域防災対策への女性の参画に向けた取り組みに対する見解
- ・情報システムに関する企業との災害協定の締結に対する見解
- ・東日本大震災の被災地への支援に向けた今後の取り組みに対する所見
- ・HACの事業計画に係る計画達成の見通しなどに対する所見
- ・交通ネットワーク総合ビジョンのあり方を含めた見直しの必要性に対する見解
- ・道における交通行政の執行体制の大胆な見直しに対する見解
- ・北海道新幹線開業に向けた観光振興の取り組みに対する所見
- ・連携地域別政策展開方針に係る次期方針案の見直しや方針の実効ある推進に向けた取り組みに対する所見
- ・道職員採用試験の関西地域での実施に対する見解
- ・道のこれまでの人件費削減への受け止めと地方財政対策に盛り込んだ給与削減への対応に対する所見
- ・北方領土問題解決に向けた森元首相とロシア・プーチン大統領との会談に対する受け止め
- ・北方領土問題に関する組織体制の強化に対する所見
- ・障がい者雇用の円滑な推進に向けた雇用拡大の取り組みに対する所見
- ・地域の若年者対策の取り組みに対する所見
- ・地域商業の活性化を目指す取り組みへの支援に対する見解
- ・今年度の企業誘致の状況や雇用効果及び今後の企業誘致の見通しや取り組みに対する見解
- ・がん患者の「就労状況に関するアンケート調査」の取りまとめ状況と今後の就労支援対策の取り組みに対する見解
- ・生活保護業務における必要職員数の配置及び一定程度の体験や経験を持つ職員の配置等の体制整備に対する見解
- ・児童相談所の検証報告を踏まえた業務のあり

方の見直し、改善及び児童福祉司の増員に対する見解

- ・ 日記帳「マタニティー・サポート・ダイアリー」の母子手帳との同時配付に対する見解
- ・ インターネット依存の現状把握と対応の必要性に対する見解
- ・ 野生鳥獣による深刻な被害状況の認識及びその対策に対する見解
- ・ 新たな世界自然遺産登録の実現に向けた取り組みへの支援に対する見解
- ・ 平成24年度における道内のCO<sub>2</sub>排出量の見込みと今後の地球温暖化防止対策に対する見解
- ・ 道内における微小粒子状物質「PM2.5」の越境汚染への対応に対する見解
- ・ 道産子アスリートの道内定着に向けた取り組みなどに対する見解
- ・ 外食産業などが求める多様な米需要に対応した取り組みに対する見解
- ・ 老朽漁船の更新状況への受け止め及び老朽漁船の更新に向けた取り組みに対する見解
- ・ 道産木材の需要拡大への取り組みに対する見解
- ・ 除排雪の効果的、効率的な執行など除排雪のあり方検討の取り組みに対する所見
- ・ 公共事業の執行に係る技術者の効率的な活用に向けた取り組みに対する所見
- ・ 公共事業の執行に係る入札参加時点における負担軽減に対する見解
- ・ 地域課題の解決や新たな広域的な住宅需要への対応に向けた今後の道営住宅の整備に対する見解

### 3 教育問題について

- ・ 学力向上対策における高校入試との連動の強化に対する見解
- ・ 道立高校における土曜授業の取り組みに対する見解
- ・ 児童生徒のいじめ防止条例の制定に対する見解
- ・ 体罰根絶に向けた教師向け指導資料の作成に対する見解
- ・ マニュアル作成後における指導力不足教員の改善状況及び取り組みに対する所見
- ・ 公立高校の入学試験における北方領土問題に関する出題の実施に対する見解
- ・ 通学路の危険箇所の早急な改善に対する見解

- ・ 朝鮮学校への平成24年度の補助金交付に係る教育実態調査に対する所見

### 4 公安問題について

- ・ 公安問題への課題及び女性被害者の増加に対応する体制の維持確保に向けた道警察の取り組みに対する所見

等について質問があり、知事、高井副知事、人事委員会委員長、教育長及び警察本部長から答弁。同議員から発言があり、議事進行の都合により午後零時19分休憩。午後1時23分再開し、



**福原 賢孝議員（民主）** から、

#### 1 知事の政治姿勢について

- ・ 知事就任以降の10年間の道政運営に対する所見
- ・ 北海道の潜在力を生かせなかった要因と克服に向けた考え方
- ・ 知事公約の達成に対する所見
- ・ 政府が地方公務員給与の引き下げを強行しようとしていることに対する認識
- ・ 給与削減見合い分として削減された地方交付税の減額政策に対する認識と今後の対応
- ・ 公共事業の増額に対する見解
- ・ 公共事業の執行に対する所見
- ・ TPP交渉への参加を表明した首相の判断に対する所見と今後の対応方針

#### 2 行財政運営及び新年度予算編成について

- ・ 本道が直面している三つの課題の重点政策への反映や期待される政策効果に対する所見
- ・ 平成25年度の重点政策に関わるこれまでの重点政策との違いや特に力を入れている政策に対する所見
- ・ 機能していない政策主導型の予算編成に対する所見
- ・ 道の法人2税の税収が回復していないことに対する認識
- ・ これまで実施してきた経済対策の効果及び平成25年度の対策により期待される今後の効果に対する所見
- ・ 新年度予算が道政史上最悪となる赤字予算の編成となったことに対する所見
- ・ 予算編成におけるさらなる歳入の確保や歳出の削減に対する所見
- ・ 財政調整基金が皆無な状況下における不測の事態が発生した場合の対応に対する所見
- ・ 債権市場の動向や道債の管理に対する所見

- 3 原発・エネルギー政策、防災対策について
  - ・北電泊原発の今後の再稼働等の見通しに対する見解
  - ・泊発電所周辺地域に係る安全確認協定の内容の早急な見直しに対する所見
  - ・使用済み核燃料に対する認識
  - ・北電の電気料金値上げに対する見解
  - ・電力の多様化への対応に対する見解
  - ・地域防災力の向上を図るための具体的な取り組みと今後の展望に対する所見
- 4 地方分権、地域づくりについて
  - ・一括交付金廃止の評価及び道の行政執行への影響見込みと今後の対応
  - ・地域政策推進事業の予算執行手法に対する所見
  - ・道内市町村の包括的な連携に対する所見と道としての財政支援の考え方
  - ・集落対策の促進に向けたモデル事業の進め方などに対する所見
  - ・集落対策に係る庁内推進体制の強化に対する所見
- 5 地域医療について
  - ・道立病院における地元自治体との協議に対する所見
  - ・道立病院の経営形態の見直しに対する所見
  - ・道立苫小牧病院に関する医療機能の確保、病院利用者等からの意見、及び職員の処遇に対する所見
  - ・がん診療連携指定病院の指定効果と未整備圏域解消への対応策に対する見解
  - ・がん診療連携拠点病院の機能強化に向けた積極的な支援に対する所見
- 6 経済・雇用対策について
  - ・北海道食品機能性表示制度の実施による成果目標及び目標達成に向けた取り組みに対する所見
  - ・食クラスター活動の推進に係る平成24年度の取り組みによる経済・雇用効果及び平成25年度以降の取り組みに対する所見
  - ・道の観光予算における道と市町村が連携した各観光地の取り組みへの支援に対する所見
  - ・戦略産業雇用創造プロジェクト事業による雇用創出の見込みなどに対する所見
  - ・緊急雇用創出事業に係る町村部の雇用の維持、創出の取り組みに対する所見

- 7 一次産業振興について
  - ・農業者戸別所得補償制度の評価に対する所見
  - ・農業者戸別所得補償制度の見直しの視点及び安定的な制度設計に対する所見
  - ・ホッカイドウ競馬の現状と今後の改善に対する所見
  - ・BSE対策における国の規制緩和に対する認識と対処
  - ・国のBSE検査対象の縮小方針に対する道の対応
  - ・漁業の担い手対策の一層の強化、加速化に対する見解
- 8 交通政策について
  - ・総合交通体系の確立に向けた庁内の体制整備の具体的な検討に対する所見
  - ・HACの事業計画の修正に対する所見
  - ・新幹線開業に向けた2次交通ネットワークづくりの平成25年度予算への反映に対する所見
  - ・JR江差線における第三セクター鉄道の開業準備に対する所見
  - ・新幹線の駅名の早期決定に対する見解
  - ・JR北海道における列車トラブル頻発への所見及び安全確保、安定運行に向けた道の対応
- 9 北方領土対策について
  - ・第7期北方領土隣接地域振興計画における環境や再生可能エネルギーの活性化などに対する所見
- 10 教育課題について
  - ・学力向上策の課題を踏まえた平成25年度予算に対する所見
  - ・全国学力テスト偏重への懸念に対する所見
  - ・高等学校の学力向上推進事業における選別教育に対する所見
  - ・これまでの高校統廃合による地域や生徒、保護者への影響に対する所見
  - ・今後の高校配置のあり方に関する道民からの意見聴取や新たな高校教育に関する指針の策定に対する所見
  - ・高校授業料無償化における所得制限の導入に対する所見
  - ・今後の少人数学級の推進に対する所見
  - ・硬直化している教育現場の実態と今後の教育行政執行に対する所見

等について質問があり、知事、高井副知事、高原副知事、多田副知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後3時27分休憩。午後3時55分再開し、あらかじめ会議時間を延長し、

同議員から再質問があり、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時48分散会。

○3月1日（金） 午前10時4分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第47号**を議題とし、**代表質問**を継続。



**吉井 透議員（公明）** から、

1 知事の政治姿勢について

- ・高橋道政のこれまでの取り組み成果及び今後の道政執行における重点的な取り組みに対する所見

する所見

- ・今後の重点政策の展開に対する所見
- ・北海道とロシア連邦極東地域との経済協力発展プログラムに基づく今後の取り組みに対する所見
- ・ロシア極東地域との交流に係る医療ニーズの実態調査や緊急搬送患者の受け入れへの対応に対する所見
- ・サハリン州との友好・経済協力に係る経済団体などと連携した積極的な取り組みに対する所見
- ・北海道新幹線における札幌延伸の工事短縮に関する国への要請に対する所見
- ・北海道新幹線の活用方策の検討に対する所見
- ・函館圏の道路網の整備をはじめとした交通ネットワーク構築に対する所見
- ・国際航空路線の就航拡大に向けた今後の取り組み及びハワイ州との友好協定の早期締結に対する所見
- ・丘珠空港のジェット化と滑走路の延長整備に対する所見
- ・HACにおける丘珠―三沢線就航の地元の期待への受け止め及び今後の取り組みに対する所見
- ・国の原子力規制委員会が示した新安全基準骨子案への認識及び泊原発をめぐる活断層の再調査に対する所見
- ・泊原発周辺の漁港の耐震化に向けた取り組みに対する所見
- ・再生可能エネルギーの発電整備に向けた民間の動きへの受け止め及び道の役割や支援体制に対する所見
- ・再生可能エネルギーの導入に向けた推進体制

などに対する所見

- ・地域の河川を活用した小水力発電の本格的な導入に対する所見
  - ・地域振興条例に基づく地域振興施策に係るこれまで充実してきた内容や評価に対する所見
  - ・地域の実態に応じた独自の支援に向けた地域づくり総合交付金制度の見直しに対する所見
  - ・市町村や地域への支援に取り組む振興局職員の人材育成に対する所見
  - ・道財政の健全化に向けた今後の取り組みや財源確保の見直しに対する所見
- 2 札幌医科大学について
- ・札幌医科大学における最先端の医学研究を加速するための積極的な支援措置に対する所見
  - ・札幌医科大学と道立病院との経営統合による効果的な医療体制の確立に対する所見
- 3 医療対策について
- ・透析医療の現状認識及び今後の具体的な取り組みに対する所見
  - ・ドクターヘリのこれまでの成果への認識及び道南での導入に向けた取り組みや見直しに対する所見
- 4 住民福祉の向上について
- ・児童虐待防止に向けた民法改正に対する所見及び児童虐待への万全な対応に対する所見
  - ・中・軽度の難聴児に関する実態調査実施と道独自の補助制度の検討に対する所見
- 5 冬季オリンピックの招致について
- ・冬季オリンピックの北海道招致に対する所見
- 6 道路環境の充実について
- ・高速道路ネットワークを取り巻く課題への認識と今後の取り組みに対する所見
  - ・豪雪対策の強化への取り組みに対する所見
- 7 農業の担い手対策について
- ・農業の担い手の育成確保に向けた今後の重点的な取り組みに対する所見
  - ・農業法人の農業の主要な担い手としての位置付けや育成に対する所見
- 8 道産水産物の消費拡大について
- ・道産水産物の消費拡大に向けた重点的な取り組みに対する所見
- 9 教育行政について
- ・教育行政の重点的な取り組みに対する所見
  - ・幼児教育の無償化に対する認識
- 10 安全・安心の社会づくりについて

- ・道警察における平成25年の重点的な警察活動に対する所見
- ・振り込め詐欺を初めとする特殊詐欺対策の重点的な取り組みに対する所見

等について質問があり、知事、高井副知事、高原副知事、公営企業管理者、教育長及び警察本部長から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時33分休憩。午後1時3分再開し、



**金岩 武吉議員（公明）** から、

1 国の行政と道の対応などについて

- ・新政権の政策実現への対応に対する感想

- ・国政への意見反映のあり方に対する受け止め
- ・アベノミクスを追い風とした新生北海道の実現に対する所見
- ・国の政策と地方とのかかわりに対する見解

2 交付税の削減措置について

- ・国の一方的な都合による地方交付税の削減措置に対する所見

3 開発予算と道の財政負担について

- ・社会資本整備に係る財源確保に対する見解及び国の直轄事業にかかわる地域負担の廃止、軽減の国への申し入れに対する考え方

4 景気の回復と雇用の確保について

- ・国の緊急経済対策による政策を活用した北海道経済の活性化に対する所見
- ・道の融資制度の運用や指導・相談業務における中小企業側に立ったきめ細かな対応に対する考え方
- ・公共事業の雇用への効果に対する見解
- ・自然エネルギーを活用した発電事業に参入する企業が及ぼす経済効果に対する認識
- ・介護事業における雇用確保の検討及び改善策の国への働きかけに対する見解
- ・製造業における雇用人数と賃金単価の両面からの雇用確保対策に対する見解
- ・フード特区の推進や6次産業化など道産品の付加価値を高める取り組みに対する考え方
- ・雇用創出の大型プロジェクトの導入に向けた構想と計画の概略に対する所見

5 TPPをめぐる動きについて

- ・北海道における1次産業の持続的発展に向けた振興計画や対応策の考え方に対する見解
- ・TPP協定への参加による影響額の試算に対する

所見

6 エネルギー対策と環境問題について

- ・温暖化防止のための行動計画や省エネ対策の変更、見直しに対する考え方及び新エネルギー政策などの将来方向の検討に対する見解
- ・微小粒子状物質「PM2.5」の監視体制強化と実態把握に対する見解

7 道州制の実現について

- ・道州制に関する議論への印象や政府が目指す道州制への認識などに対する所見

8 教育行政について

- ・児童生徒のいじめや暴力行為に係る警察との連携及び道警察の対応に対する見解
- ・学力向上に向けた公立学校の週6日制導入の検討に対する所見
- ・児童生徒の保護者の意向把握も含めた土曜授業の必要性などに対する見解

等について質問があり、知事、高井副知事、高原副知事、教育長及び警察本部長から答弁。同議員から再質問あり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時19分散会。

**○3月5日（火）** 午前10時28分開議、諸般の報告の後、議長から、議場において3月2日からの低気圧による災害の犠牲者に対し、黙禱する旨の発言があり、全員起立の上黙禱。

**日程第1 議案第48号ないし第59号**を議題とし、知事から、3月2日からの低気圧による災害に関する発言並びに追加提出議案に関する説明。

**日程第1の議案第48号ないし第59号にあわせ、**

**日程第2 議案第1号ないし第47号**を一括議題として**一般質問**に入り、



**佐藤 禎洋議員（自民）** から、

1 原子力防災対策について

- ・国の原子力災害対策指針の改定を踏まえた原子力防災計画の修正の進め方に対する所見

- ・原子力防災計画などの見直しに向けた有識者専門委員選任の拡充に対する所見
- ・有識者専門委員の選定基準に対する所見

2 冬期間の交通安全対策について

- ・道路管理者間の連携に係る3月2日の暴風雪災害の受け止め及び連絡調整会議における通行規制の情報共有と対応に対する所見
- ・道の地域防災計画に基づいた仕組みづくりによる情報提供の検討に対する見解

- ・悪天候への対応を含めた観光の安全確保に向けた取り組みに対する所見
- ・道外旅行客の交通安全対策に係るこれまでの取り組みや今後の対策に対する所見
- ・宿泊業界や航空会社等の北海道外国人観光客ドライブ観光促進連絡協議会への参画に対する見解

### 3 就航路線の拡大について

- ・外国人観光客の誘客拡大に向けた新たな国際航空路線の開拓に対する見解

### 4 認知症疾患医療センターについて

- ・認知症疾患医療センターのこれまでの取り組み状況と成果及び道としての評価に対する所見
- ・認知症疾患医療センター未指定圏域の病院選定期間及び今後の取り組みに対する所見

### 5 空き家・廃屋対策について

- ・道内の市町村における空き家・廃屋対策への支援体制の整備などに対する見解

### 6 石狩湾新港地域の用水供給について

- ・石狩湾新港地域における用水供給のあり方に対する見解
- ・小樽・石狩両市の水道運営に係る今後の対応に対する所見
- ・石狩西部広域水道企業団の運営に係る今後の対応などに対する見解

等について質問があり、知事、危機管理監、総合政策部長、環境生活部長、保健福祉部長、経済部長、観光振興監、建設部長及び警察本部長から答弁。



#### 赤根 広介議員（民主）から、

##### 1 行財政運営について

- ・3月2日からの低気圧による暴風雪被害に対する見解
- ・暴風雪により道道で多くの犠牲者が生じたことに対する所見と今後の対応

- ・暴風雪災害において尽力された市町村への支援及び国との連携に対する所見
- ・「新たな行財政改革の取組み」における成果、課題、今後の展望に対する見解
- ・財政の健全化と社会資本の整備との両立に対する見解
- ・事務事業評価に係る具体的な成果、課題、今後の取り組みに対する見解

##### 2 観光振興について

- ・これまでの観光戦略における成果、課題、今

後の取り組みに対する見解

- ・長期滞在型観光の促進に係るこれまでの事業の結果、課題、今後の取り組みに対する見解
- ・外国人観光客の誘致に係るこれまでの成果、課題、今後の取り組みに対する見解
- ・北海道観光のくにつくり行動計画における目標指標の達成状況等に対する見解
- ・平成25年におけるプロモーションや旅行商品の開発に対する所見
- ・観光政策における財源確保に向けた法定外目的税となる宿泊税に対する見解
- ・道内観光における地場産業との連携に向けた取り組みに対する所見

##### 3 農業と食関連産業の振興について

- ・我が国の食料自給率の向上に向けた北海道農業の役割を果たすための今後の取り組みに対する見解
- ・施設園芸高度化事業に係る現在までの取り組み状況や今後の展望に対する見解
- ・農業ICTクラウドを利用した施設園芸生産の一層の高度化への取り組みに対する見解
- ・食品工業の付加価値向上に向けた課題、今後の取り組みに対する見解
- ・食クラスター活動の推進に向けたこれまでの成果、課題、今後の取り組みに対する見解

##### 4 バックアップ拠点構想について

- ・北海道バックアップ拠点構想の推進に向けたこれまでの取り組みや成果に対する見解
- ・北海道食料備蓄基地構想の具体化に向けた今後の取り組みに対する見解

等について質問があり、知事、総務部長、総合政策部長、観光振興監、食産業振興監及び農政部長から答弁。同議員から発言があり、議事進行の都合により午後零時10分休憩。午後1時19分再開し、



#### 吉川 隆雅議員（自民）から、

##### 1 バイオ関連産業について

- ・道外企業への製造委託の現状に対する認識
- ・道内の受託可能企業の情報が

取得できない現状を踏まえた今後の対応に対する所見

- ・開放型共同利用設備の整備等に向けた取り組みに対する所見
- ・バイオ関連企業の誘致や立地後のフォローアップの取り組みなどに対する所見

- ・道内バイオ企業の道外、海外への販路拡大に向けた取り組みに対する所見
  - ・本道における理工系学卒者の地元就職の現状認識及び道外流出の解消に向けた取り組みに対する所見
  - ・道内で生まれ育った人材が生かされる仕組みづくりの取り組みに対する所見
  - ・バイオ関連産業の振興に向けた今後の取り組みに対する見解
- 2 クール北海道の発信について
    - ・道経連や道内企業などと連携したクール北海道の海外への発信に向けた取り組みに対する所見
    - ・食クラスター活動等における食品のデザイン性を高める取り組みの位置付けと今後の取り組みに対する所見
  - 3 有機農業について
    - ・体系的に確立された技術が少ないことなどの課題がある有機農業の普及拡大に対する見解
  - 4 成熟社会総合フォーラムについて
    - ・成熟社会総合フォーラムにおけるこれまでの検討及び「成熟社会」の姿と取組方策に関する基本的な考え方に対する受け止め
    - ・成熟社会の実現に向けた市町村との連携協働のあり方を含めた今後の取り組みに対する所見
  - 5 下請業者の現状について
    - ・下請契約の現状認識と下請契約の適正化に向けたこれまでの取り組みに対する所見
    - ・ダンピング受注対策の強化や道発注工事における請負金額の詳細な調査などの取り組みに対する見解
  - 6 HACについて
    - ・旅客収入の2月実績値が計画を下回ったことへの受け止めと今後の対応に対する所見
    - ・日本航空とのコードシェアによる収益改善の効果に対する受け止め
    - ・現行事業計画の修正案の検討に向けた今後の取り組みに対する考え方

等について質問があり、知事、総合政策部長、経済部長、食産業振興監及び建設部長から答弁。同議員から発言。



**笹田 浩議員（民主）** から、

1 市町村合併について

- ・市町村合併後の現状に対する考え方
- ・合併算定替から一本算定となる

普通交付税減少に向けたこれまでの道の取り組みに対する所見

- ・合併市町村への支援に係るこれまでの取り組みと今後の対応に対する所見

2 地域医療の再生について

- ・総合内科医養成事業に関するこれまでの成果と今後の取り組みに対する所見
- ・地域住民への受診動向や医療機能情報の提供に対する所見
- ・自治体病院等広域化・連携構想における地域住民への情報提供の方法及び策定後の推進状況に対する所見
- ・地域センター病院の機能強化に向けた必要な医師の確保への支援に対する所見
- ・地域医療再生交付金の活用に向けた今後の対応に対する見解

3 耕作放棄地対策について

- ・耕作放棄地対策に係る荒廃農地に対する受け止め
- ・荒廃農地の未然防止や農地再生対策及び植林の取り組みの必要性に対する所見

4 ホタテ養殖業の経営安定について

- ・ホタテ養殖業の経営安定に向けた労力軽減のための技術改良などの取り組みに対する見解

5 土砂災害対策について

- ・近年の道内の土砂災害の発生状況と特徴に対する所見
- ・土砂災害対策におけるハード・ソフト対策のこれまでの取り組み及び砂防設備等の維持管理に対する所見
- ・土砂災害に対する警戒避難体制の構築に向けた市町村への支援の取り組みに対する所見
- ・今後の融雪期などに向けた土砂災害の防止対策に対する所見

6 教育課題について

- ・熊石高校の教育活動の充実に向けた今後の取り組みに対する所見
- ・熊石地区から八雲高校への通学手段の確保に向けた方策に対する所見
- ・道立高等学校における木造校舎の状況及び整

## 備に向けた今後の取り組みに対する見解

等について質問があり、知事、地域振興監、保健福祉部長、農政部長、建設部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時57分休憩。午後3時24分再開し、



**中野 秀敏議員（自民）** から、

### 1 社会資本整備の重点化方針について

- ・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針に基づくこれまでの取り組み状況と評価に対する所見

- ・防災・安全交付金の創設による国土強靱化に向けた取り組みの受け止め、防災・減災の予算確保及び改訂作業中の重点化方針への反映に対する所見
- ・重点化方針改訂におけるバックアップ拠点構想の位置付け及び推進に向けた取り組みに対する所見
- ・重点化方針の見直しに係る新たな整備と維持管理、更新への取り組みに対する考え方

### 2 消防の広域化について

- ・北海道消防広域化推進計画における消防の広域化に対する認識及び平成25年度以降の見直しの観点に対する所見

### 3 生活保護世帯の子どもたちの学力向上対策について

- ・子どもの健全育成支援事業の成果や課題に対する認識
- ・支援事業の全市町村での実施に向けた対応に対する所見
- ・支援事業の実施に係る小学生の対象拡大に対する見解

### 4 石炭対策について

- ・我が国の電力供給における石炭の位置付けに対する認識
- ・産炭国石炭採掘・保安技術高度化事業の継続に対する認識と今後の対応
- ・環境調和型の石炭利用を実現するクリーンコールテクノロジーの開発に対する今後の対応の考え方

### 5 東郷ダムについて

- ・東郷ダムに係る北海道開発局からの対策案への判断及びダム改修に係る地元負担の取り扱いに対する見解

等について質問があり、知事、総合政策部長、保健福祉部長及

び経済部長から答弁。



**松山 丈史議員（民主）** から、

### 1 生物の多様性について

- ・生物多様性保全条例に基づく生物多様性保全計画や指定餌づけ行為、指定外来種などの

検討に対する所見

- ・指定餌づけ行為に係るドバトへの規制強化などに対する所見
- ・トド対策に係る漁業ハンターの育成に対する所見
- ・エゾシカ対策に係る個体数削減に向けたオオカミの再導入に対する所見

### 2 都市鉱山について

- ・小型家電リサイクル法への対応に係る市町村の小型家電回収の意向状況に対する認識
- ・小型家電の分別回収に取り組む市町村への財政的な支援に対する所見

### 3 環境配慮契約法について

- ・環境配慮契約法に基づく基本方針の改正を踏まえた今後の対応に対する所見
- ・優良認定産廃処理業者の増加に向けた対応に対する所見

### 4 国際航空路線誘致について

- ・道の国際航空路線の誘致活動に対するこれまでの評価
- ・道内空港における国際航空路線の誘致指針における取り組み主体の明確化等に対する所見
- ・国際航空路線の誘致活動に係る予算確保に対する所見
- ・北海道の国際航空路線誘致に係る補助制度の見直しに対する所見
- ・道内空港を中継地としたベトナム路線の誘致に対する所見

### 5 高等教育について

- ・グローバル化に対応した大学の取り組みに対する所見
- ・グローバル化に対応した大学づくりや就学環境の整備に対する所見

等について質問があり、知事、総務部長、環境生活部長、水産林務部長及び建設部長から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時44分散会。

**○3月6日（水）** 午前10時5分開議、諸般の報告の後、



**日程第1 議案第1号ないし第59号を議題とし、  
一般質問を継続。**



**三好 雅議員（自民）** から、

**1 地域づくり拠点としての振興局の体制整備について**

- ・来年度の機構改正に向けた各振興局独自の組織体制整備へ

の取り組みに対する所見

**2 集落対策について**

- ・集落が直面している課題の解決に向けた対策への対応に対する所見
- ・市町村に対する課題調査を踏まえた具体的な取り組みの支援内容に対する所見

**3 離島振興について**

- ・北海道離島振興計画及び離島町の振興計画を進めるに当たっての考え方などに対する所見
- ・国境離島関連法案に係るこれまでの取り組みと今後の対応の考え方
- ・国境離島の考え方を踏まえた北海道離島振興計画などへの反映に対する所見

**4 情報システムの運用について**

- ・情報システムの運用に係る事故防止に向けた取り組みに対する所見

**5 エゾシカ対策について**

- ・エゾシカ肉の道内消費拡大に向けた今後の取り組みに対する見解
- ・エゾシカ肉の道外での利用促進に向けた今後の戦略に対する所見
- ・エゾシカ肉の付加価値向上に向けた今後の取り組みに対する所見

**6 世界自然遺産について**

- ・知床における世界自然遺産登録による成果とメリットに対する所見
- ・登録に向けた取り組みの進め方及び地域への支援に対する所見
- ・世界自然遺産などの国際的な取り組みを題材とした環境教育の充実に対する見解

**7 除排雪体制について**

- ・道路の除排雪の基本的な考え方に対する所見
- ・道路の重要性、使われ方に応じた除排雪の方法に対する所見
- ・効果的な除排雪に向けた関係機関との連携や豪雪地帯における取り組みの情報共有に対する所見
- ・冬期交通の確保に向けた住民の協力を得る取

り組みに対する所見

- ・来シーズンの除排雪の実施に向けた今後の取り組みに対する所見

- ・暴風雪による農業被害状況の把握及び被害対策に対する所見

- ・暴風雪災害に関わる児童生徒への心のケアに対する見解

**8 学校の職業体験活動について**

- ・本道の中学校、高等学校における職場体験活動の取り組みに対する所見
- ・職場体験活動等における安全確保に対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、地域振興監、環境生活部長、食産業振興監、農政部長、建設部長及び教育長から答弁。



**梶谷 大志議員（民主）** から、

**1 道立病院について**

- ・新・北海道病院事業改革プラン（原案）における道立病院の基本理念に対する所見

- ・改革プランにおける経営形態見直しの方向に対する所見

- ・改革プランにおける一般会計負担金の見通しの根拠に対する認識

- ・確実な病院改革を実行するための改革スケジュールの必要性に対する所見

- ・改革プランの点検評価、公表等に対する所見

**2 北海道新幹線について**

- ・カウントダウン・プログラムの推進に向けた庁内の推進体制や開業後の取り組みに対する所見

- ・開業効果の波及、拡大に向けた取り組みなどに対する所見

- ・カウントダウン・プログラムの推進に係る道の役割及び経済界、沿線自治体などとの調整に対する所見

- ・札幌延伸に伴う道財政の中期展望への影響や道負担に見合う開業効果に対する所見

**3 技専の役割と人材育成について**

- ・高等技術専門学院と民間との競合状況に対する現状認識

- ・札幌技術専門学院の現行科目を廃止した場合における民間での補完の可能性に対する認識

- ・道が担うべき役割や札幌技術専門学院の現行科目の抜本的な見直しに対する認識

- ・建設業を支える技術者の確保育成に向けた取り組みに対する所見
- ・抜本的な課題解決に向けた横断的な協議と今後の方向性に対する所見

#### 4 HACについて

- ・修正事業計画を見直す事態となったことへの知事の責任の明確化に対する所見
- ・経営検討委員会に係るオブザーバーの参加と今後の経営状況の監視・指導体制の構築に対する所見
- ・運航体制の精査、中長期的な視点に立った機材数や機材の更新、経営悪化による存廃、委託化の検討に対する所見
- ・一時的な資金繰りの短期償還する枠組み及び今後の資金繰りの見通しに対する所見

#### 5 北海道のイメージアップについて

- ・イメージアップキャンペーン推進事業以降のこれまでの取り組みと成果に対する所見
- ・ロゴマークの使用状況の実態把握に対する所見
- ・イメージアップ推進に向けた今後の取り組みに対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、保健福祉部長、経済部長及び建設部長から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時59分休憩。午後1時3分再開し、



#### 花崎 勝議員（自民）から、

##### 1 新たな科学技術振興戦略について

- ・現行の北海道科学技術振興戦略のこれまでの取り組みと今後の課題に対する所見

- ・新たな戦略における北海道の目指す姿と重点的分野に対する所見
- ・新たな戦略におけるイノベーションの創出に向けた取り組みに対する所見
- ・新たな科学技術振興戦略の推進体制強化への取り組みに対する所見
- ・国際科学イノベーション拠点整備事業に係る提案内容や戦略との関わりに対する所見
- ・科学技術の一層の振興発展に向けた今後の取り組みに対する見解

##### 2 レアメタルの回収について

- ・小型家電回収モデル事業の成果と課題に対する認識

- ・小型家電リサイクル法の施行に伴う市町村の使用済み小型家電回収の実施予定がない理由に対する所見
- ・小型家電リサイクル法の施行に伴う道の対応に対する所見
- ・レアメタルに関する技術開発の取り組み状況と今後の進め方に対する見解

#### 3 いじめ問題について

- ・いじめの防止に向けた「心のノート」を十分に活用した道徳教育の充実に対する見解
- ・保護者との連携に向けた、子どもの学校へ行ってみよう運動の展開に対する見解
- ・いじめ問題における児童生徒の取り組みに対する所見

#### 4 学校図書館について

- ・学校図書館の図書標準達成に向けた取り組みに対する見解
- ・学校に図書を贈る取り組みの推進に対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、環境生活部長及び教育長から答弁。



#### 森 成之議員（公明）から、

##### 1 防災・減災ニューディールについて

- ・老朽化した社会資本の整備に向けた今後の取り組み及び予算の早期執行に対する所見

- ・道路施設にかかる一斉点検の調査、点検の内容及び今後の具体的な対応に対する所見
- ・災害時における国道230号線の代替道路の整備に対する所見
- ・道央圏での高速ネットワーク等の整備に対する所見
- ・暴風雪災害を教訓とした交通障害などへの対応に対する所見

##### 2 中小企業対策について

- ・金融円滑化法の期限切れに伴う中小企業へのサポートに対する所見
- ・金融円滑化法の期限切れ到来に伴う金融機関などとの連携に対する所見

##### 3 札幌市との連携について

- ・先般の行政懇談会における懇談結果を踏まえた今後の具体的な取り組みに対する所見

##### 4 国際会議の誘致について

- ・国際会議の誘致に係るこれまでの取り組みの

評価と今後の見通しに対する所見

5 農業の振興について

- ・本道農業を生かした国際競争力の強化に向けた取り組みの加速に対する所見
- ・国のBSE対策の見直しに係る今後の対応に対する所見
- ・畑作農業の輪作体系に係る作付面積の確保に向けた今後の重点的な取り組みに対する所見

6 日本海ニシンの資源対策について

- ・日本海ニシンの資源増大に向けた今後の取り組みに対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、経済部長、農政部長、水産林務部長及び建設部長から答弁。



**八田 信之議員（自民）** から、

1 有機農業について

- ・有機農業の拡大に向けた取り組みに対する所見
- ・学校給食などにおける有機農産物の利用促進に対する見解

2 丘珠空港をめぐる問題について

- ・道内航空ネットワークの中核として位置付けられている丘珠空港の役割に対する見解
- ・丘珠空港の滑走路延長やジェット化に対する見解
- ・丘珠空港における地域の発展に貢献する取り組みに対する所見
- ・丘珠空港に係る重要な課題の解決促進に向けた道と札幌市との連携に対する見解

3 HACの経営安定について

- ・丘珠空港を拠点とするHACの経営状況と安定運航に向けた今後の対策に対する所見

4 自転車の走行環境等について

- ・自転車道の整備状況に対する認識及び今後の取り組みに対する所見
- ・自転車道の総合交通対策に基づく今後の取り組みに対する所見

5 高齢者対策について

- ・高齢者の生活の安定、安心に向けた生活支援のサービスや介護サービスなどに対する所見
- ・介護人材の確保・定着促進に向けた今後の取り組みに対する所見
- ・シニアが輝く、いきいき社会戦略における施策に係るこれまでの評価及び今後の展開に対する所見

等について質問があり、知事、保健福祉部長、食の安全推進監、

建設部長及び警察本部長から答弁。議事進行の都合により午後2時53分休憩。午後3時19分再開し、



**八田 盛茂議員（自民）** から、

1 市町村における消防業務について

- ・救急隊員が行う応急処置の範囲拡大に伴う救急救命士の教育への支援に対する所見

育への支援に対する所見

- ・災害時における消防団員の安全確保のルールづくりに向けた今後の対応に対する所見

2 漁港における親水施設の整備について

- ・人々が安全に海とふれあうことができる親水施設の整備に対する見解

3 外航クルーズ船の誘致について

- ・環日本海クルーズ推進協議会のこれまでの取り組み及び道の支援に対する所見
- ・関係機関などと連携した外航クルーズ船受け入れへの取り組みに対する所見
- ・小樽港における係留施設の整備や入国審査などの制度改正に対する国への要望状況及び今後の見込み
- ・各港湾管理者が取り組む外航クルーズ船の誘致への積極的な支援に対する見解

等について質問があり、知事、危機管理監、水産林務部長及び建設部長から答弁。



**北口 雄幸議員（民主）** から、

1 支庁制度改革と自治のあり方について

- ・支庁制度改革に係るこれまでの取り組みの成果と課題及び

支庁制度改革の検証に対する所見

- ・新たな自治のかたちづくり条例の制定に関する考え方
- ・小規模自治体も含めた北海道の自治のあり方に対する考え方

2 道有未利用地の活用について

- ・道有未利用地の活用に向けた貸し付けに係る賃貸料や入札のあり方などに対する見解

3 地域医療について

- ・江差・羽幌病院周辺地域の自治体病院等広域化・連携構想に基づく行動計画の策定状況や今後の取り組みに対する所見
- ・在宅医療に係る地域連携体制の構築や医療機関等の充実に向けた取り組みに対する所見
- ・がんの在宅医療、緩和ケアに関する今後の取

り組みに対する所見

4 介助犬の育成・認定について

- ・本道における介助犬の育成に向けた検討状況と今後の対応に対する所見

5 道立自然公園のスノーモビルの乗り入れについて

- ・天塩岳道立自然公園におけるスノーモービルの乗り入れ規制に対する見解
- ・スノーモービルの乗り入れ規制地区における監視強化に対する見解

6 漁業者の安全対策について

- ・漁船の海難事故防止対策に対する見解

等について質問があり、知事、地域振興監、環境生活部長及び保健福祉部長から答弁。同議員から再質問があつて、議事進行の都合により午後4時29分散会。

○3月7日（木） 午前10時2分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第59号を議題とし、一般質問を継続。**



**吉田 祐樹議員（自民）から、**

1 市町村間の広域的な連携について

- ・広域的な連携に対する基本的な認識と取り組み姿勢

- ・広域的な連携に対する道内市町村の受け止め方及びこれまでの取り組み
- ・広域連携推進のための新たな職員派遣制度に基づく市町村の取り組みに対する所見
- ・市町村間の広域的な連携を促進するための今後の取り組みに対する所見

2 道と札幌市との二重行政について

- ・道と札幌市との二重行政に関する課題に対する所見
- ・二重行政の課題への対応に係る新たな協議の場における協議の方針に対する所見
- ・二重行政に係る今後の取り組み姿勢に対する所見

3 鳥獣被害対策について

- ・都市部等での鳥獣捕獲における、わなの活用促進に対する見解
- ・鳥獣被害対策における狩猟者等の確保に向けた取り組みに対する見解
- ・緊急捕獲等対策に係る交付金の活用要件となる市町村の計画策定への支援に対する見解

4 中小企業対策について

- ・事業継承のこれまでの取り組み及び現状と課題の認識に対する所見
- ・事業継承に係る課題の解決に向けた今後の取り組みに対する所見
- ・創業促進に向けた今後の取り組みに対する所見

5 観光振興について

- ・修学旅行の北海道誘致に向けた受け入れ体制の整備に関する取り組みの成果に対する所見
- ・新幹線開業に合わせた修学旅行の誘致に向けた今後の取り組みに対する見解
- ・震災後における外国人観光客入込の回復に向けた取り組みと現状認識に対する所見
- ・今後の外国人観光客の誘致に向けた取り組みの重点的な展開に対する所見

6 次世代北方型居住空間モデル構想について

- ・構想の推進に向けた庁内関係部局の組織的連携の強化や研究機関などと連携した取り組みに対する所見
- ・構想の実現に向けた先進的な取り組みの全道的な展開に対する所見

等について質問があり、知事、地域振興監、環境生活部長、経済部長、観光振興監、農政部長及び建設部長から答弁。



**道下 大樹議員（民主）から、**

1 道税と本道経済について

- ・地方法人特別譲与税の廃止の前提条件である偏在性が少なく安定性の高い地方税体系の

確立に対する認識

- ・地域主権の確立に向けた地方税源の充実に向けた今後の対応に対する所見
- ・経済界への給与引き上げの働きかけに対する見解

2 障がい者の権利擁護と雇用・就労支援について

- ・北海道障がい者条例（略称）のこれまでの効果と検証、課題に対する所見
- ・今後の条例改正などの取り組みに対する所見及び障害者差別禁止法の早期成立への見解と今後の対応
- ・北海道障がい者権利擁護センターに係る活動の周知内容及び今後における市町村、北海道労働局との連携に対する所見
- ・民間企業の人材障がい者の雇用拡大に向けた

就労支援の充実に対する見解と今後の対応

- ・道内市町村における知的障がい者、精神障がい者への就労支援の実態に関する見解と今後の対応
- ・道教委における障がい者の法定雇用率達成に向けたこれまでの対応と今後の取り組みに対する所見

### 3 少人数学級等の取り組みについて

- ・政府の少人数学級計画断念の判断に対する見解
- ・少人数学級の推進に係る習熟度別指導に対する見解及び少人数教育の推進、拡大に向けた今後の対応
- ・全国学力・学習状況調査の結果公表に係る文部科学省の実施要領にのっとりした対応に対する見解
- ・広域人事制度の見直しに対する今後の対応
- ・精神疾患による休職者、早期退職者の減少及び時間外勤務縮減に向けた取り組みに対する今後の対応
- ・生活保護基準の引き下げによる修学援助費の支給額引き下げ、認定基準額の見直しの要請に対する今後の対応

等について質問があり、知事、総務部長、保健福祉部長、経済部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があり、知事及び教育長から答弁。



**梅尾 要一議員（自民）から、**

#### 1 北海道都市型地震災害対処訓練について

- ・1月に実施された訓練の成果と課題に対する認識
- ・災害対策本部の設置環境の見直しに対する見解
- ・災害対策本部の班編制に対する認識と今後の対応
- ・災害発生時における防災関係機関や医療関係機関等の活動受援体制の検討に対する所見
- ・災害時における円滑な救助活動に向けた航空機の運用調整に対する所見
- ・災害時連携協定を締結している企業等の救援物資等の供給能力などの把握に対する所見
- ・災害時におけるUTM座標地図を活用した情報共有の取り組みに対する所見
- ・市町村と自衛隊との災害時連携協定の締結に向けた市町村の取り組みへの支援に対する所見

見

### 2 空港の民営化について

- ・国会に再提出予定の空港経営改革に係る法案に対する所見
- ・道内空港のあり方検討等のために行った海外事例調査の結果及び調査結果の活用に対する所見
- ・道内空港の効率化に向けたこれまでの取り組みに対する所見
- ・国の空港経営改革に対する他県の検討状況や対応の方向性に対する考え方
- ・道内空港運営のあり方に関する今後の対応に対する考え方

### 3 道産食品の輸出促進について

- ・安全、安心で高品質な道産農水産物の輸出促進に向けた今後の取り組みに対する所見
- ・ハム、ベーコンなどの加工食品の輸出規制への対応に対する所見

### 4 高校における発達障がい支援連携モデル事業について

- ・道立高校4校で実施されているモデル事業の成果と課題に対する所見
- ・期待の高いモデル事業の本格実施に対する見解

等について質問があり、知事、危機管理監、経済部長、建設部長及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後零時19分休憩。午後1時27分再開し、



**高橋 亨議員（民主）から、**

#### 1 北海道新幹線について

- ・北海道新幹線に関するJR北海道の駅名決定スケジュールと道の具体的な調整に対する所見

見

- ・北海道新幹線の新函館（仮称）駅と函館駅を結ぶアクセス列車に対する認識

### 2 エネルギー問題について

- ・道北・道東地域の送電網整備の具体的な内容と道のかかわりに対する所見
- ・民間企業による再生可能エネルギー発電計画の状況及び計画の具現化に向けた取り組みに対する所見
- ・道政執行方針における地域防災力の向上に係る「自助」、「共助」の考え方に対する所見
- ・原発立地県における原子力災害時の自家用車避難に対する所見

- ・原子力災害時における自家用車避難に係る基準の考え方
- ・自家用車避難に係る基準に沿ったマニュアルの策定に対する所見
- ・泊原発の使用済み核燃料の泊原発敷地内での暫定保管に対する見解
- ・本格的な工事が再開する予定の大間原発に対する所見

### 3 TPPについて

- ・日米首脳会談の共同声明に対する受け止め
- ・TPP交渉参加に関する自民党の判断基準に対する所見
- ・TPP問題に関する道民合意の具体的な確認方法等に対する所見
- ・TPP交渉参加にかかわる21項目に対する考え方
- ・TPP交渉の参加表明の際における道の対応に対する所見

### 4 HACについて

- ・新たな再建計画を委託した監査法人の金融庁からの処分及び計画の信頼性に対する所見
- ・三沢線への乗り入れの再考に対する所見
- ・JALとのコードシェアに係る座席買い取りによる共同運航に対する所見
- ・旅客収入が3カ月連続で減収となったことを踏まえた事業計画の修正に対する所見

### 5 円安の影響について

- ・アベノミクスの円安による道民生活や産業などへの影響に対する所見
- ・円安による石油製品等の価格上昇への対策に対する所見

### 6 スポーツ指導者について

- ・武道必修化された中学校体育の授業中における柔道の事故に対する受け止め
- ・武道必修化における柔道の指導者確保に対する所見
- ・武道の外部指導者の招聘に対する見解
- ・武道必修化における柔道の指導方法や評価手法等に対する所見
- ・スポーツ王国北海道の推進に向けた具体的な取り組みに対する所見
- ・スポーツ王国北海道に向けた指導者や競技環境の整備に対する所見

等について質問があり、知事、危機管理監、総合政策部長、環境生活部長、経済部長、建設部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があり、知事及び教育長から答弁。同議員から再々

質問があり、知事から答弁。



**田中 芳憲議員（自民）** から、

### 1 道の規制・基準の緩和について

- ・地域の課題に対応するための道の規制、基準の緩和に対する

見解

### 2 地球温暖化防止対策について

- ・地球温暖化防止対策に関する施策のこれまでの成果に対する評価
- ・カーボンオフセットを活用した森林づくりの推進に係る今後の取り組みに対する考え方
- ・泊発電所が再稼働しない場合の道内における温室効果ガス排出量の推計に対する認識

### 3 住宅供給公社の経営状況について

- ・北海道住宅供給公社の債務返済の見通しに対する認識
- ・住宅供給公社への短期貸付に係る今後の対応の考え方

### 4 教科書の採択について

- ・教科書採択地区の変更に係る手続きに対する所見
- ・教科書採択地区のあり方に対する見解
- ・教科書採択にかかわる保護者等の意見に対する見解
- ・教科書採択地区にかかわる市町村教育委員会への指導、助言、援助に対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、環境生活部長、建設部長及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後3時10分休憩。午後3時36分再開し、



**久保 雅司議員（民主）** から、

### 1 改正高年齢者雇用安定法施行について

- ・共済年金支給年齢の引き上げに合わせた新たな再任用制度

の創設などに対する見解

### 2 指定管理者制度について

- ・道営住宅の指定管理者制度導入による成果や課題に対する所見
- ・道営住宅における指定管理の民間参入が少なかった理由及び次期指定管理者の公募に向けた民間参入促進に対する所見
- ・指定管理の期間延長に係る検討経過や見通しに対する所見

### 3 道営住宅の建設などについて

- ・パッシブ技術を活用した道営住宅や学校の屋外体育館の整備に対する所見
- 4 道警察自転車総合対策推進計画について
- ・推進計画における目指す目標及び実現するための主な手立てに対する所見

等について質問があり、知事、総務部長、建設部長、教育長及び警察本部長から答弁。



**東 国幹議員（自民）から、**

- 1 公務員獣医師について
- ・道に勤務する獣医師の確保に向けた給与面及び代替職員確保などの処遇改善の取り組み

に対する所見

- ・バイオハザードに配慮した施設整備・更新及び最新獣医学習得のための予算措置に対する見解

2 本道農業と農業高校について

- ・農業高校における担い手育成の期待に対する所見
- ・農業高校との連携強化による産業人材の育成に対する見解
- ・都市部における農業高校の定員増への見解及び農業高校の未来像に対する所見

3 生活保護について

- ・国の生活保護基準の見直しに対する見解
- ・道内の生活保護費不正受給に係る警察官OBの配置状況と評価
- ・生活保護基準の適正実施に向けた今後の取り組みに対する所見

4 修学旅行について

- ・高等学校において実施されている修学旅行のねらいに対する所見
- ・修学旅行の実施内容及び事前・事後学習の導入に対する所見
- ・修学旅行の改善充実に向けた今後の取り組みに対する所見

等について質問があり、知事、総務部長、保健福祉部長、経済部長、農政部長及び教育長から答弁があり、議事進行の都合により午後4時34分散会。

**○3月8日（金）** 午前10時11分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第59号**を議題とし、**一般質問**を継続。



**安藤 邦夫議員（公明）から、**

1 地域振興対策について

- ・地域重視の方針によるこれまでの取り組みの成果に対する認識

- ・地域が抱えるさまざまな課題への対応及び地域振興関連予算の取り組みに対する所見
- ・今後の地域づくりにおける包括交流連携のねらい及び地域づくりの主役である市町村への支援に対する所見

2 高等技術専門学院について

- ・高等技術専門学院中長期ビジョンの中期構想に係る第Ⅰ期の成果と第Ⅱ期の取り組みに対する所見
- ・苫小牧高等技術専門学院の科目の見直しなどの検討状況に対する所見
- ・高等技術専門学院における自動車関連産業の人材育成の取り組みに対する所見

3 難病対策について

- ・国の難病対策の抜本的な見直しに対する所見及び患者の自己負担軽減に向けた国への要請に対する所見

4 福祉・教育施設等の防火対策について

- ・社会・教育施設等における消防設備の総点検と防火安全対策の強化に対する所見
- ・認知症高齢者グループホーム等における入所者定員超過の実態、スプリンクラーの設置状況及び未設置施設への対応に対する所見

5 水道施設の整備について

- ・水道施設整備の更新や耐震化などの早急な取り組みに対する所見
- ・水道の広域化に向けた今後の取り組みの進め方に対する所見

等について質問があり、知事、地域振興監、環境生活部長、保健福祉部長、経済部長及び教育長から答弁。



**中司 哲雄議員（自民）から、**

1 ものづくり産業の振興について

- ・自動車関連産業の集積促進に向けた今後の取り組みに対する所見

- ・自動車関連企業のさらなる育成に対する見解
- ・先進的な研究開発を行っている道内企業への支援及び特許の問題に対する所見
- ・地場企業の技術向上に向けた大手企業出身技

術者などの活用に対する所見

2 北海道ブランドについて

- ・北海道ブランドを生かした北海道ぐるみでの販路拡大に対する所見
- ・クールビズの取り組みにおける北海道独自のデザインによる服装での実施に対する所見
- ・北海道発ファッションづくりにおけるアイヌの伝統文化を取り入れたデザインによる情報発信に対する受け止め
- ・アイヌ文化のファッション化の推進母体となるブランド管理主体の整備に対する所見

3 農業水利施設を利用した小水力発電について

- ・農業水利施設を利用した小水力発電の推進方法に対する所見

4 北方領土問題について

- ・義務教育時における北方領土教育に対する所見
- ・民間レベルにおけるロシア極東地域との交流の考え方と道の役割に対する所見

5 教員の初任者研修について

- ・初任者教員の経歴別の構成割合に対する所見
- ・初任者研修における経歴等の配慮及び研修対象外の見直しに対する所見
- ・新任教員に係る小規模校配置の見直し及び適切配置できない場合の研修方法に対する所見
- ・教員研修のあり方に対する所見

等について質問があり、知事、環境生活部長、経済部長及び教育長から答弁。議事進行の都合により午前11時24分休憩。午後1時4分再開し、



**三井 あき子議員（民主）** から、

1 道州制と国の出先機関改革について

- ・道州制特区推進法に基づく道の提案に対する国の対応など

の評価

- ・今後の道州制の議論に向けた制度設計に対する所見
- ・国の出先機関改革に対する現状認識と今後の対応
- ・国の出先機関の事務事業と道との二重行政に対する現状認識と今後の対応
- ・国の事務、権限の移譲に伴う財源措置の課題に対する認識と今後の対応
- ・公共事業にかかわる北海道特例問題に対する認識と今後の対応

- ・移譲事務にかかわる国の関与に対する認識

2 公共工事による地域経済の活性化について

- ・適期発注の今後の取り組み及び寒冷積雪期施工の暖房養生費、除雪費の適切な上乗せに対する所見
- ・道内の公共工事設計労務単価の減少状況及び適正な労務単価基準の検討に対する所見
- ・建設業の社会保険未加入対策に係る法定福利費の計上方法に対する所見

3 1次産業における男女平等参画について

- ・1次産業に従事する女性の現状認識と改善方法に対する所見
- ・1次産業における女性の経営参画が低迷している現状に対する認識
- ・家族経営協定の締結推進に向けた今後の具体的な進め方
- ・男女平等参画社会に関する学習の今後の取り組みに対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、地域振興監、環境生活部長、建設部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。



**藤沢 澄雄議員（自民）** から、

1 L1津波への対応について

- ・L1津波に備える設計津波水位の市町村等への説明や調整に対する所見

2 農地集積と耕作放棄地問題について

- ・今後における荒廃農地の再生利用や農地集積に関する課題の解消に向けた取り組みに対する所見

3 海外成長の取り込みについて

- ・海外からの投資受け入れの促進に向けたこれまでの取り組みに対する所見

4 いじめ・不登校対策について

- ・いじめ・不登校対策における、たくましい人間づくりの発想の必要性に対する考え方

5 道徳教育について

- ・道徳教育の教科化とこれからの道徳教育のあり方に対する所見

6 親学について

- ・学校と保護者間の信頼関係の構築や教育に対する親の理解の深化に向けた考え方

7 小中学校の土曜授業について

- ・他都府県における土曜授業の事例の検証や導入に向けた検討の取り組みに対する所見



## 8 履修進度について

- ・授業における教科の進みぐあいの現状認識や対策に対する見解

等について質問があり、知事、経済部長及び教育長から答弁。

議事進行の都合により午後2時30分休憩。午後3時2分再開し、



**星野 高志議員（民主）** から、

### 1 建国の気概について

- ・道政執行における建国の気概に対する所見

### 2 ローカルサマータイムについて

て

- ・道が実施した4年間のサマータイム実証実験の検証に対する所見
- ・北海道でのサマータイム導入のメリット及び前回の実験の検証、総括を踏まえた今後の取り組みに対する所見

## 3 日本の再生可能エネルギー発電所としての地位について

- ・本道における再生可能エネルギーの導入状況及び再生可能エネルギーの潜在力に対する所見
- ・北本連系に係る再生可能エネルギーの導入促進のための融通への変更及び国の責任による連系増強に対する所見
- ・本道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの潜在力を踏まえた本道の役割や意気込みに対する所見
- ・再生可能エネルギー発電事業への新規参入に向けた国の抑制ルールの見直しに対する所見

## 4 道外移出再生可能エネルギー発電税等について

- ・発電事業における本道への経済効果に対する所見
- ・道外移出再生可能エネルギー発電税など法定外課税の将来的導入に対する所見
- ・課税の可能性の検討に対する所見

## 5 1次製品の道外移出について

- ・類似する経済構造にある東南アジアの原木輸出規制の取り組みに対する評価
- ・1次製品の付加価値向上に向けた農畜水産物への主権の行使に対する見解

## 6 小水力発電と水利権について

- ・水利権の認識と水利権をめぐる実態に係る津軽海峡以南との相違に対する所見
- ・小水力発電における水利権に対する所見

- ・小水力発電における水利権手続きに対する所見

## 7 北海道の建国記念日について

- ・北海道の建国記念日としての意義を持つ「道民の日」の制定に対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、経済部長、水産林務部長及び建設部長から答弁。



**小野寺 秀議員（自民）** から、

### 1 商工業振興事業などについて

- ・緊急雇用対策事業におけるメニューや委託先の決定に対する所見

- ・北海道商工会連合会が行っている中小企業退職金共済が保有する仕組債に対する所見
- ・連合会への道職員の派遣など道とのかかわりに対する見解
- ・連合会や商工会への補助金の拠出に係る費用対効果の観点からの評価に対する見解
- ・商工業振興事業の事業効果の確認などに対する見解

### 2 私立学校のいじめ等について

- ・私立学校における問題事案が発生した場合の対応に対する所見
- ・私立学校における問題事業に関する対応例の作成に向けた関係団体等との連携及び各学校における具体的な活用方法に対する所見

### 3 学校給食について

- ・栄養バランスの取れた食事提供及び保護者などの意見反映に向けた各市町村への指導に対する見解

等について質問があり、知事、総務部長、経済部長及び教育長から答弁があつて、同議員から発言があり、議事進行の都合により午後4時12分散会。

**○3月11日（月）** 午後2時25分開議、諸般の報告の後、議長から、議場において東日本大震災による犠牲者に対し黙禱する旨の発言があり、全員起立の上黙禱。

**日程第1 議案第1号ないし第59号を議題とし、一般質問を継続。**



**勝部 賢志議員（民主）** から、

### 1 地方公務員給与の引き下げについて

- ・国からの給与減額の要請に係る人事委員会勧告制度に対す

る見解

- ・国からの給与減額要請がラスパイレス指数を根拠としていることに対する認識
- ・地方交付税の減額措置による地方公務員給与削減の政策手法に対する見解
- ・地方公務員給与のあり方に対する認識と今後の対応に対する見解

2 子育て支援策の推進について

- ・子育て支援施策に係るこれまでの取り組みの成果と課題に対する所見
- ・子育て支援拠点事業の今後の進め方に対する所見
- ・北海道オリジナルの子育て支援拠点の整備に対する見解
- ・子育て支援拠点施設における母親の悩み相談や一時預かりなどの機能充実に対する見解

3 中小企業の支援について

- ・中小企業金融円滑化法の期限終了に伴う相談件数の増加に向けた支援体制に対する見解
- ・中小企業向けの経営力強化貸付制度に係る融資額の増額も含めた今後の対応に対する見解

4 TPPについて

- ・TPP協定交渉の正式参加表明に向けた断固反対の行動の取り組みに対する見解
- ・今後におけるTPPへの姿勢などに対する見解

5 教育課題について

- ・学力向上に関する目標を全国平均以上に掲げたことに対する所見
- ・教職員研修制度の改善に向けた考え方及び市町村教育委員会等との連携に対する所見
- ・学校力向上に関する総合実践事業の指定校の取り組みの成果や課題に対する所見
- ・総合実践事業の指定校における加配教職員の活用状況に対する所見
- ・総合実践事業におけるアドバイザーの委嘱状況などに対する所見
- ・地域の研究組織や団体との連携協力と支援に対する見解

等について質問があり、知事、総務部長、総合政策部長、保健福祉部長、経済部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があり、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があり、教育長から答弁。



**村田 憲俊議員（自民）** から、

- 1 札幌医科大学の整備について
- ・次期北海道公立法人札幌医科大学「中期計画」の進め方に対する所見

- ・札幌医科大学附属病院増築整備計画に係る札幌医科大学施設整備構想からの変更点及び診療・療養環境の整備充実に対する所見
- ・増築整備計画における集中治療室の個室化等の改善改修の必要性に対する所見
- ・骨髄移植等の血液疾患治療のための、よりレベルの高いクリーンルームの整備に対する所見
- ・医師不足への対応など札幌医大の地域医療への貢献に対する所見

2 エネルギー政策について

- ・新エネルギーに関連する資機材の生産工場の誘致などによる関連産業の振興に対する見解
- ・道北送電網強化に係る国の施策への受け止めと対応及び定期的なエネルギー会議の設置に対する所見
- ・海洋再生可能エネルギーの開発促進に向けた基礎調査の内容と今後の対応に対する所見
- ・電力自由化と発送電分離による北海道での送電事業に対する見解
- ・安定供給できる地熱発電の推進に対する所見
- ・電力不足下における企業誘致を初めとした産業振興の取り組みに対する見解

3 交通網の整備について

- ・原発が立地する後志地域の避難道路整備の重要性に対する認識

4 日本海漁業について

- ・トド等の海獣による漁業被害対策における強化刺し網の開発状況及び効果的な駆除方法の開発に向けた取り組みに対する所見
- ・海獣対策などの法整備の動向を注視した国への対応に対する見解
- ・ニシンなどの産卵や育成の場所となる藻場の整備に向けた取り組みに対する見解
- ・後志南部地域におけるニシンの種苗放流の継続に対する所見

5 海岸防災林の保全について

- ・海岸防災林の保全に係る太平洋側沿岸の実態調査結果及び今後の取り組みに対する所見

等について質問があり、知事、総務部長、経済部長及び水産林務部長から答弁。議事進行の都合により午後4時12分休憩。午

後 4 時34分再開し、あらかじめ会議時間を延長し、



**鳥越 良孝議員（大地）** から、

1 地域医療対策について

- ・医育大学の地域枠学生の研修に係る臨床研修医の募集定員の見直しに対する所見

- ・道立病院における医師の確保に向けた取り組みに対する所見

2 グループホーム等における防火安全対策について

- ・グループホーム等に対する防火安全対策の指導に向けた関係部局との連携に対する所見

3 HACについて

- ・HACの現状への受け止め及び経営検討委員会における改善策に対する所見
- ・HACの利用促進に向けたこれまでの対策と今後の取り組みに対する所見
- ・HACの今後の運営に向けた事業性より公共性を優先する方向性に対する所見

4 高校配置計画について

- ・生徒の確保が厳しい総合学科校への魅力を高めるための対応に対する見解
- ・北海道常呂高等学校などの地域キャンパス校の存続に向けた取り組みに対する見解

等について質問があり、知事、総合政策部長、保健福祉部長、建設部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があつて、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。



**真下 紀子議員（共産）** から、

1 安倍政権と道政執行方針について

- ・安倍政権における経済対策への評価及び道政執行の柱における経済対策に対する所見

- ・TPPにおける聖域なき関税撤廃に対する認識
- ・TPP交渉参加に関する自民党の公約に対する所見

2 道労働委員の選任のあり方について

- ・第39期北海道労働委員会労働者委員任命処分取消等請求事件の判決に対する認識

3 生活保護の見直しと道民生活の影響について

- ・生活保護基準の引き下げによる道民生活への広範な影響に対する考え方と今後の対応
- ・生活保護基準の見直しによる子育て世帯への影響に対する認識と今後の対応

4 エネルギー政策等について

- ・安倍政権の原発政策に対する認識
- ・原発を稼働することなく猛暑や厳しい冬の寒さを乗り切った事実に対する受け止め
- ・北電の電気料金値上げに係る北電の姿勢に対する見解
- ・北電における役員、顧問への報酬の大幅な引き下げや北電社員議員の特例廃止に対する見解
- ・幌延深地層研究センターでのメタンガス濃度上昇等による掘削工事中断の情報公開と住民説明のあり方に対する見解
- ・幌延深地層センターへの立入調査に係る基準の設定に対する見解
- ・再生可能エネルギーの導入目標の設定による取り組みの加速に対する見解
- ・海洋発電の導入に向けた函館市への支援に対する今後の進め方

等について質問があり、知事、総合政策部長、保健福祉部長、経済部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算に関する案件について、本会議に52人の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、関係案件を両委員会にそれぞれ付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

○予算特別委員（52人）

|           |           |
|-----------|-----------|
| 荒当 聖吾（公明） | 赤根 広介（民主） |
| 沖田 清志（民主） | 笠井 龍司（自民） |
| 川畑 悟（自民）  | 佐藤 禎洋（自民） |
| 野原 薫（自民）  | 村木 中（自民）  |
| 吉田 祐樹（自民） | 佐々木俊雄（自民） |
| 向井 昭彦（民主） | 市橋 修治（民主） |
| 稲村 久男（民主） | 梶谷 大志（民主） |
| 小林 郁子（民主） | 志賀谷 隆（公明） |
| 山崎 泉（大地）  | 包國 嘉介（公明） |
| 佐藤 伸弥（民主） | 中山 智康（民主） |
| 橋本 豊行（民主） | 広田まゆみ（民主） |
| 北 準一（民主）  | 道見 重信（自民） |
| 八田 盛茂（自民） | 松浦 宗信（自民） |
| 東 国幹（自民）  | 石塚 正寛（自民） |
| 内海 英徳（自民） | 小野寺 秀（自民） |
| 小松 茂（自民）  | 千葉 英守（自民） |
| 中司 哲雄（自民） | 藤沢 澄雄（自民） |

|                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 大谷 亨（自民）            | 須田 靖子（民主）           |
| 福原 賢孝（民主）           | 木村 峰行（民主）           |
| 日下 太朗（民主）           | 戸田 芳美（公明）           |
| 大河 昭彦（ <i>ワケイ</i> ） | 織田 展嘉（ <i>カケイ</i> ） |
| 斉藤 博（民主）            | 佐々木恵美子（民主）          |
| 伊藤 政信（民主）           | 平出 陽子（民主）           |
| 布川 義治（自民）           | 加藤 礼一（自民）           |
| 本間 勲（自民）            | 丸岩 公充（自民）           |
| 神戸 典臣（自民）           | 和田 敬友（自民）           |

議案第32号を少子・高齢社会対策特別委員会に付託することについて異議なく決定し、残余の案件については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の常任委員会に付託し、午後5時59分散会。

○3月12日（火） 午後2時1分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第48号ないし第59号**を議題とし、予算特別委員長から、委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、真下紀子議員（共産）から、議案第48号に関する反対討論があつて討論終結。

採決に入り、議案第48号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立多数により原案可決。

次に、議案第49号ないし第59号を問題とし、委員長報告（すべて可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

**日程第2 決議案第2号**を議題とし、説明及び委員会付託を省略し、異議なく原案可決。

各委員会付託議案等審査のため、3月13日から3月15日、3月18日から3月19日及び3月21日までの本会議を休会することに決定し、午後2時15分散会。

○3月22日（金） 午後1時7分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第47号**を議題とし、予算特別委員長、総務委員長、環境生活委員長、保健福祉副委員長、総合政策委員長、少子・高齢社会対策特別委員長、農政委員長、建設副委員長、経済委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

小林郁子議員（民主）から、議案第1号については撤回し、組み替えの上再提出を求める動議に関する説明。

討論に入り、真下紀子議員（共産）から、議案第1号、第5号、第6号、第10号、第12号、第13号、第15号ないし第17号、第19号、第21号ないし第23号、第32号、第37号、第40号及び第44号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、林大記議員（民主）ほか5人提出の動議を問題とし、起立少数により原案否決。

議案第1号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

議案第5号、第6号、第10号、第12号、第13号、第15号ないし第17号、第19号、第21号ないし第23号、第32号、第37号、第40号及び第44号を問題とし、委員長報告（すべて可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により、いずれも原案可決。

議案第2号ないし第4号、第7号ないし第9号、第11号、第14号、第18号、第20号、第24号ないし第31号、第33号ないし第36号、第38号、第39号、第41号ないし第43号及び第45号ないし第47号を問題とし、委員長報告（すべて可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

**日程第2 議案第60号ないし第62号**を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明。委員会付託を省略し、起立採決の結果、起立多数により、いずれも同意議決。

**日程第3 会議案第1号**を議題とし、説明及び委員会付託を省略し、異議なく原案可決。

**日程第4 意見案第1号ないし第5号**を議題とし、説明及び意見案第1号ないし第3号の委員会付託を省略し、いずれも異議なく原案可決。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員長及び少子・高齢社会対策特別委員長から申し出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することを異議なく決定。

今期定例会に付議された案件は、すべて議了。  
午後1時59分閉会。

# 提出案件

## 第1回定例会において知事から提出のあった案件

### 議案

| 提出<br>年月日 | 番号 | 件名                                                  | 付託<br>委員会     | 議決<br>年月日 | 議事<br>結果 |
|-----------|----|-----------------------------------------------------|---------------|-----------|----------|
| 25. 2. 21 | 1  | 平成25年度北海道一般会計予算                                     | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 2  | 平成25年度北海道公債管理特別会計予算                                 | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 3  | 平成25年度北海道母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算                         | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 4  | 平成25年度北海道中小企業近代化資金貸付事業特別会計予算                        | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 5  | 平成25年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計予算                          | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 6  | 平成25年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計予算                          | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 7  | 平成25年度北海道就農支援資金貸付事業等特別会計予算                          | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 8  | 平成25年度北海道沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計予算                         | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 9  | 平成25年度北海道林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計予算                      | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 10 | 平成25年度北海道公共下水道事業特別会計予算                              | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 11 | 平成25年度北海道流域下水道事業特別会計予算                              | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 12 | 平成25年度北海道営住宅事業特別会計予算                                | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 13 | 平成25年度北海道住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計予算                    | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 14 | 平成25年度北海道地方競馬特別会計予算                                 | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 15 | 平成25年度北海道病院事業会計予算                                   | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 16 | 平成25年度北海道電気事業会計予算                                   | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 17 | 平成25年度北海道工業用水道事業会計予算                                | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 18 | 北海道予算の執行に関する調査等の対象となる法人を定める条例案                      | 総務            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 19 | 北海道核燃料税条例案                                          | 総務            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 20 | 北海道生物の多様性の保全等に関する条例案                                | 環境生活          | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 21 | 北海道新型インフルエンザ等対策本部条例案                                | 保健福祉          | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 22 | 北海道職員等の退職手当に関する条例案等の一部を改正する条例案                      | 総務            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 23 | 北海道職員等の定数に関する条例の一部を改正する条例案                          | 予算            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 24 | 北海道知事等の退職手当に関する条例及び北海道教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例案 | 総務            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 25 | 附属機関の設置等に係る関係条例の一部を改正する条例案                          | 総務            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 26 | 北海道総合政策部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案                   | 総合政策          | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 27 | 北海道環境生活部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案                   | 環境生活          | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 28 | 北海道環境影響評価条例の一部を改正する条例案                              | 環境生活          | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 29 | 北海道立自然公園条例及び北海道自然環境等保全条例の一部を改正する条例案                 | 環境生活          | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 30 | 北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案                   | 保健福祉          | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 31 | 障害者自立支援法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案                     | 保健福祉          | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 32 | 北海道認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例案                    | 少子・高齢<br>社会対策 | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 33 | 北海道農政部手数料条例の一部を改正する条例案                              | 農政            | 25. 3. 22 | 原案可決     |
| 25. 2. 21 | 34 | 北海道みつばち転飼条例の一部を改正する条例案                              | 農政            | 25. 3. 22 | 原案可決     |

| 提<br>年<br>月<br>日 | 番<br>号 | 件<br>名                                        | 付<br>委<br>員<br>託<br>会 | 議<br>年<br>月<br>日 | 議<br>結<br>事<br>果 |
|------------------|--------|-----------------------------------------------|-----------------------|------------------|------------------|
| 25. 2. 21        | 35     | 北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案                       | 建 設                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 36     | 北海道立都市公園条例の一部を改正する条例案                         | 建 設                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 37     | 北海道公営企業条例の一部を改正する条例案                          | 経 済                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 38     | 北海道公安委員会手数料条例の一部を改正する条例案                      | 総 務                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 39     | 北海道地方警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例案                 | 予 算                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 40     | 北海道立衛生学院条例を廃止する条例案                            | 保健福祉                  | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 41     | 国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件                    | 農 政                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 42     | 訴えの提起に関する件                                    | 建 設                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 43     | 包括外部監査契約の締結に関する件                              | 総 務                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 44     | 特定多目的ダム法に基づくサンルダムの建設に関する基本計画の変更についての意見に関する件   | 建 設                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 45     | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構の定款の変更に関する件                 | 総合政策                  | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 46     | 北海道公立大学法人札幌医科大学が業務に関して徴収する料金の上限の定めの変更の認可に関する件 | 総 務                   | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 2. 21        | 47     | 財産の処分に関する件                                    | 環境生活                  | 25. 3. 22        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 48     | 平成24年度北海道一般会計補正予算（第9号）                        | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 49     | 平成24年度北海道公債管理特別会計補正予算（第1号）                    | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 50     | 平成24年度北海道中小企業近代化資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）           | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 51     | 平成24年度北海道就農支援資金貸付事業等特別会計補正予算（第1号）             | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 52     | 平成24年度北海道公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）                 | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 53     | 平成24年度北海道流域下水道事業特別会計補正予算（第1号）                 | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 54     | 平成24年度北海道営住宅事業特別会計補正予算（第2号）                   | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 55     | 平成24年度北海道住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）       | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 56     | 平成24年度北海道地方競馬特別会計補正予算（第2号）                    | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 57     | 平成24年度北海道病院事業会計補正予算（第1号）                      | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 58     | 平成24年度北海道電気事業会計補正予算（第1号）                      | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 5         | 59     | 平成24年度北海道工業用水道事業会計補正予算（第1号）                   | 予 算                   | 25. 3. 12        | 原案可決             |
| 25. 3. 22        | 60     | 北海道副知事の選任につき同意を求める件                           | 付託省略                  | 25. 3. 22        | 同意議決             |
| 25. 3. 22        | 61     | 北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件                       | 付託省略                  | 25. 3. 22        | 同意議決             |
| 25. 3. 22        | 62     | 北海道旭川方面公安委員会委員の選任につき同意を求める件                   | 付託省略                  | 25. 3. 22        | 同意議決             |

## 報 告

| 提<br>年<br>月<br>日 | 番<br>号 | 件<br>名   | 付<br>委<br>員<br>託<br>会 | 議<br>年<br>月<br>日 | 議<br>結<br>事<br>果 |
|------------------|--------|----------|-----------------------|------------------|------------------|
| 25. 2. 21        | 1      | 専決処分報告の件 | 報告のみ                  | —                | —                |
| 25. 2. 21        | 2      | 専決処分報告の件 | 報告のみ                  | —                | —                |

## 第 1 回定例会において議員及び委員会から提出のあった案件

### 会 議 案

| 提<br>年<br>月<br>日 | 番<br>号 | 件<br>名                                                         | 提<br>出<br>者 | 議<br>年<br>月<br>日 | 議<br>決<br>日 | 議<br>結<br>果 |
|------------------|--------|----------------------------------------------------------------|-------------|------------------|-------------|-------------|
| 25. 3. 21        | 1      | 北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び北海道議会の会派及び議員の政務活動費に関する条例の一部を改正する条例案 | 遠藤 連議員ほか12人 | 25. 3. 22        |             | 原案可決        |

### 決 議 案

| 提<br>年<br>月<br>日 | 番<br>号 | 件<br>名                 | 提<br>出<br>者 | 議<br>年<br>月<br>日 | 議<br>決<br>日 | 議<br>結<br>果 |
|------------------|--------|------------------------|-------------|------------------|-------------|-------------|
| 25. 2. 21        | 1      | 朝鮮民主主義人民共和国の核実験に抗議する決議 | 遠藤 連議員ほか5人  | 25. 2. 21        |             | 原案可決        |
| 25. 3. 12        | 2      | TPP交渉に関する決議            | 石塚 正寛議員ほか5人 | 25. 3. 12        |             | 原案可決        |

### 意 見 案

| 提<br>年<br>月<br>日 | 番<br>号 | 件<br>名                                  | 提<br>出<br>者        | 議<br>年<br>月<br>日 | 議<br>決<br>日 | 議<br>結<br>果 |
|------------------|--------|-----------------------------------------|--------------------|------------------|-------------|-------------|
| 25. 3. 21        | 1      | TPP協定交渉への参加に関する意見書                      | 石塚 正寛議員ほか5人        | 25. 3. 22        |             | 原案可決        |
| 25. 3. 21        | 2      | 地方交付税及び地方公務員給与に関する意見書                   | 石塚 正寛議員ほか5人        | 25. 3. 22        |             | 原案可決        |
| 25. 3. 21        | 3      | トンネルじん肺根絶に向けた抜本的な対策を求める意見書              | 石塚 正寛議員ほか5人        | 25. 3. 22        |             | 原案可決        |
| 25. 3. 21        | 4      | B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書                   | 保健福祉委員長<br>佐々木 恵美子 | 25. 3. 22        |             | 原案可決        |
| 25. 3. 21        | 5      | 水難救難所員の身分保障制度の確立と救助活動に対する支援制度の拡充に関する意見書 | 水産林務委員長<br>日下 太朗   | 25. 3. 22        |             | 原案可決        |

### 動 議

| 提<br>年<br>月<br>日 | 番<br>号 | 件<br>名                                       | 提<br>出<br>者 | 議<br>年<br>月<br>日 | 議<br>決<br>日 | 議<br>結<br>果 |
|------------------|--------|----------------------------------------------|-------------|------------------|-------------|-------------|
| 25. 3. 21        | 1      | 議案第1号平成25年度北海道一般会計予算については撤回し、組み替えの上再提出を求める動議 | 林 大記議員ほか5人  | 25. 3. 22        |             | 否 決         |

# 会 議 案

## 会議案第1号 北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び北海道議会の会派及び議員の政務活動費に関する条例の一部を改正する条例案

〔 25年1定  
遠藤 連議員ほか12名提出  
平成25年3月22日 原案可決 〕

北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び北海道議会の会派及び議員の政務活動費に関する条例の一部を改正する条例

(北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正)

第1条 北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和31年北海道条例第67号)の一部を次のように改正する。

附則第12項中「平成25年3月31日」を「平成26年3月31日」に改める。

(北海道議会の会派及び議員の政務活動費に関する条例の一部改正)

第2条 北海道議会の会派及び議員の政務活動費に関する条例(平成13年北海道条例第41号)の一部を次のように改正する。

附則第2項中「平成25年3月31日」を「平成26年3月31日」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

説 明

道財政の健全化に資するよう、議長、副議長及び議員の議員報酬並びに議員に係る政務活動費を減額する措置の期間を延長することとするため、この条例を制定しようとするものである。



# 決 議 案

## 決議案第1号 朝鮮民主主義人民共和国の核実験に抗議する決議

〔 25年1定  
遠藤 連議員ほか5人提出  
平成25年2月21日 原案可決 〕

去る2月12日、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は、一連の国連決議や6者会合共同声明、さらには、日朝平壤宣言に明確に違反し、3回目となる核実験を強行した。

北朝鮮による核・弾道ミサイルの開発は、我が国を含むアジア太平洋地域のみならず広く国際社会全体の平和と安全を脅かすものであり、極めて遺憾である。

国際社会は、昨年12月の事実上の弾道ミサイルの発射を受けて、北朝鮮に対し、国連決議の遵守やすべての核兵器・核計画放棄を求め、さらなる弾道ミサイル発射や核実験の場合には、安保理が重要な行動をとること等を内容とする決議を採択するなど、強く自制を求めていたにもかかわらず、今般の核実験は、これらの国際社会の声を無視して強行されたものであり、国際的な核不拡散体制に対する重大な挑戦であるばかりでなく、唯一の被爆国の我が国として断じて容認できない。

よって、北海道議会は、北朝鮮に対し厳重に抗議し、断固非難するとともに、北朝鮮がこれまでの諸合意に従って速やかにすべての核を放棄することを強く求めるものである。

以上、決議する。

平成 年 月 日

北 海 道 議 会

## 決議案第2号 TPP交渉に関する決議

〔 25年1定  
石塚 正寛議員ほか5人提出  
平成25年3月12日 原案可決 〕

TPP交渉への参加は、農業ばかりでなく、医療・社会福祉、金融・保険、労働市場などに及び、我が国の産業・経済・社会の根幹を揺るがす重大な問題であり、国民の重大な関心事である。

特に、本道農業は我が国最大の食料供給地として、専業農家を主体として良質な農畜産物を安定的に供給してきており、今後とも国の食料安全保障において主体的な役割を果たしていかなければならないが、耕地面積や社会条件等が大きく異なる米国や豪州などの農産物輸出国との競争力格差は極めて大きく、重要品目の関税が撤廃された場合は、本道の農林水産業とそれに伴う関連産業の継続が困難となり、自然環境と地域社会の崩壊が懸念される。

しかしながら、国の情報提供は極めて不十分で、議論をすることすらできない状況であるにもかかわらず、交渉参加を判断しようとする事は許されない。

よって、北海道議会は、地域社会や経済・雇用などに取り返しのつかない甚大な影響が生じる

T P P交渉への参加を行わないよう断固反対するものであり、国はこのことを重く受けとめ、毅然と対応すべきである。

以上、決議する。

平成 年 月 日

北 海 道 議 会

# 意見案

## 意見案第1号 T P P 協定交渉への参加に関する意見書

〔 25年1定  
石塚 正寛議員ほか5人提出  
平成25年3月22日 原案可決 〕

本年3月15日、政府は、T P P 協定交渉への参加を正式に表明した。

T P P 協定は、農林水産業のみならず、食の安全、医療・社会福祉、金融・保険、労働市場、公共事業などさまざまな分野に及び、我が国の産業・経済・社会の根幹を揺るがす重大な問題である。

特に、本道農業は、我が国最大の食料供給地として専業農家を主体として良質な農畜産物を安定的に供給してきており、今後とも国の食料安全保障において主体的な役割を果たしていかなければならないが、耕地面積や社会条件等が大きく異なる米国や豪州などの農畜産物輸出国との競争力格差は極めて大きい状況にある。

政府は、すべての関税をゼロとした場合でも、我が国経済全体としてプラスの効果があるとしているが、マイナスの影響は農林水産業とその関連産業を基幹とする本道のような地方に集中し、自然環境と地域社会の崩壊につながる事が懸念される。

北海道議会は、これまでT P P 交渉への参加に断固反対を表明したところであるが、こうした懸念は、全く払拭されておらず、国からの情報は不十分で、議論することができない状況であるにもかかわらず、交渉参加を表明したことは、極めて遺憾であり、国民合意・道民合意がないままでのT P P 協定への参加にはあくまで反対である。

よって、国においては、具体的かつ十分な情報提供を早急に行うよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
外務大臣  
農林水産大臣  
経済産業大臣  
経済財政政策担当大臣  
内閣官房長官

各通

北海道議会議長 喜 多 龍 一

## 意見案第2号 地方交付税及び地方公務員給与に関する意見書

〔 25年1定  
石塚 正寛議員ほか5人提出  
平成25年3月22日 原案可決 〕

国は平成25年度予算編成に当たり、国家公務員の給与減額支給措置に準じて地方公務員の給与

の削減を要請し、それを反映して地方交付税を削減した地方財政計画の閣議決定を行った。

そもそも地方公務員の給与は、公平・中立な知見を踏まえつつ、地域の実情やこれまでの給与削減経過などを総合的に勘案し、議会や住民の意思に基づき地方が自主的に決定すべきものであり、国が地方公務員の給与削減を強制することは、地方自治の根幹にかかわる問題である。ましてや、地方の固有財源である地方交付税を国の政策目的を達成するための手段として用いることは、地方分権の流れに反し、地方の財政自主権を侵すものであり、断じて行うべきではなく、今回の取り扱いについては、地方自治の本旨に照らし極めて不適切なものである。

このたび、公表されたラスパイレス指数は、臨時的に削減された国家公務員給与との比較によるものであり、これまで国を上回って地方が行ってきた総人件費・人員削減の行革努力を国は考慮すべきである。

また、今回の地方交付税の削減は、財政力の弱い自治体ほどその影響を大きく受けるものであり、厳しい地域経済を回復基調に乗せるという観点からも問題であるとともに、地方公務員給与の削減要請は、同時に経済界に対し民間給与の引き上げを要請している国の立場とも矛盾するものである。

よって、国においては、地方交付税及び地方公務員給与の取り扱いに対し、次の事項について取り組むよう要望する。

#### 記

- 1 本来、給与は地方公務員法により、個々の自治体の条例に基づき、自主的に決定されるものであり、その自主性を侵すことのないよう取り扱うこと。
- 2 地方との十分な協議を経ないまま、地方公務員給与費に係る地方交付税を一方的に削減する措置は行わないこと。
- 3 公務員の総人件費や給与適正化のあり方については、国・地方を通じた中長期的な行財政改革の中で考えるべきであり、今後ラスパイレス指数のあり方を含め、給料と各種手当の総合的な比較を行い、早急に「国と地方の協議の場」等において十分協議すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

|            |   |    |
|------------|---|----|
| 衆議院議長      | } | 各通 |
| 参議院議長      |   |    |
| 内閣総理大臣     |   |    |
| 財務大臣       |   |    |
| 総務大臣       |   |    |
| 経済財政政策担当大臣 |   |    |

北海道議会議長 喜 多 龍 一

### 意見案第3号 トンネルじん肺根絶に向けた抜本的な対策を求める意見書

|                 |
|-----------------|
| 25年1定           |
| 石塚 正寛議員ほか5人提出   |
| 平成25年3月22日 原案可決 |

じん肺は、粉じんを長い年月にわたり多量に吸い込むことで発症する職業病である。気管支炎や気胸、結核、肺がん等多くの合併症を引き起こすおそれがあるが、現在も治療の方法がない。これまで、炭坑や金属鉱山、造船等の職場で多発してきたが、今日では、鉄道、道路、下水道な

どのトンネル建設工事において、今なお発生し続けており、社会問題となっている。

こうした中、全国で争われたトンネルじん肺根絶訴訟において示された司法判断を受け、平成19年6月に、国と原告・弁護団との間で「トンネルじん肺防止対策に関する合意書」が調印され、和解が成立した。

このことを受け、国は、技術進歩や作業方法の変化による粉じんの発生量の増加等に対応するため、平成20年3月に第7次粉じん障害防止総合対策を策定し、トンネル等建設工事における対策等を強化してきたが、いまだ十分な成果を上げるに至っていない。

よって、国においては、工事発注者及び施工者に対する適切な指導を実施するとともに、次の事項を含めたトンネルじん肺の抜本的な対策を早急に講じられるよう強く要望する。

#### 記

- 1 「トンネルじん肺防止対策に関する合意書」に基づき、トンネルじん肺根絶のための対策を速やかに実行すること。
- 2 トンネルじん肺被害者の早期救済を図るため、「トンネルじん肺基金制度」を早急に創設すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

|        |   |    |
|--------|---|----|
| 衆議院議長  | } | 各通 |
| 参議院議長  |   |    |
| 内閣総理大臣 |   |    |
| 財務大臣   |   |    |
| 厚生労働大臣 |   |    |
| 農林水産大臣 |   |    |
| 経済産業大臣 |   |    |
| 国土交通大臣 |   |    |
| 防衛大臣   |   |    |

北海道議会議長 喜 多 龍 一

#### 意見案第4号 B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書

|                   |
|-------------------|
| 25年1定             |
| 保健福祉委員長 佐々木 恵美子提出 |
| 平成25年3月22日 原案可決   |

我が国にはB型肝炎150万人、C型肝炎200万人ほどの感染者・患者がいると推定され、その大半は集団予防接種や治療時の注射針・筒の使い回し、輸血、血液製剤の投与などの医療行為による感染が原因とされる。このような感染被害の拡大を招いたことに対する「国の責任」と、肝炎患者を救済する責務を明記した肝炎対策基本法が平成22年1月施行された。

しかし、今なお感染被害は償われず、多くの患者が肝炎の進行と高い医療費負担、差別などに苦しめられ、毎日約120人もの肝炎患者が亡くなっている。「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法（以下「C型肝炎救済特別措置法」という。）」、「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法（以下「B型肝炎特別措置法」という。）」が成立し、裁判を通じて補償・救済される仕組みができた。しかし、カルテや明確な証明が必要なため、裁判に出して救済されるのはほんの一握りにすぎない。

また、母子感染ではないとの証明などができないB型肝炎患者の大半には補償・救済の仕組み

がない。肝炎治療費への十分な支援策がないため、医療費が払えずに治療を断念せざるを得ず、重症化し、命の危険にさらされる患者も少なくない。

このように現行法によって法的救済、補償を受けられる患者はごく一部であり、注射器の使い回し、輸血、薬害によるB型・C型肝炎患者に対して、国が感染被害を償い、いつでも、どこでも安心して治療が続けられるために、肝炎治療と命を支える公的支援制度を確立することが求められている。

よって、国においては、肝炎対策基本法に基づいて、B型・C型肝炎患者を救済するため、次の事項について速やかに必要な措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 肝炎対策基本法に基づき、B型・C型肝炎の患者に対して健康手帳や支援金を、これらの肝炎による死亡者に対して一時金を支給するなど、救済に必要な法整備、予算化を進め、肝硬変、肝がん患者への障害者手帳の交付基準の改善や、経済的負担の持続的な軽減を図ること。
  - 2 「B型肝炎特別措置法」については、母子手帳や予防接種台帳以外の記録や患者、家族の証言、証明などにより集団予防接種が原因と見られる患者を幅広く救済できるよう、弾力的に運用すること。
  - 3 「C型肝炎救済特別措置法」については、カルテ以外の記録や患者、家族の証言、証明などにより、特定血液製剤を使用した可能性のある患者を幅広く救済できるよう弾力的に運用すること。
  - 4 治療薬、治療法の開発や治験の迅速化を図るとともに、肝炎ウイルス検査の徹底と診療体制の充実を進め、早期発見、早期治療につながる施策を充実させること。
  - 5 B型・C型肝炎に対する偏見や差別の解消を図り、肝炎の根絶を図ること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

|        |   |    |
|--------|---|----|
| 衆議院議長  | } | 各通 |
| 参議院議長  |   |    |
| 内閣総理大臣 |   |    |
| 財務大臣   |   |    |
| 総務大臣   |   |    |
| 法務大臣   |   |    |
| 厚生労働大臣 |   |    |

北海道議会議長 喜 多 龍 一

## 意見案第5号 水難救難所員の身分保障制度の確立と救助活動に対する支援制度の拡充に関する意見書

|                                             |
|---------------------------------------------|
| 25年1定<br>水産林務委員長 日下 太朗提出<br>平成25年3月22日 原案可決 |
|---------------------------------------------|

漁業者は、食料の安定供給ばかりでなく、藻場干潟の保護による環境保全、操業を通じた国境監視や海難事故等に際しての人命救助等の多くの役割を担っている。

また漁村には、漁業者を構成員とする水難救難所が設置されており、一たび海難事故が発生した場合、多くの漁業者が救難所員として救助活動に従事しているが、近年、海難事故は漁船ばかりでなく、海洋レジャーの普及によるプレジャーボート等の事故も増加しているほか、近日の情勢変化により海上保安部の活動範囲が広がるなどしているため、水難救難所の役割についても、

かつての漁業者の相互扶助から、現在では広く国民の生命財産を守る役割へと拡大している。

このような中で海難救助に当たる「水難救難所員」はあくまでもボランティアであり、救助活動の際の災害に対する補償が限られていることから、水難救護法により救難所の位置づけや、所員の身分を保障する必要がある。

また、救助の際の経費など、救助活動への経済的支援拡充が必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 水難救護法の改正により身分保障の確立を図ること。
- 2 現在ボランティアとして対応している水難救難活動に対して、救助所要経費等の支援を拡充すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

|        |   |    |
|--------|---|----|
| 衆議院議長  | } | 各通 |
| 参議院議長  |   |    |
| 内閣総理大臣 |   |    |
| 財務大臣   |   |    |
| 総務大臣   |   |    |
| 農林水産大臣 |   |    |
| 国土交通大臣 |   |    |

北海道議会議長 喜 多 龍 一

## 請 願

### ① 第 1 回定例会において各常任・特別委員会に付託されたもの

#### 請 願

| 文書表<br>番 号 | 件 名                                      | 付 託 委 員 会       | 審 査 の 結 果 |
|------------|------------------------------------------|-----------------|-----------|
| 69         | 「子ども・子育て支援新制度の見直し、保育制度の拡充を求める意見書」提出を求める件 | 少子・高齢<br>社会 対 策 | 継続審査      |
| 70         | 道営住宅家賃減免制度の見直しにかかわる件                     | 建 設             | 継続審査      |



## 委員会の動き

### 議会運営委員会

○2月1日（金） 開議 午後1時34分  
散会 午後1時36分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

- ① 平成25年第1回臨時会について
  - ・総務部長から、国の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」に対応した1次補正予算等に応じ、道の補正予算などを審議するため、2月7日（木）に臨時会を招集する旨の発言があり、これを了承。
  - ・総務部長から、提出予定の招集告示案件について説明があり、これを了承。
  - ・会期は1日間とすることを決定。
- ② 臨時会の運営方法について
  - ・提出議案に関する説明の後、質疑を行い、委員会付託を省略し、議決することを決定。
- ③ 臨時会における各種委員会の説明員について
  - ・従前の例により、付議事件と関係のない各種委員会の説明員は、本会議に出席を要しないことを了承。

○2月7日（木） 開議 午前9時16分  
散会 午前9時19分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

- ① 元議員の逝去について
  - ・操上良宏氏（富良野市選出、第22期、2月3日逝去）について報告。
- ② 第1回臨時会の提出議案の事前説明について
  - ・総務部長から、提出予定議案について説明。
- ③ 第1回臨時会の提出議案に関する質疑について
  - ・4名の通告があったことを報告。
  - ・質疑の順序については、配付の通告一覧のとおりとすることを決定。
- ④ 北方領土対策特別委員長の欠席について
  - ・布川北方領土対策特別委員長が北方領土返還要求全国大会に出席するため、本日の本会議を欠席する旨了承。

- ⑤ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑥ 携帯品の許可について
  - ・八田信之議員から、今臨時会中、議場において杖を使用したい旨の申し出があり、議長が許可した旨報告。
- ⑦ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

○2月14日（木） 開議 午後1時3分  
散会 午後1時5分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

- ① 平成25年第1回定例会について
  - ・総務部長から招集日を2月21日（木）とする旨発言があり、これを了承。
  - ・総務部長から提出予定の主要案件について説明。
  - ・会期について30日間とすることを決定。
  - ・日程について、次のとおり取り進めることを決定。

〔第1回定例会〕

|             |                     |
|-------------|---------------------|
| 2月21日       | 本会議（提案説明）           |
| 2月22日       | 休会                  |
| 2月25日～2月27日 | 休会                  |
| 2月28日～3月1日  | 本会議（代表質問）           |
| 3月4日        | 休会                  |
| 3月5日～3月8日   | 本会議（一般質問）           |
| 3月11日       | 本会議（一般質問、予算特別委員会設置） |
| 3月12日       | 本会議（補正予算議決）         |
| 3月13日～3月15日 | 休会                  |
| 3月18日～3月19日 | 休会                  |
| 3月21日       | 休会                  |
| 3月22日       | 本会議                 |

- ② 代表質問の順位について
  - ・自民党・道民会議、民主党・道民連合、公明党、フロンティアの順位とする。
- ③ 議場コンサートについて
  - ・配付の実施要領案のとおり、定例会招集日の2月21日（木）に実施することを決定。

○2月20日（水） 開議 午前9時23分  
散会 午前9時26分

議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

- ① 提出議案の事前説明について
  - ・総務部長から提出予定議案について説明。
- ② 代表質問及び一般質問の通告について
  - ・代表質問は2月26日（火）、一般質問は3月1日（金）の正午までとする。
- ③ 予算特別委員会について
  - ・委員会構成及び正・副委員長の配分は、配付の協議事項に記載のとおりとする。
  - ・委員名簿の提出は、3月8日（金）正午までとする。
- ④ 休会について
  - ・議案等調査のため、2月22日及び2月25日から27日までは本会議を休会し、2月28日（木）から再開することを決定。
- ⑤ 2月21日の本会議議事順序について
  - ・明日の委員会において協議する。

**○2月21日（木）** 開議 午前9時16分  
散会 午前9時19分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

- ① 決議案の取り扱いについて
  - ・決議案第1号の提出があり、本日の本会議で議決することを決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
  - ・準備ができ次第開会する。

**○2月28日（木）** 開議 午前9時20分  
散会 午前9時23分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

- ① 請願の特別委員会付託について
  - ・請願第69号については、本日の本会議において、少子・高齢社会対策特別委員会に付託することを決定。
- ② 代表質問の通告について
  - ・配付の通告一覧のとおり、4名の通告があったことを報告。

- ③ 代表質問の進め方について
  - ・本日は1番柿木克弘議員、2番福原賢孝議員の2名、3月1日（金）は3番吉井透議員、4番金岩武吉議員の2名を行うことを決定。
- ④ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑤ 教育次長の欠席について
  - ・総務部長から、戸沢教育次長が病気治療のため、本日から3月22日（金）までの本会議を欠席する旨了承。
- ⑥ 議会の機能強化・改善方策に関する検討結果について
  - ・議会改革等検討協議会から検討依頼があった「議会の機能強化・改善方策に関する検討結果」について、配付資料のとおり、議会改革等検討協議会へ報告することを決定。
- ⑦ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

**○3月1日（金）** 開議 午前9時16分  
散会 午前9時18分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

- ① 代表質問について
  - ・本日は、3番から4番までの2名を行うことを了承。
- ② 休会について
  - ・議案等調査のため、3月4日（月）は本会議を休会することとし、一般質問を3月5日（火）から行うことを決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
  - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 携帯品の許可について
  - ・八田信之議員から、今定例会中、議場において腰痛用クッションを使用したい旨の申し出があり、議長が許可した旨報告。
- ⑤ 本会議開議時刻について
  - ・午前10時開会とする。

**○3月5日（火）** 開議 午前9時18分  
散会 午前9時23分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

- ① 本会議における黙禱について

- ・ 3月2日からの低気圧による災害により尊い命が失われたことから、本日の本会議冒頭において黙禱を行うことを決定。

② 追加提出議案について

- ・ 総務部長から、追加提出議案及び災害に関する知事からの発言について説明。
- ・ 追加提出議案の取り扱いについては、本日の本会議において提案説明を行った後、一括議題として一般質問に入ることを決定。  
また、先議要請のあった最終補正予算案については、他の案件に先がけて取り扱う。
- ・ 知事発言については、申し出のとおり了承することに決定。

③ 一般質問について

- ・ 30名の通告があり、個人別の順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
- ・ 通告内容等の変更について了承。  
(質問順位は、1番吉川隆雅議員を3番、3番中野秀敏議員を5番、5番佐藤禎洋議員を1番に変更)

④ 一般質問の進め方について

- ・ 本日は1番から6番までの6名、  
3月6日(水)は7番から13番までの7名、  
3月7日(木)は14番から20番までの7名、  
3月8日(金)は21番から26番までの6名、  
3月11日(水)は27番から30番までの4名の  
予定で取り進めることを決定。

⑤ 本日の本会議議事順序について

- ・ 事務局長説明のとおりとする。

⑥ 本会議開議時刻について

- ・ 午前10時開会とする。

**○3月6日(水)** 開議 午前9時16分  
散会 午前9時17分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

① 一般質問について

- ・ 一般質問の通告内容等の変更について了承。

② 一般質問の進め方について

- ・ 本日は7番から13番までの7名を行うことを決定。

③ 本日の本会議議事順序について

- ・ 事務局長説明のとおりとする。

④ 本会議開議時刻について

- ・ 午前10時開会とする。

**○3月7日(木)** 開議 午前9時17分  
散会 午前9時19分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

① 一般質問について

- ・ 一般質問の通告内容等の変更について了承。

② 一般質問の進め方について

- ・ 本日は14番から20番までの7名を行う。

③ 本日の本会議議事順序について

- ・ 事務局長説明のとおりとする。

④ 本会議開議時刻について

- ・ 午前10時開会とする。

**○3月8日(金)** 開議 午前9時20分  
散会 午前9時22分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

① 一般質問について

- ・ 通告内容等の変更について了承。

② 一般質問の進め方について

- ・ 本日は21番から26番までの6名を行うことを決定。

③ 本日の本会議議事順序について

- ・ 事務局長説明のとおりとする。

④ 本会議開議時刻について

- ・ 午前10時開会とする。

**○3月11日(月)** 開議 午後零時16分  
散会 午後零時20分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

① 本会議における黙禱について

- ・ 東日本大震災の発生から2年目に当たるため、本日の本会議冒頭において黙禱を行うことを決定。

② 一般質問について

- ・ 通告内容等の変更について了承。

③ 一般質問の進め方について

- ・ 本日は、27番から30番までの4名を行うことを決定。

④ 予算特別委員会について

- ・本日、一般質問終了後設置する。
- ・分科会の委員数は、配付の協議事項に記載のとおり決定した旨報告。
- ・委員の選任については、配付名簿のとおりとする。

⑤ 議案の各委員会付託について

- ・配付資料のとおり付託することを決定。
- ・付託議案のうち、先議要請のあった議案第48号ないし第59号の平成24年度補正予算案については、3月12日（火）の本会議において議決することを決定。

⑥ 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

⑦ 本会議開議時刻について

- ・午後1時開会とする。
- ・3月12日の本会議は、午後2時開会とする。

○3月12日（火） 開議 午後1時16分  
散会 午後1時18分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

① 先議案件の審議状況について

- ・先議案件の審議は、予算特別委員会において、すべて（予算11件）審査を終了したことを報告。
- ・先議案件については、本日の本会議において議決する。

② 決議案の取り扱いについて

- ・決議案第2号の提出があり、本日の本会議で議決することを決定。

③ 休会について

- ・各委員会付託議案等審査のため、3月13日から15日、18日から19日及び21日までは、本会議を休会することとし、3月22日（金）に再開することを決定。

④ 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

⑤ 本会議開議時刻について

- ・午後2時開会とする。
- ・3月22日の本会議は、午後1時開会とする。

○3月22日（金） 開議 午後零時16分  
散会 午後零時21分

議会運営委員会室

委員長 吉田 正人（自民）

① 各委員会付託議案の審議状況について

- ・各委員会付託議案は、すべて（予算19件、総務8件、環境生活5件、保健福祉4件、総合政策2件、少子1件、農政3件、建設4件、経済1件、以上47件）議決したことを報告。

② 動議の提出について

- ・林大記議員ほか5名から動議の提出があり、本日の本会議で議決することを決定。

③ 追加提出議案について

- ・総務部長から、追加提出議案について説明。
- ・総務部長から説明のあった議案第60号ないし第62号の人事案件については、本日の本会議で議決することを了承。

④ 会議案の取り扱いについて

- ・会議案第1号の提出があり、本日の本会議で議決することを決定。

⑤ 意見案の取り扱いについて

- ・意見案第1号ないし第5号の提出があり、本日の本会議で議決することを決定。

⑥ 継続調査の申し出について

- ・配付の申出書のとおり、議長に、閉会中継続調査を申し出ることを決定。

⑦ 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

⑧ 専決処分について

- ・総務部長から発言のあった専決処分について了承することを決定。

⑨ 年間の各定例会の招集予定日について

- ・総務部長から、配付資料のとおり招集日については、平成25年第2回定例会は6月18日に、第3回定例会は9月の第2週目に、第4回定例会は11月の第5週目に、平成26年第1回定例会は2月の第4週目にそれぞれ予定している旨の発言があり、これを了承。

⑩ 本会議開議時刻について

- ・午後1時開会とする。

## 常 任 委 員 会

### 総 務 委 員 会

○1月8日(火) 開議 午後1時30分  
散会 午後2時43分  
第10委員会室  
委員長 角谷 隆司(自民)

#### 開 議 前

1. 新年のあいさつ  
[委員長、総務部長、道警察本部総務部長]
1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

#### 一 般 議 事

1. 「泊発電所周辺の安全確認等に関する協定」  
に関する報告聴取の件  
[原子力安全対策担当局長報告]
1. 平成25年北海道警察活動指針及び活動重点に  
関する報告聴取の件  
[道警察本部警務部長報告]
1. 平成24年の交通死亡事故の発生状況と本年の  
抑止対策に関する報告聴取の件  
[道警察本部交通部長報告]

#### 質 疑

1. 村田 憲俊委員(自民)  
～安全確認協定について

#### 質 問

1. 梅尾 要一委員(自民)  
～北海道都市型地震災害対処訓練について
1. 遠藤 連委員(自民)  
～振興局庁舎の長寿命化について
1. 戸田 芳美委員(公明)  
～今冬の雪害対策について

○2月5日(火) 開議 午後1時16分  
散会 午後1時57分  
第10委員会室  
委員長 角谷 隆司(自民)

#### 一 般 議 事

1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説

明聴取の件

[総務部長・道警察本部総務部長説明]

1. 平成25年度国費予算(案)の概要に関する報  
告聴取の件

[総務部長・道警察本部総務部長報告]

1. 核燃料税の更新方針に関する報告聴取の件  
[財政局長報告]
1. 北海道都市型災害対処訓練実施結果に関する  
報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 平成24年の犯罪の発生・検挙状況と本年の取  
り組みに関する報告聴取の件  
[道警察本部刑事部長報告]

#### 質 疑

1. 村田 憲俊委員(自民)  
～核燃料税について

○2月20日(水) 開議 午前10時17分  
散会 午前10時42分  
第10委員会室  
委員長 角谷 隆司(自民)

#### 一 般 議 事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説  
明聴取の件  
[総務部長・道警察本部総務部長説明]
1. 関与団体の見直し計画に関する報告聴取の件  
[法人局長兼大学法人室長報告]
1. 北海道警察航空機(だいせつ1号)の更新・  
運用予定に関する報告聴取の件  
[道警察本部地域部長報告]

○3月21日(木) 開議 午前10時27分  
散会 午前10時40分  
第10委員会室  
委員長 角谷 隆司(自民)

#### 付託案件の審査

議案第18号

北海道予算の執行に関する調査等の対象となる  
法人を定める条例案 (原案可決)

議案第19号

北海道核燃料税条例案 (原案可決)

議案第22号

北海道職員等の退職手当に関する条例等の一部

を改正する条例案 (原案可決)

#### 議案第24号

北海道知事等の退職手当に関する条例及び北海道教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

#### 議案第25号

附属機関の設置等に係る関係条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

#### 議案第38号

北海道公安委員会手数料条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

#### 議案第43号

包括外部監査契約の締結に関する件 (原案可決)

#### 議案第46号

北海道公立大学法人札幌医科大学が業務に関して徴収する料金の上限の定めの変更の認可に関する件 (原案可決)

### 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 専決処分予定事案に関する件  
[財政局長説明]
1. 日本海沿岸の津波想定の特検・見直しに関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 総合政策委員会

○1月8日(火) 開議 午後1時27分  
散会 午後2時5分  
第2委員会室  
委員長 小野寺 秀 (自民)

### 開 議 前

1. 新年のあいさつ  
[委員長、総合政策部長]
1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

### 一 般 議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 平成25年度国の施策及び予算に関する提案・要望に関する概要説明聴取の件

[総合政策部長説明]

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施の件 [決定]
1. 「北海道離島振興計画(素案)」に関する報告聴取の件 [地域活力担当局長報告]

### 質 疑

1. 村木 中委員 (自民)  
～平成25年度国の施策及び予算に関する提案・要望に関する概要について
1. 段坂 繁美委員 (民主)  
～北海道離島振興計画(素案)」について

○2月5日(火) 開議 午後1時15分  
散会 午後2時40分  
第2委員会室  
委員長 小野寺 秀 (自民)

### 一 般 議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成25年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [総合政策部長報告]
1. 「ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」の見直しに関する報告聴取の件  
[政策基盤担当局長報告]
1. 「新北海道科学技術振興戦略」(素案)に関する報告聴取の件  
[科学IT振興局長報告]
1. 「北海道における集落対策の方向性(原案)」に関する報告聴取の件  
[地域活力担当局長報告]

### 質 疑

1. 北原 秀一郎委員 (自民)  
～北海道における集落対策の方向性(原案)について
1. 小林 郁子委員 (民主)  
～北海道における集落対策の方向性(原案)について

### 質 問

1. 段坂 繁美委員 (民主)  
～離島振興について

○2月20日(水) 開議 午前10時12分  
散会 午前10時56分  
第2委員会室  
委員長 小野寺 秀(自民)

## 一般議事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部長説明]
1. 「新生北海道戦略推進プラン アクションプランⅡ(原案)」に関する報告聴取の件 [政策局長報告]
1. 「成熟社会総合フォーラム」に関する報告聴取の件 [政策局長報告]
1. 「ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」の見直しに関する報告聴取の件 [政策基盤担当局長報告]
1. 次期「連携地域別政策展開方針(案)」の策定に関する報告聴取の件 [地域づくり支援局長報告]
1. 「北海道における集落対策の方向性(案)」に関する報告聴取の件 [地域活力担当局長報告]
1. 「北海道離島振興計画(案)」に関する報告聴取の件 [地域活力担当局長報告]

○3月21日(木) 開議 午前10時22分  
散会 午前11時3分  
第2委員会室  
委員長 小野寺 秀(自民)

## 付託案件の審査

議案第26号

北海道総合政策部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第45号

地方独立行政法人北海道立総合研究機構の定款の変更に関する件 (原案可決)

## 一般議事

1. 付託議案審査の件
1. TPP協定に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. TPP協定をめぐる最近の状況等に関する報告聴取の件 [政策局長報告]

1. 「新北海道科学技術振興戦略(案)」に関する報告聴取の件 [科学IT振興局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

## 質疑

1. 喜多 龍一委員(自民)  
～TPP協定をめぐる最近の状況等について(意見)
1. 段坂 繁美委員(民主)  
～TPP協定をめぐる最近の状況等について(要望)

## 質問

1. 段坂 繁美委員(民主)  
～集落対策について

## 環境生活委員会

○1月8日(火) 開議 午後1時29分  
散会 午後2時9分  
第3委員会室  
委員長 包國 嘉介(公明)

## 開議前

1. 新年のあいさつ  
[委員長、環境生活部長]

## 一般議事

1. 平成24年交通事故発生概況と平成25年交通安全運動の推進方針に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]

## 質疑

1. 笠井 龍司委員(自民)  
～平成24年交通事故発生概況と平成25年交通安全運動の推進方針について
1. 市橋 修治委員(民主)  
～平成24年交通事故発生概況と平成25年交通安全運動の推進方針について

○2月5日(火) 開議 午後1時14分  
散会 午後1時25分  
第3委員会室

委員長 包國 嘉介（公明）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長報告]
1. 平成25年度国の予算案の概要に関する報告聴取の件 [環境生活部長報告]

○2月20日（水） 開議 午前10時17分  
散会 午前11時12分  
第3委員会室  
委員長 包國 嘉介（公明）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 水道整備基本構想（改定案）に関する報告聴取の件 [環境局長兼地球温暖化対策室長報告]
1. 北海道PCB廃棄物処理事業の進捗状況に関する報告聴取の件 [廃棄物担当局長]
1. 第2期知床世界自然遺産地域多利用型統合的  
海域管理計画（案）に関する報告聴取の件  
[環境局長兼地球温暖化対策室長報告]
1. 北海道スポーツ推進計画（案）に関する報告聴取の件 [文化・スポーツ担当局長]

## 質 問

1. 笠井 龍司委員（自民）  
～男女平等参画について
1. 北 準一委員（民主）  
～交通安全運動の推進について

○3月21日（木） 開議 午前10時26分  
散会 午前10時43分  
第3委員会室  
委員長 包國 嘉介（公明）

## 付託案件の審査

議案第20号  
北海道生物の多様性の保全等に関する条例案  
（原案可決）

議案第27号  
北海道環境生活部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案（原案可決）

議案第28号  
北海道環境影響評価条例の一部を改正する条例案  
（原案可決）

議案第29号  
北海道立自然公園条例及び北海道自然環境等保全条例の一部を改正する条例案（原案可決）

議案第47号  
財産の処分に関する件（原案可決）

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 質 問

1. 笠井 龍司委員（自民）  
～災害時における動物救護活動について

## 保健福祉委員会

○1月8日（火） 開議 午後1時28分  
散会 午後2時6分  
第7委員会室  
委員長 佐々木恵美子（民主）

## 開 議 前

1. 新年のあいさつ  
[委員長、保健福祉部長]

## 一 般 議 事

1. 道立病院における医療事故等の公表基準の改正（案）に関する報告聴取の件  
[医療政策局長報告]

## 質 問

1. 広田 まゆみ委員（民主）  
～新・北海道病院事業改革プランについて
1. 真下 紀子委員（共産）  
～視覚障がい者の情報収集手段について

○2月5日（火） 開議 午後1時15分  
散会 午後3時3分



第7委員会室  
委員長 佐々木恵美子（民主）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 平成25年度厚生労働省予算案の概要に関する報告聴取の件 [保健福祉部長報告]
1. 「新・北海道病院事業改革プラン（原案）」の概要に関する報告聴取の件 [医療政策局長報告]

## 質 疑

1. 吉田 祐樹委員（自民）  
～新・北海道病院事業改革プランについて
1. 広田 まゆみ委員（民主）  
～新・北海道病院事業改革プランについて
1. 安藤 邦夫委員（公明）  
～北海道病院事業改革プランについて

## 質 問

1. 須田 靖子委員（民主）  
～生活保護費の生活扶助引き下げについて  
～福祉灯油について
1. 真下 紀子委員（共産）  
～福祉灯油・福祉除雪の拡充について  
～生活保護費の削減と影響について

○2月20日（水） 開議 午前10時15分  
散会 午前11時5分  
第7委員会室  
委員長 佐々木恵美子（民主）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 保健福祉部が所管する各種計画（案）の概要に関する報告聴取の件 [保健福祉部長報告]

## 質 問

1. 真下 紀子委員（共産）  
～障がい者グループホーム等における防火安全対策について

○3月21日（木） 開議 午前10時20分  
散会 午前11時12分  
第7委員会室  
委員長 佐々木恵美子（民主）

## 付託案件の審査

- 議案第21号  
北海道新型インフルエンザ等対策本部条例案  
(原案可決)
- 議案第30号  
北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)
- 議案第31号  
障害者自立支援法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案  
(原案可決)
- 議案第40号  
北海道立衛生学院条例を廃止する条例案  
(原案可決)

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 身体障害者手帳の障害種別の認定誤りに関する報告聴取の件 [福祉局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

## 質 問

1. 広田 まゆみ委員（民主）  
～腎疾患対策について
1. 真下 紀子委員（共産）  
～道立苫小牧病院について

## 経 済 委 員 会

○1月8日（火） 開議 午後1時27分  
散会 午後2時12分  
第8委員会室  
委員長 久保 雅司（民主）

## 開 議 前

1. 委員の補充選任報告及び新委員の紹介

1. 新年のあいさつ [委員長、経済部長]
1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

## 一 般 議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 平成24年度補正予算経済対策に関する提案・要望に関する報告聴取の件 [経済部長報告]
1. 北海道独自の食品機能性表示制度の検討状況に関する報告聴取の件 [食関連産業室長報告]
1. 季節労働者対策に関する取り組み方針（第3次）に基づく平成23年度通年雇用化数に関する報告聴取の件 [労働局長報告]

## 質 疑

1. 吉川 隆雅委員（自民）  
～北海道独自の食品機能性表示制度の検討状況について

## 質 問

1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～若年者の雇用対策について

○2月5日（火） 開議 午後1時12分  
散会 午後1時59分  
第8委員会室  
委員長 久保 雅司（民主）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長報告]
1. 国の経済対策に対する要請結果等に関する報告聴取の件 [経済部次長報告]
1. 海外との経済交流推進方策（素案）に関する報告聴取の件 [国際経済室長報告]

## 質 疑

1. 吉川 隆雅委員（自民）  
～海外との経済交流推進方策（素案）について

## 質 問

1. 吉川 隆雅委員（自民）  
～中小企業金融円滑化法期限到来後の対応について

1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～季節労働者対策について

○2月20日（水） 開議 午前10時10分  
散会 午前11時3分  
第8委員会室  
委員長 久保 雅司（民主）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長・企業局長説明]
1. （仮称）北海道食品機能性表示制度に関する報告聴取の件 [食関連産業室長報告]
1. 北海道とロシア連邦極東地域との経済協力発展プログラムの改定に関する報告聴取の件 [国際経済室長報告]

## 質 疑

1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～（仮称）北海道食品機能性表示制度について
1. 向井 昭彦委員（民主）  
～北海道とロシア連邦極東地域との経済協力発展プログラムの改定について

○3月21日（木） 開議 午前10時23分  
散会 午前10時47分  
第8委員会室  
委員長 久保 雅司（民主）

## 付託案件の審査

議案第37号  
北海道公営企業条例の一部を改正する条例案  
（原案可決）

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 平成24年度北海道包括外部監査の結果報告に関する報告聴取の件 [産業振興局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

## 質 疑

1. 布川 義治委員（自民）  
～平成24年度北海道包括外部監査の結果報告に

ついて

## 質 問

1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～若年技能者の育成について

## 農 政 委 員 会

○1月8日（火） 開議 午後1時28分  
散会 午後1時35分  
第6委員会室  
委員長 小松 茂（自民）

## 開 議 前

1. 新年のあいさつ [委員長、農政部長]

## 一 般 議 事

1. 「北海道バイオマス活用推進計画」（仮称）の  
策定に関する報告聴取の件  
[食の安全推進監報告]

○2月5日（火） 開議 午後1時16分  
散会 午後1時46分  
第6委員会室  
委員長 小松 茂（自民）

## 一 般 議 事

1. 中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説  
明聴取の件 [農政部長説明]
1. 平成25年度国費概算決定の概要に関する報告  
聴取の件 [農政部長報告]
1. 平成25年畜産物価格等に関する報告聴取の件  
[農政部長報告]
1. 平成25年の普及奨励及び普及推進事項等とな  
った農業技術の概要に関する報告聴取の件  
[農政部長・首席普及指導員報告]

○2月20日（水） 開議 午前10時13分  
散会 午前10時48分  
第6委員会室  
委員長 小松 茂（自民）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説  
明聴取の件 [農政部長説明]
1. 北海道有機農業推進計画（案）に関する報告  
聴取の件 [食の安全推進監報告]
1. 堆肥舎の整備・利用に係る対応状況に関する  
報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

## 質 疑

1. 中野 秀敏委員（自民）  
～建築確認未申請について

○3月21日（木） 開議 午前10時26分  
散会 午前11時7分  
第6委員会室  
委員長 小松 茂（自民）

## 付託案件の審査

- 議案第33号  
北海道農政部手数料条例の一部を改正する条例  
案 (原案可決)
- 議案第34号  
北海道みつばち転飼条例の一部を改正する条例  
案 (原案可決)
- 議案第41号  
国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金  
に関する件 (原案可決)

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 関税撤廃による北海道農業等への影響試算に  
関する報告聴取の件  
[農業経営局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 質 疑

1. 本間 勲委員（自民）  
～関税撤廃による北海道農業等への影響試算に  
ついて
1. 福原 賢孝委員（民主）  
～関税撤廃による北海道農業等への影響試算に  
ついて
1. 高橋 文明委員（自民）  
～関税撤廃による北海道農業等への影響試算に

ついて

## 水産林務委員会

○1月8日(火) 開議 午後1時25分  
散会 午後1時40分  
第5委員会室  
委員長 日下 太朗(民主)

### 開 議 前

1. 新年のあいさつ  
[委員長、水産林務部長]

### 一 般 議 事

1. 北海道水産業・漁村振興推進計画、北海道森林づくり基本計画及び道有林基本計画に対する道民意見の概要に関する報告聴取の件  
[水産林務部長・水産局長・林務局長・森林環境局長報告]

○2月5日(火) 開議 午後1時12分  
散会 午後1時33分  
第5委員会室  
委員長 日下 太朗(民主)

### 一 般 議 事

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説明聴取の件 [水産林務部長報告]
1. 平成25年度国費予算案の概要に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]

### 質 問

1. 中司 哲雄委員(自民)  
～アキサケ資源対策について

○2月20日(水) 開議 午前10時13分  
散会 午前11時9分  
第5委員会室  
委員長 日下 太朗(民主)

### 一 般 議 事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説

明聴取の件

[水産林務部長・水産局長・林務局長説明]

1. 北海道水産業・漁村振興推進計画案、北海道森林づくり基本計画案及び道有林基本計画案に関する報告聴取の件

[水産林務部長・水産局長・林務局長・森林環境局長報告]

1. 太平洋沿岸における海岸保全施設等の設計に用いる津波の水位に関する報告聴取の件

[水産林務部長・水産基盤整備担当局長報告]

○3月21日(木) 開議 午前10時23分  
散会 午前10時55分  
第5委員会室  
委員長 日下 太朗(民主)

### 一 般 議 事

1. 意見案発議の件 [決定]
1. TPPをめぐる状況等に関する報告聴取の件  
[水産林務部長報告]
1. 日ロサケ・マス漁業交渉の結果に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]
1. 道産水産物の安全・安心の確保に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]
1. 「道立の森」移管に係る市町村との合意に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

### 質 問

1. 中司 哲雄委員(自民)  
～水産業・漁村の振興について

## 建設委員会

○1月8日(火) 開議 午後1時30分  
散会 午後1時39分  
第4委員会室  
委員長 東 国幹(自民)

### 開 議 前

1. 新年のあいさつ [委員長、建設部長]

## 一 般 議 事

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. トンネルの緊急点検の結果に関する報告聴取の件 [土木局長報告]
1. 通学路の安全確保対策に関する報告聴取の件 [土木局長報告]

## 質 疑

1. 池田 隆一委員（民主）  
～通学路の安全確保対策について（指摘）

○2月5日（火） 開議 午後1時15分  
散会 午後1時38分  
第4委員会室  
委員長 東 国幹（自民）

## 一 般 議 事

1. 国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成24年度国費補正予算案及び平成25年度国費予算案に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長報告]
1. 「北海道における総合評価方式のガイドライン」の改正(案)に関する報告聴取の件 [建設業担当局長報告]
1. 「北東アジア・ターミナル構想」(原案)のパブリックコメント結果に関する報告聴取の件 [空港港湾局長報告]

○2月20日（水） 開議 午前10時15分  
散会 午前11時20分  
第4委員会室  
委員長 東 国幹（自民）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長報告]
1. 「北海道建設産業支援プラン2013（仮称）」(原案)に関する報告聴取の件 [建設業担当局長報告]
1. 太平洋沿岸における海岸保全施設等の設計に

用いる津波の水位に関する報告聴取の件  
[土木局長報告]

1. 北海道営住宅に係る家賃減免制度の見直し(案)に関する報告聴取の件  
[住宅局長報告]

## 質 疑

1. 藤沢 澄雄委員（自民）  
～太平洋沿岸における海岸保全施設等の設計に用いる津波の水位について  
～家賃減免制度について
1. 稲村 久男委員（民主）  
～家賃減免制度について
1. 田村 龍治委員（民主）  
～家賃減免制度について
1. 星野 高志委員（民主）  
～家賃減免制度について（指摘）

○3月21日（木） 開議 午前10時25分  
散会 午前11時7分  
第4委員会室  
委員長 東 国幹（自民）

## 付託案件の審査

- 議案第35号  
北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第36号  
北海道立都市公園条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第42号  
訴えの提起に関する件 (原案可決)
- 議案第44号  
特定多目的ダム法に基づくサンルダムの建設に関する基本計画の変更についての意見に関する件 (原案可決)

## 請願の審査

- 請願第70号  
道営住宅家賃減免制度の見直しにかかわる件 (継続審査)

## 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 3月1日から3日にかけて発生した暴風雪の

対応状況に関する報告聴取の件

[土木局長報告]

1. 次世代北方型居住空間モデル構想（案）に関する報告聴取の件

[まちづくり局長報告]

1. 閉会中における請願継続審査申し出の件

[決定]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件

[決定]

## 質 疑

1. 田村 龍治委員（民主）  
～暴風雪の対応状況について
1. 野原 薫委員（自民）  
～暴風雪の対応状況について（指摘）
1. 池田 隆一委員（民主）  
～暴風雪の対応状況について

## 質 問

1. 星野 高志委員（民主）  
～水利権について
1. 森 成之委員（公明）  
～道営住宅について

## 文 教 委 員 会

○1月8日（火） 開議 午後1時32分  
散会 午後1時39分  
第9委員会室  
委員長 千葉 英守（自民）

## 開 議 前

1. 新年のあいさつ [委員長、教育長]

## 一 般 議 事

1. 通学路の安全確保に関する報告聴取の件  
[学校教育局長報告]

○2月5日（火） 開議 午後1時20分  
散会 午後3時1分  
第9委員会室  
委員長 千葉 英守（自民）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説明聴取の件

[教育次長説明]

1. 平成25年度文部科学関係予算（案）の概要に関する報告聴取の件

[教育次長・学事課長報告]

## 質 問

1. 川畑 悟委員（自民）  
～高校生の就職状況について
1. 佐藤 禎洋委員（自民）  
～冬期間における交通安全について  
～体罰について
1. 道見 重信委員（自民）  
～生徒指導力を身につける研修について  
～学校給食について
1. 山崎 泉委員（大地）  
～評価や通知表について

○2月20日（水） 開議 午前10時19分  
散会 午前11時27分  
第9委員会室  
委員長 千葉 英守（自民）

## 一 般 議 事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育次長・学事課長説明]
1. 北海道教育推進計画改定案に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 特別支援教育に関する基本方針改定案に関する報告聴取の件 [学校教育局長報告]
1. 北海道子どもの読書活動推進計画案に関する報告聴取の件 [生涯学習推進局長報告]
1. 道立少年自然の家の配置の見直しに関する報告聴取の件 [生涯学習推進局長報告]

## 質 疑

1. 川畑 悟委員（自民）  
～北海道教育推進計画改定案について  
～北海道子どもの読書活動推進計画案について

## 質 問

1. 道見 重信委員（自民）  
～道立学校の実習助手について  
～教職員からの意見提案について

○3月21日(木) 開議 午前10時29分  
散会 午前11時29分  
第9委員会室  
委員長 千葉 英守(自民)

## 特別委員会

### 産炭地域振興・エネルギー問題 調査特別委員会

#### 一般議事

1. 平成25年公立高等学校卒業予定者の就職内定状況に関する報告聴取の件  
[学校教育局长報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

#### 質問

1. 加藤 礼一委員(自民)  
～本道の教育行政について
1. 勝部 賢志委員(民主)  
～勤務延長について
1. 山崎 泉委員(大地)  
～北海道教育推進計画の改定について

○1月9日(水) 開議 午前11時13分  
散会 午前11時30分  
第8委員会室  
委員長 斉藤 博(民主)

#### 開議前

1. 委員の補充選任報告及び新委員の紹介
1. 新年のあいさつ [委員長、経済部長]

#### その他の議事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 「泊発電所周辺の安全確認等に関する協定」に関する報告聴取の件  
[原子力安全対策担当局長報告]

#### 質疑

1. 星野 高志委員(民主)  
～「泊発電所周辺の安全確認等に関する協定」について

#### 質問

1. 村田 憲俊委員(自民)  
～電力需給対策について

○2月6日(水) 開議 午前10時9分  
散会 午前10時17分  
第8委員会室  
委員長 斉藤 博(民主)

#### その他の議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 国の経済対策に対する要請結果等に関する報告聴取の件  
[環境・エネルギー室長報告]

○2月20日(水) 開議 午後2時7分  
散会 午後3時13分  
第8委員会室

### その他の議事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件  
〔経済部長・危機管理監説明〕
1. 道の節電「集中対策」に関する報告聴取の件  
〔環境・エネルギー室長報告〕
1. 幌延深地層研究センター調査坑道におけるメタンガス濃度の上昇及び湧水量の増加に関する報告聴取の件  
〔環境・エネルギー室長報告〕

### 質 疑

1. 星野 高志委員（民主）  
～幌延深地層研究センター調査坑道におけるメタンガス濃度の上昇及び湧水量の増加について

### 質 問

1. 釣部 勲委員（自民）  
～北海道の再生可能エネルギーについて

○3月21日（木） 開議 午前11時46分  
散会 午後零時17分  
第8委員会室  
委員長 齊藤 博（民主）

### その他の議事

1. 今冬の電力需給状況に関する報告聴取の件  
〔環境・エネルギー室長報告〕
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
〔決定〕

### 質 問

1. 向井 昭彦委員（民主）  
～海洋再生可能エネルギーの調査について
1. 橋本 豊行委員（民主）  
～石炭対策について

## 北方領土対策特別委員会

○1月9日（水） 開議 午前10時14分  
散会 午前10時33分

### 開 議 前

1. 新年のあいさつ  
〔委員長、北方領土対策本部長〕
1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

### その他の議事

1. 「北方領土の日」特別啓発期間に関する説明聴取の件  
〔北方領土対策本部長説明〕
1. 「第7期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」に関する説明聴取の件  
〔北方領土対策本部長説明〕

### 質 疑

1. 中司 哲雄委員（自民）  
～「第7期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」について（指摘のみ）

○2月6日（水） 開議 午前10時9分  
散会 午前10時30分  
第5委員会室  
委員長 布川 義治（自民）

### その他の議事

1. 「北方領土の日」啓発街頭行進及び「2013北方領土フェスティバル」出席の件  
〔決定〕
1. 平成25年度国費予算案の概要に関する報告聴取の件  
〔北方領土対策本部長報告〕

### 質 問

1. 松浦 宗信委員（自民）  
～第7期振興計画について
1. 広田 まゆみ委員（民主）  
～第7期振興計画について

○2月20日（水） 開議 午後1時13分  
散会 午後1時36分  
第5委員会室  
委員長 布川 義治（自民）

### その他の議事



1. 「北方領土の日」啓発街頭行進及び「2013北方領土フェスティバル」出席報告の件  
[委員長報告]
1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]
1. 「第7期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」に関する説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]

## 質 問

1. 中司 哲雄委員（自民）  
～ビザなし訪問事業について

**○3月21日（木）** 開議 午前11時46分  
散会 午前11時51分  
第5委員会室  
委員長 布川 義治（自民）

## その他の議事

1. 平成24年度「北方領土の日」特別啓発期間の取り組みに関する報告聴取の件  
[北方領土対策本部長説明]

## 新幹線・総合交通体系対策特別委員会

**○1月9日（水）** 開議 午前11時19分  
散会 午後零時10分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美（公明）

## 開 議 前

1. 委員の補充選任の報告
1. 新年のあいさつ  
[委員長、総合政策部長、建設部長]

## その他の議事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. HACに関する報告聴取の件  
[空港港湾局長報告]

## 質 疑

1. 富原 亮委員（自民）  
～HACについて
1. 梶谷 大志委員（民主）

～HACについて

1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～HACについて

**○2月6日（水）** 開議 午前10時10分  
散会 午前11時44分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美（公明）

## その他の議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成25年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長・空港港湾局長報告]
1. 道南地域（五稜郭・木古内間）第三セクター鉄道開業準備協議会に関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長報告]
1. 航空路線の動きに関する報告聴取の件  
[空港港湾局長報告]
1. HACに関する報告聴取の件  
[政策局長・空港港湾局長報告]

## 質 疑

1. 富原 亮委員（自民）  
～HACについて
1. 梶谷 大志委員（民主）  
～HACについて
1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～HACについて

**○2月20日（水）** 開議 午後2時6分  
散会 午後2時36分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美（公明）

## その他の議事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件  
[総合政策部長・建設部長説明]
1. 国際航空路線の誘致に関する報告聴取の件  
[空港港湾局長報告]

## 質 疑

1. 梶谷 大志委員（民主）  
～国際航空路線の誘致について

## 質 問

1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～JR北海道の安全対策について

○3月12日（火） 開議 午後4時14分  
散会 午後5時58分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美（公明）

## その他の議事

1. HACに関する報告聴取の件  
[空港港湾局長・政策局長報告]

## 質 疑

1. 富原 亮委員（自民）  
～HACについて
1. 梶谷 大志委員（民主）  
～HACについて
1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～HACについて

○3月21日（木） 開議 午後1時21分  
散会 午後1時47分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美（公明）

## その他の議事

1. JR江差線（木古内～江差間）に関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長]
1. HACに関する報告聴取の件  
[政策局長報告]

## 質 疑

1. 鳥越 良孝委員（大地）  
～HACについて

## 道州制・地方分権改革等 推進調査特別委員会

○1月9日（水） 開議 午前10時14分  
散会 午前10時38分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

## 開 議 前

1. 委員の辞任及び補充選任の報告並びに新委員の紹介
1. 新年のあいさつ  
[委員長、総合政策部地域振興監]

## その他の議事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 「道州制に関する基本的考え方（案）」に関する報告聴取の件 [地域主権局長報告]

## 質 問

1. 滝口 信喜委員（民主）  
～定住自立圏におけるコミュニティFMの活用について

○2月6日（水） 開議 午前11時52分  
散会 午後零時16分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

## その他の議事

1. 「定住自立圏構想」に係る取組状況等に関する報告聴取の件  
[地域主権局広域連携担当局長報告]

## 質 疑

1. 沖田 清志委員（民主）  
～「定住自立圏構想」に係る取組状況等について

○2月20日（水） 開議 午後1時10分  
散会 午後1時27分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

## その他の議事

1. 道から市町村への事務・権限移譲の要望状況に関する報告聴取の件  
[地域主権局広域連携担当局長報告]
1. 「道と札幌市との二重行政に関する調査」に関する報告聴取の件 [地域主権局長報告]

○3月21日（木） 開議 午前11時40分  
散会 午前11時55分

第1委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

#### その他の議事

1. 「道州制など地方分権に関する国等の動向」に関する報告聴取の件 [地域振興監報告]

### 少子・高齢社会対策特別委員会

○1月9日（水） 開議 午前10時14分  
散会 午前10時31分  
第7委員会室  
委員長 三井 あき子（民主）

#### 開 議 前

1. 新委員の紹介
1. 新年のあいさつ  
[委員長、保健福祉部長]

#### その他の議事

1. 理事会運営の件 [決定]
1. 議席の一部変更の件 [決定]

#### 質 問

1. 小林 郁子委員（民主）  
～子育て支援について

○2月6日（水） 開議 午前10時10分  
散会 午前11時40分  
第7委員会室  
委員長 三井 あき子（民主）

#### その他の議事

1. 平成25年第1回臨時会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 平成25年度厚生労働省予算案の概要に関する報告聴取の件 [保健福祉部長報告]
1. 登別市における児童虐待死亡事件に係る検証報告に関する報告聴取の件  
[子ども未来推進局長報告]

#### 質 疑

1. 野原 薫委員（自民）  
～登別市における児童虐待死亡事件に係る検証

報告について

1. 市橋 修治委員（民主）  
～登別市における児童虐待死亡事件に係る検証報告について
1. 山崎 泉委員（大地）  
～登別市における児童虐待死亡事件に係る検証報告について

#### 質 問

1. 真下 紀子委員（共産）  
～保育所の待機児童解消について  
～早期認知症対策について

○2月20日（水） 開議 午後1時10分  
散会 午後2時10分  
第7委員会室  
委員長 三井 あき子（民主）

#### その他の議事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 新・北海道保健医療福祉計画〔改訂版〕（案）の概要に関する報告聴取の件  
[保健福祉部長報告]

#### 質 問

1. 吉田 祐樹委員（自民）  
～認知症高齢者グループホームにおける防火安全対策について
1. 山崎 泉委員（大地）  
～子育て支援などについて
1. 真下 紀子委員（共産）  
～認知症高齢者グループホーム等における防火安全対策について

○3月21日（木） 開議 午前11時40分  
散会 午後零時20分  
第7委員会室  
委員長 三井 あき子（民主）

#### 付託案件の審査

議案第32号

北海道認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例案（原案可決）

## 請願の審査

請願第69号

- 「子ども・子育て支援新制度の見直し、保育制度の拡充を求める意見書」提出を求める件  
(継続審査)

## その他の議事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]

## 質 問

1. 山崎 泉委員（大地）  
～保育所の不適切な処遇について
1. 真下 紀子委員（共産）  
～少子化対策について

## 食と観光対策特別委員会

○1月9日（水） 開議 午前10時25分  
散会 午前10時32分  
第10委員会室  
委員長 岩本 剛人（自民）

## 開 議 前

1. 新年のあいさつ  
[委員長、経済部観光振興監]

## その他の議事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. BSE対策のあり方検討に関する報告聴取の件  
[農政部食の安全推進監報告]

○2月6日（水） 開議 午前11時10分  
散会 午前11時47分  
第10委員会室  
委員長 岩本 剛人（自民）

## その他の議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成25年度予算政府案に関する報告聴取の件  
[経済部観光振興監・農政部食の安全推進監報告]
1. 北海道観光のくにづくり行動計画など素案に

関する報告聴取の件

[経済部観光局長報告]

1. タイ国政府観光庁との趣意書締結に関する報告聴取の件  
[経済部国際観光担当局長報告]

## 質 疑

1. 佐藤 禎洋委員（自民）  
～北海道観光のくにづくり行動計画など素案について

○2月20日（水） 開議 午後1時11分  
散会 午後1時46分  
第10委員会室  
委員長 岩本 剛人（自民）

## その他の議事

1. 平成25年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件  
[経済部観光振興監・農政部食の安全推進監説明]
1. 長期滞在型観光促進事業の実施状況に関する報告聴取の件 [経済部観光局長報告]
1. 北海道有機農業推進計画（案）に関する報告聴取の件 [農政部食の安全推進監報告]

## 質 問

1. 佐藤 禎洋委員（自民）  
～BSE対策について

○3月21日（木） 開議 午前11時51分  
散会 午後零時  
第10委員会室  
委員長 岩本 剛人（自民）

## その他の議事

1. 平成24年度上期観光入込客数調査の結果概要に関する報告聴取の件  
[経済部観光局長報告]

## 予 算 特 別 委 員 会

○3月11日（月） 開議 午後6時2分  
散会 午後6時14分  
第1委員会室  
委員長 内海 英徳（自民）

### 正・副委員長の互選

- ① 委員長に内海英徳委員（自民）、副委員長に北  
準一委員（民主）を選出。
- ② 付託案件に対する審査方法について、議案第48  
号ないし第59号については先議することとし、  
本委員会において行うこと。議案第1号ないし  
第17号、第23号及び第39号については、3分科  
会を設置し質疑を行うこととし、第1分科会は  
委員17人、所管は総務部、総合政策部、保健福  
祉部、人事委員会、公安委員会、出納局及び監  
査委員、第2分科会は委員17人、所管は環境生  
活部、建設部、企業局及び教育委員会、第3分  
科会委員17人、所管は経済部、農政部及び水  
産林務部とすること。各分科会に付託する案件  
は配付の付託議案一覧のとおりとすること。先  
議に係る議案及び各分科会の審査における質疑  
保留事項に対する総括質疑は、本委員会におい  
て行うことを決定。
- ③ 各分科会の委員については、配付の委員名簿  
のとおり選出。

### ○第1分科会（委員17人）

|           |            |
|-----------|------------|
| 荒当 聖吾（公明） | 笠井 龍司（自民）  |
| 川畑 悟（自民）  | 向井 昭彦（民主）  |
| 稲村 久男（民主） | 小林 郁子（民主）  |
| 包國 嘉介（公明） | 八田 盛茂（自民）  |
| 東 国幹（自民）  | 石塚 正寛（自民）  |
| 藤沢 澄雄（自民） | 福原 賢孝（民主）  |
| 大河 昭彦（公明） | 佐々木恵美子（民主） |
| 伊藤 政信（民主） | 丸岩 公充（自民）  |
| 神戸 典臣（自民） |            |

### ○第2分科会（委員17人）

|           |           |
|-----------|-----------|
| 赤根 広介（民主） | 野原 薫（自民）  |
| 吉田 祐樹（自民） | 市橋 修治（民主） |
| 梶谷 大志（民主） | 志賀谷 隆（公明） |
| 山崎 泉（大地）  | 中山 智康（民主） |
| 広田まゆみ（民主） | 松浦 宗信（民主） |

|           |           |
|-----------|-----------|
| 小松 茂（自民）  | 千葉 英守（自民） |
| 須田 靖子（民主） | 木村 峰行（民主） |
| 布川 義治（自民） | 加藤 礼一（自民） |
| 和田 敬友（自民） |           |

### ○第3分科会（委員17人）

|           |           |
|-----------|-----------|
| 沖田 清志（民主） | 佐藤 禎洋（自民） |
| 村木 中（自民）  | 佐々木俊雄（自民） |
| 佐藤 伸弥（民主） | 橋本 豊行（民主） |
| 北 準一（民主）  | 道見 重信（自民） |
| 小野寺 秀（自民） | 中司 哲雄（自民） |
| 大谷 亨（自民）  | 日下 太朗（民主） |
| 戸田 芳美（公明） | 織田 展嘉（公明） |
| 斉藤 博（民主）  | 平出 陽子（民主） |
| 本間 勲（自民）  |           |

- ④ 各分科会に分科委員長及び分科副委員長各1  
名を置くことを決定。
- ⑤ 付託案件の審査日程について、配付の日程表  
のとおりとすることを決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式に  
より行うこと、発言の順位は本会議の一般質問  
に準じることを決定。
- ⑦ 議席について、配付の議席表のとおりとする  
ことを決定。
- ⑧ 本委員会の運営に当たり、正・副委員長、各  
分科会の正・副委員長及び各分科会正・副委員  
長の配分のない会派から1人の理事をもって構  
成する理事会を設置し、その協議により運営す  
ること。諸派についても、理事会に出席願うこ  
ととし、委員長の許可を得て発言することがで  
きることを決定。
- ⑨ 委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を  
受け行うこと。分科委員の所属変更は本委員長  
の承認を受け行うことを決定。  
委員外議員の発言の取り扱いについて決定。

○3月12日（火） 開議 午前10時3分  
散会 午前11時21分  
第1委員会室  
委員長 内海 英徳（自民）

- ① 議案第48号ないし第59号（先議案件）を一括  
議題とし、質疑に入り、  
委員外議員からの発言の申し出について、委  
員の通告質疑・質問終了後に許可することを諮

り、異議なく決定。

**佐藤 禎洋委員（自民）**から、

- 1 平成24年度の重点政策について
  - ・成果の認識
- 2 道の財政運営について
  - ・法人2税の増額要因
  - ・道債の安定的、効率的な資金調達に向けた取り組み
- 3 道路除雪経費について
  - ・本年度予算の執行状況及び対応状況に係る見解
- 4 雇用対策について
  - ・今年度の成果
- 5 企業立地促進費補助金について
  - ・地域経済への効果に係る所見
- 6 中小企業総合振興資金貸付金について
  - ・大幅減額の要因及び今後の利用促進に向けた取り組みの考え方
- 7 エゾシカ対策について
  - ・財政支援に対する事業展開方法及び事業効果の期待
- 8 道立紋別病院移管経費について
  - ・支援の考え方
- 9 森林整備加速化・林業再生事業について
  - ・基金事業活用による成果
- 10 道営競馬事業について
  - ・北海道競馬推進プランの期間内における繰り上げ充用解消の可能性に係る見解

等について

**梶谷 大志委員（民主）**から、

- 1 道財政について
  - ・収支不足対策の処理状況
  - ・年度当初の解消に向けた考え方
  - ・余剰財源の発生原因及び使途に係る判断理由
  - ・赤字予算解消の可能性に係る認識
  - ・余剰財源活用への所見
  - ・活用の優先度の判断基準
  - ・財政調整基金のあり方に係る所見
  - ・財政運営上先送りとなることへの所見
- 2 医療福祉施策について
  - ・抗インフルエンザウイルス薬備蓄の必要性和リレンザの比率拡充に対する所見
  - ・地域医療再生基金事業や安心子ども基金事業における大幅減額の理由及び事業推進の考え方

3 制度融資について

- ・金融円滑化法終了に伴う新たな融資の仕組みや融資相談体制の取り組み

4 除雪予算について

- ・暴風雪時における市町村との連携協力体制に係る所見

等について

**真下 紀子議員（共産）**から、

- 1 保育所等の整備について
  - ・安心子ども基金事業費の減額補正の理由と2012年度の整備状況
  - ・新年度の保育所定員と待機児童ゼロの実現に向けた今後の取り組み
- 2 高等学校授業料について
  - ・私立高等学校授業料の実質的な無償化への見解
  - ・公立高等学校授業料無償制に所得制限が導入されようとしていることに対する道の考え
- 3 雇用対策について
  - ・2011年度及び2012年度の若年者の雇用実績と支援事例
  - ・新規高卒等未就職者対策事業における任用後の就職者数と就職達成率
  - ・今後の若年者雇用への取り組み
- 4 被災中小企業貸付事業について
  - ・今回の補正予算における支援の内容

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、総合政策部長、環境生活部長、保健福祉部長、経済部長、農政部長、水産林務部長、建設部長、教育次長兼教育職員監及び子ども未来推進局長から答弁があつて、議案第48号ないし第59号（先議案件）の質疑を終結。

② 付託議案に対する意見調整は理事会で行うことを決定。

③ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果報告の後、意見は一致した旨報告。

④ 議案第48号ないし第59号を原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。

⑤ 先議案件に対する委員長報告については、委員長に一任することを決定。

---

## 第 1 分科会

○3月11日(月) 開議 午後6時15分  
散会 午後6時23分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
八田 盛茂(自民)

### 正・副委員長の互選

- ① 分科委員長に八田盛茂委員(自民)、分科副委員長に小林郁子委員(民主)を選出。
- ② 付託案件の審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取り扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、東国幹委員(自民)、向井昭彦委員(民主)、荒当聖吾委員(公明)、大河昭彦委員(加計)を選出。

○3月14日(木) 開議 午前10時4分  
散会 午後4時19分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
八田 盛茂(自民)

### ① 公安委員会所管に対する質疑に入り、 笠井 龍司委員(自民)から、

- 1 犯罪抑止対策について
  - ・ 昨年の犯罪抑止対策の取り組みと成果
  - ・ 犯罪情勢に即した地域ごとの取り組み
  - ・ 本年の犯罪抑止対策の取り組み方針
- 2 北海道警察刷新強化委員会の取り組みなどについて
  - ・ これまでの取り組みと現状を踏まえた認識

等について質疑、意見及び要望があり、警務部長、生活安全部長及び生活安全部参事官兼生活安全企画課長から答弁があって、公安委員会所管に関する質疑を終結。

### ② 保健福祉部所管に対する質疑に入り、 川畑 悟委員(自民)から、

- 1 障害者優先調達推進法について
  - ・ 法律の概要
  - ・ 調達先として含まれる障がい者就労施設等
  - ・ 道が優先調達の契約を行う場合の手続やその取り扱い
  - ・ 特定随意契約制度により契約できる施設等の登録状況とこれまでの契約実績

- ・ 授産事業所への制度の周知の取り組み
- 2 看護師等の雇用の質向上のための取り組みについて
    - ・ 道のこれまでの取り組み
    - ・ 北海道看護協会に委託しているナースセンター事業の成果
    - ・ ナースセンターとハローワークとの連携協働による取り組みの現状と今後の対応

等について

### 向井 昭彦委員(民主)から、

- 1 社会福祉施設等における防災対策について
  - ・ 市町村と社会福祉法人間の災害時の協定締結に向けた仲介に対する見解
  - ・ 停電等の備えに関するアンケート調査の結果を踏まえた取り組み
  - ・ 市町村が実施する要援護者避難対策の取り組みへの支援に係る見解
- 2 待機児童の解消について
  - ・ 過去3年間の待機児童数の推移
  - ・ 保育士の正規雇用化に係る見解と処遇改善に向けた取り組み
  - ・ 認可外保育施設に勤務する保育従事者の保育士資格取得促進に係る見解
  - ・ 保育士の人材確保対策の進め方
  - ・ 国の保育士養成施設入学者に対する修学資金貸付制度の活用に係る見解
  - ・ 道の取り組みに係る見解

等について

### 石塚 正寛委員(自民)から、

- 1 道立病院事業改革プランについて
  - ・ 道立北見病院の救急部門増築に係るこれまでの地元との協議状況
  - ・ 今後の協議の進め方に対する見解
- 2 医師確保対策について
  - ・ 道内3医育大学における道内高校出身入学者の割合と札幌医科大学入学者に占める道内高校出身者の割合の推移
  - ・ 道内高校出身者の入学者増の対策と今後の対応
  - ・ 道内医育大学卒業医師の道内臨床研修病院に研修医として定着している割合
  - ・ 道内医育大学卒業医師の一部が道内に研修医として残らない原因の分析と対策
  - ・ 道外の合同説明会に参加した医学生数とその中の道内出身医学生数及び道内出身医学生に

対する働きかけ

- ・道外医育大学生に対する道内勤務に向けた取り組み
- ・札幌医科大学の果たすべき役割と具体的な支援強化への見解
- ・国の臨床研修医の募集定員と医学部卒業生数との乖離に係る道の認識と国の制度の変更に對する見解
- ・卒後臨床研修を修了した医師の道内定着のための新制度設定に対する道の見解
- ・北海道医療対策協議会が行った提言に対する国の考えや実現に向けた動き
- ・地域医療再生臨時特例交付金を活用した医師確保の対応

等について

**稲村 久男委員（民主）** から、

1 地域医療について

- ・道立病院の医師確保のための具体的な考えや地域医師確保推進室との連携の取り組み
- ・道立江差病院、羽幌病院及び北見病院の診療機能の充実と医師確保の具体的な考え
- ・道立病院における臨床研修医の確保状況と道外からの確保を含めた今後の考え
- ・道立羽幌病院に係る中核拠点病院と連携した診療機能の確保
- ・経営改善のための職員の意識向上への取り組み
- ・北海道がん診療連携指定病院とがん診療連携拠点病院との役割分担
- ・北海道がん診療連携指定病院の指定要件の課題
- ・道内医育大学と連携した医療従事者の人材育成の具体的な取り組み
- ・指定に向けた今年度のスケジュールと来年度以降の考え方
- ・未整備となる圏域におけるがん医療提供体制の取り組み

等について

**笠井 龍司委員（自民）** から、

1 災害拠点病院について

- ・指定要件の改正内容
- ・自家発電装置を保有している病院数
- ・DMATの保有状況
- ・新たな指定要件に対応するための強化方法
- ・DMATの整備に係る道の対策

- ・指定要件の充足見込み
- ・指定取り消しに係る考え方
- ・機能強化に向けた地域医療再生臨時特例交付金の活用

2 災害時における医療機関の対応について

- ・昨年11月末の大規模停電時での影響や対応状況
- ・状況把握の方法とその情報をもとにした対応方法
- ・医療機関へのアンケート調査結果と課題や意見内容
- ・調査結果の受けとめと対応
- ・促進に向けた今後の取り組み

3 ドクターヘリについて

- ・平成23年度の出動要請件数や運航実績及び運航調整委員会における有効性の検証結果
- ・道南圏への導入に向けたこれまでの取り組み
- ・導入調査検討会のこれまでの検討状況
- ・地元の取り組みに対する今後の支援

4 保育サービスについて

- ・目標と現在の進捗状況
- ・病児・病後児保育を実施している振興局別市町村の状況
- ・事業の進まない原因
- ・平成26年度までに掲げた目標達成のための今後の取り組み
- ・新制度における特別保育の取り扱いと実施に係る市町村で想定される準備作業
- ・新制度の円滑な実施に向けた市町村に対する道の支援

等について

**小林 郁子委員（民主）** から、

1 がん対策について

- ・2次医療圏における緩和ケアチームを有する医療機関の設置目標達成に向けた取り組み
- ・緩和ケアセンターの機能及び役割と設置場所
- ・小児がんの特徴と道における治療の現状
- ・小児がん対策推進に係る今後の考え方
- ・がんサポートブックの作成とその内容
- ・相談支援体制の質向上やピアサポート実施箇所の拡大に向けた取り組み
- ・患者団体のネットワークづくり及び道との協力関係構築への今後の取り組み
- ・実態調査により把握した診断時と治療後の就労形態や退職の理由及び収入に関する状況



- ・就労支援に係る今後の取り組み
- ・他都府県の募金や基金の設置状況と設置に向けた道の考え

等について

**伊藤 政信委員（民主）** から、

- 1 少子化対策について
  - ・出生率が回復されない要因
  - ・これまでの道の取り組み状況
  - ・新エンゼルプラン、「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」に盛り込まれた支援施策に係る見解
  - ・北海道少子化対策推進本部における検討状況
  - ・具体的な提案の早期着手に係る検討など全庁的な取り組み
  - ・出生率の回復のための今後の取り組み

等について

**荒当 聖吾委員（公明）** から、

- 1 医師確保対策について
  - ・専門医派遣システム推進事業による専門医の派遣状況
  - ・地域医療指導医派遣システム推進事業による指導医の派遣状況
  - ・総合内科医養成研修センターにおける総合内科医の養成及び確保の実績及び研修修了者のうち道内勤務医師数
  - ・総合内科医養成確保に向けた取り組み内容
  - ・今後の道の取り組み
- 2 予防接種について
  - ・国内における定期予防接種の実施状況
  - ・定期接種化予定のHib、小児用肺炎球菌及び子宮頸がん予防ワクチンの効果並びに市町村における実施状況
  - ・3 ワクチン接種に係る市町村への財源措置の状況及び道の支援策
  - ・水痘、B型肝炎、おたふく風邪及び成人用肺炎ワクチンの早期の定期接種化に対する道の見解
- 3 自殺対策について
  - ・道内の自殺者数と男女別などの傾向
  - ・取り組みの推進状況
  - ・うつ病対策に係る総合的な取り組みの充実に係る見解
  - ・これまでの若者への自殺対策の取り組み状況
  - ・新たな北海道自殺対策行動計画における重点的な取り組み内容

#### 4 児童福祉対策について

- ・児童養護施設の退所児童に対する調査概要と結果
- ・施設退所後の進路希望への対応状況
- ・就労の定着に向けた就労支援の取り組みに係る見解
- ・施設退所後のアフターフォローの充実に向けた取り組み

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長、保健福祉部次長、医療政策局長、健康安全局長、福祉局長、子ども未来推進局長、地域医師確保推進室長、道立病院室長、地域福祉担当局長、医療薬務課長、看護政策担当課長、薬務担当課長、医療薬務課医療参事、地域医師確保推進室参事、道立病院室参事、道立病院室医療参事兼地域医師確保推進室医療参事、地域保健課長、がん対策・健康づくり担当課長、地域保健課医療参事兼子ども未来推進局医療参事、福祉援護課長、施設運営指導課長、事業指導担当課長、障がい者保健福祉課長、精神保健担当課長及び子ども未来推進局参事から答弁があつて、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

#### ③ 総合政策部所管に対する質疑に入り、

**川畑 悟委員（自民）** から、

- 1 プロポーザル型政策形成事業について
  - ・目的・手法など事業概要
  - ・提案件数と採択件数及び効果と参加者の反応
  - ・「北海道そうぞう・ラボ」の取り組み内容
  - ・「北海道そうぞう・ラボ」を活用した試みや波及的な効果を含めた実績
  - ・今後の事業展開

等について

**向井 昭彦委員（民主）** から、

- 1 北海道新幹線について
  - ・官民連携の推進会議の構成メンバー
  - ・新駅名問題の解決に向けた道の見解
  - ・新幹線駅周辺整備の進捗状況と今後の見通し
  - ・札幌開業を見据えた各停車駅の戦略や具体的な方策の必要性に係る見解
  - ・東北圏域との連携を見据えた取り組みの必要性に係る見解

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長、政策局長、新幹線・交通企画局長兼新幹線推進室長、政策局参事及び新幹線推進室参事から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

**○ 3月15日（金）**      開議    午前10時 3 分  
                                          散会    午後 4 時54分

第1委員会室  
第1分科委員長  
八田 盛茂（自民）

① 総合政策部所管に対する質疑を続行し、

笠井 龍司委員（自民）から、

1 集落対策について

- ・北海道集落対策促進会議がまとめた意見報告書の反映状況
- ・振興局における職員の意識醸成や本庁と同様の連携体制整備の認識
- ・市町村の危機意識の醸成や具体的な取り組み姿勢に対する所見
- ・定住社会を実現するための認識と対応策
- ・今後のモデル事業選定に向けての考え方や見直し
- ・推進に当たっての今後の決意

2 成熟社会について

- ・政策の達成状況
- ・成熟社会総合フォーラムの基本的な考え方で示された成熟社会のとらえ方に係る受けとめ
- ・政策と現実社会の動きにひずみが生じた理由とこれまでの施策で欠けていた取り組みに対する考え
- ・人と人とのつながりが弱くなっている理由
- ・道における経済成長の考え
- ・実現に要する時間と道筋に係る考え
- ・道民や市町村など社会の構成員に対する取り組み
- ・課題解決の取り組みイメージを改めて提示した考え
- ・進行管理を含めた最終報告への対応

等について

小林 郁子委員（民主）から、

1 社会資本整備のあり方について

- ・社会資本の総点検の対象及び点検結果を踏まえた対応の時期と内容
- ・根本的な見直しに係る見解
- ・公共事業費縮減の方針遵守に係る考え及び老朽化対策等の課題に絞った国費予算要望

2 多様な政策手法の活用について

- ・NPO等の一層の活用と今後の政策展開のあり方

等について

石塚 正寛委員（自民）から、

1 TPPについて

- ・協定交渉への参加に係る道の認識
- ・政府の交渉参加方針に対する関係団体との連携を含めた対応

等について

福原 賢孝委員（民主）から、

1 行財政運営について

- ・地方交付税の給与費引き下げによる道内市町村の影響額の算出内訳
- ・地域の元気づくり事業費の措置率が道と異なる理由と事業費算出に当たり公営企業職員数削減分を算出から外すべきとする国への提言に対する見解
- ・給与削減の対象となる道内市町村数
- ・国からの給与削減要請がもたらす道内地域経済への影響と道の関与
- ・市町村に対する道の働きかけの有無
- ・北海道市長会の主張に対する認識
- ・道としての今後の対応

2 地域づくり総合交付金について

- ・国と同様の支援制度に変更すべきではないとする考えに対する認識
- ・一括交付金制度に係る認識
- ・一括交付金制度の復活を求めることに対する認識と対応
- ・予算要求に当たっての具体的な選択と集中の考え
- ・平成25年度予算要求額の基本的な考え方
- ・上積みした交付金構成事業とその理由及び規模の考え方
- ・追加メニューに係る補正対応の有無
- ・来年度以降の予算案提出に当たっての考え方

3 交通ネットワーク整備について

- ・2次交通ネットワークづくりに向けた平成25年度からの取り組み内容
- ・高速自動車国道などの整備に係る国との調整状況
- ・周辺観光地等へのアクセス道路整備箇所に対する市町村の意見の反映と具体的な整備箇所及び整備終了時期
- ・HACの事業計画見直しが繰り返される状況への所見と今回の見直し案の受けとめ
- ・HAC経営に対する今後の道の監視や指導強化への所見

4 TPPについて

- ・政府の交渉参加表明への所見と道の当面の対

応

- ・現段階での道内の影響再検討の状況
- ・交渉参加を阻止できなかった場合の道の責任に対する所見

等について

**藤沢 澄雄委員（自民）** から、

- 1 国際化の推進について
  - ・国際化推進指針に掲げた世界の中の北海道の視点に基づく国際社会への働きかけ
  - ・国際化推進会議内に置かれた経済交流推進部会の取り組み内容
  - ・国際化推進指針と海外との経済交流推進方策などの計画の位置づけ及び関係
  - ・経済交流推進方策の検討方向の受けとめと連携・調整方法
  - ・国際化推進指針の見直し
- 2 被災避難者支援事業について
  - ・東日本大震災による被災避難者受け入れ数及びその推移と避難元
  - ・避難者からの要望内容
  - ・避難者への就職支援の取り組み内容と今後の対応方策
  - ・避難者からの要望に対する取り組み状況
  - ・被災地における災害廃棄物の現状と処理に係る道内の検討状況及び今後の道の対応
  - ・道及び市町村職員それぞれの被災地への派遣状況と来年度の見込み
  - ・今後の支援全般に係る道の取り組み

等について

**伊藤 政信委員（民主）** から、

- 1 集落対策に関する取り組みについて
  - ・過疎地域・集落が置かれている厳しい現状に対する道としての認識
  - ・効果を上げるための庁内推進体制の強化
  - ・担い手の確保などの課題への対応
  - ・高齢者が活躍できる場の環境づくりサポート
  - ・生産機能面における支援や情報の収集・活用体制

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長、地域振興監、政策局長、新幹線・交通企画局長兼新幹線推進室長、地域づくり支援局長、地域行政局長、政策基盤担当局長、地域活力担当局長、国際課長、政策局参事、社会資本課長、地域づくり支援局参事及び市町村課長兼市町村財政健全化支援室長から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に対する質疑を終結。

## ② 総務部所管に対する質疑に入り、

委員外議員からの発言の申し出について、委員の通告質疑・質問終了後にこれを許可することを諮り、異議なく決定。

**笠井 龍司委員（自民）** から、

- 1 地域防災力の向上について
  - ・今回の暴風雪を踏まえた道の対応
  - ・北海道都市型地震災害対処訓練の地域展開に向けた見解
  - ・災害対処訓練の地域展開に向けた実施体制
  - ・札幌大におけるトリアージ訓練実施に向けた検討のその後の対応
  - ・防災教育の充実強化への取り組み
  - ・地域に根差した防災教育の実施方法
  - ・防災教育と道や市町村が行う防災施策との連携に対する見解
  - ・北海道防災対策基本条例改正に向けた基本的な考え方と今後の進め方
  - ・条例と防災施策の関係の明確化
  - ・防災施策の推進に係る新たな目標設定や指標の見直しなどの取り組み

等について

**向井 昭彦委員（民主）** から、

- 1 退職手当について
  - ・独自削減の効果と15%削減を決めた経緯を含めた見解
  - ・特別職のさらなる削減の必要性に対する見解
  - ・社会情勢を踏まえた特別職の退職手当に対する見解
  - ・特別職の退職手当の見直しに向けた見解
- 2 防災対策について
  - ・災害時に備えた社会福祉施設における避難協定締結に向けた道の積極的な仲介への見解
  - ・後志管内13町村における原子力防災計画の進捗状況及び今後の見通しと道の対応
  - ・道と気象台との連携状況と今後の取り組み及び車内に閉じ込められた場合などの対応に係る周知の必要性
  - ・避難所における防寒対策の進展状況と今後の取り組み
  - ・各自治体における津波浸水予測図の見直し状況と今後の見通し

等について

**川畑 悟委員（自民）** から、

- 1 宝くじについて
  - ・道における近年の収益金の推移及び道と市町村の配分割合
  - ・道の広報活動の現状と今後の取り組み
  - ・具体的な販売促進対策の検討
- 2 人事評価について
  - ・北海道の人事評価制度の概要と他自治体における特徴ある取り組み例
  - ・相対評価に係る認識
  - ・民間企業の取り組みに対する道の見解
  - ・多様化している能力の評価項目への適切な反映
  - ・評価制度の信頼性確保の取り組み
  - ・今後の制度充実に向けた取り組み

等について

**稲村 久男委員（民主）** から、

- 1 消防の広域化等について
  - ・道内全体の進捗状況
  - ・広域化が進まない理由
  - ・2次医療圏を基本とした枠組みの見直しも含めた今後の取り組み
  - ・消防救急無線のデジタル化の進捗状況と財政支援の確保も含めた今後の取り組み

等について

**丸岩 公充委員（自民）** から、

- 1 都市型地震災害対処訓練について
  - ・想定した災害の内容
  - ・道庁別館の耐震性能と災害対策本部としての機能性
  - ・本庁舎と別館の両方が使用不能となった場合の想定の有無
  - ・参加団体と人数及び現地合同本部の構成と運営者数
  - ・合同本部施設の使用面積と充足状況
  - ・初動体制の確立に要した時間と前提とした想定内容
  - ・災害対応体制の維持に向けた備え
  - ・東日本大震災に係る地震災害の把握状況
  - ・避難者への対応及び救急医療体制
  - ・自衛隊の活用を含めた大規模災害への今後の取り組みに係る決意

等について

**小林 郁子委員（民主）** から、

- 1 道財政運営について
  - ・全国と比較した公共事業費への投資水準

- ・次期収支対策の削減目標設定に対する見解
- ・これまでの償還費に係る交付税の反映と今後の交付税の見込み
- ・行政改革推進債と退職手当債の発行額
- ・繰りかえ運用を行っている基金のあり方に対する見解
- ・財政的調整に頼らない次期計画での対策
- ・消費税増税による道財政への影響
- ・次期計画の前倒し策定に対する見解

等について

**福原 賢孝委員（民主）** から、

- 1 災害対策について
  - ・被害情報の把握手段や関係機関との情報共有及び被害状況の認識において見直すべき事項の有無
  - ・国、市町村等の対応状況の把握と道の対応との整合性の検討の実施状況
  - ・緊急を要する災害情報の周知体制の構築
  - ・災害対応の検証
- 2 行財政運営について
  - ・新年度における道債償還費の減額見込み
  - ・平成19年度以降の支出予算の執行保留金額の推移及び新年度における執行保留予定額と考え方
  - ・国直轄事業負担金の支払い減額の見込み
  - ・交付税のさらなる確保に向けた取り組み

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、危機管理監、人事局長、財政局長、法人局長兼大学法人室長、危機対策局長、人事課長、給与服務担当課長、財政課長、資金担当課長、危機対策課長、消防担当課長及び原子力安全対策課長から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

**○3月18日（月）** 開議 午後1時3分  
散会 午後4時  
第1委員会室  
第1分科委員長  
八田 盛茂（自民）

① **総務部所管に対する質疑**を続行し、  
**包國 嘉介委員（公明）** から、

- 1 防災対策について
  - ・道の消防防災ヘリの平成22年度と対比した平成23年度の用途別活動実績
  - ・具体的な救急搬送の内訳
  - ・消防防災ヘリの運航の見直し

- ・搬送の検証の必要性に係る所見
- ・これまでの民間企業等との災害協定の締結実績と具体的な協定内容
- ・航空会社との災害協定締結に向けた取り組みと協定内容及び期待される効果
- ・幅広く災害協定締結の働きかけを行うことに係る所見
- ・避難所の資機材の整備などへの支援に係る具体的な検討内容
- ・市町村が行う防災対策への支援に係る所見
- ・防災施設の整備に係る所見

## 2 札医大の再生医療研究について

- ・取り組みの考え方
- ・研究体制
- ・国が治験を認めた研究の概要
- ・治験の実実施スケジュール
- ・被験者の協力に係る所見
- ・治験結果の活用に係る期待
- ・医療関係者などへの成果の周知
- ・その他の再生医療研究の概要
- ・研究の取り組みの加速

等について

**大河 昭彦委員（公明）** から、

### 1 政策評価について

- ・施策評価と事務事業評価及び基本評価と政策評価の違い並びに政策評価制度の体系
- ・PDCAサイクルの確立と課題
- ・フルコスト評価のねらいなどが発揮されていない現状に対する見解
- ・成果指標の適切な設定に係る所見
- ・事務事業の効果検証のあり方
- ・1次政策評価と2次政策評価で異なる評価結果となった事例及び評価の視点
- ・平成24年度の事務事業評価の見直しによる財政効果額の見込みと平成26年度までの見直しの方向性による財政効果額見込み
- ・わかりやすい情報提供を行うための工夫した評価調書の必要性に係る所見
- ・総務部における施策評価の評価経過の把握状況
- ・評価システム充実に向けた今後の取り組み

等について

**佐々木 恵美子委員（民主）** から、

### 1 私学助成について

- ・管理運営費補助金の交付目的と対象経費及び

配分方法と交付スケジュール

- ・配分方法の見直しの観点とアンケート調査の主眼
- ・アンケート調査の結果を踏まえた道の課題認識
- ・定員超過に係るペナルティー強化の成果と現状
- ・ペナルティーのさらなる強化への見解
- ・学則定員に対する充足率が低い学校へのペナルティーの検討
- ・専任教員の割合に応じた補助金の加算に係る検討
- ・減免の実情や地域性等を考慮した特色加算の項目及び配点方法の見直しに係る見解
- ・私立中学校に対する特色加算の実施に係る見解
- ・給付型の奨学金制度導入の検討
- ・補助金の算定結果の伝達を求める意見に対する対応
- ・今後の私学行政に対する部長の見解

等について

**真下 紀子議員（共産）** から、

### 1 道の行政委員報酬のあり方について

- ・全国での日額報酬制導入を求める訴訟に係る動向把握
- ・全国の報酬制度の状況と全委員会が月額制である都府県の減少数
- ・2007年以降の行政委員の勤務実績
- ・月の勤務日数が3日以下である委員の状況とゼロ日であった場合の対応
- ・特別職職員報酬等懇談会からの意見
- ・見直しの取り組み

### 2 指定管理者等について

- ・道の施設種別ごとの正規・非正規職員数
- ・業務の再委託を行っている指定管理者数
- ・雇用条件調査の必要性
- ・更新時の公募における労働条件の確保

### 3 防災対策等について

- ・今回の暴風雪災害における消防機関の対応
- ・消防職員の充足率向上と交付税単価は正の対策
- ・自衛隊災害派遣要請の基準に係る関係者の認識と改善点
- ・自衛隊派遣要請から現地到着までの時間と緊急対応のあり方に関する検討

- ・暴風雪災害時のレンタカー業者などへの対応
- 4 原子力行政について
- ・現行条例適用期間 5 年間の核燃料税収の実績と更新後の見込み額
  - ・核燃料税の電気料金転嫁への影響
  - ・核燃料税の用途に係る道民理解
  - ・核燃料税の廃止
  - ・原子力推進専門家の委員の選任に係る見解
  - ・委員の兼任と長期再任に係る見解
  - ・中央環境審議会委員等の見直しに係る見解
  - ・安定ヨウ素剤配布の取り扱いに関する対策
  - ・安定ヨウ素剤の課題を議論できる委員構成にすべきという認識
  - ・道の専門委員会の委員選任

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、危機管理監、総務部次長兼行政改革局長、財政局長、法人局長兼大学法人室長、危機対策局長、原子力安全対策担当局長、行政改革課長、給与服務担当課長、税務課長、学事課長、大学法人室参事、危機対策課長、消防担当課長、防災航空室長及び原子力安全対策課長から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に対する質疑を終結。

## 第 2 分 科 会

○3月11日（月） 開議 午後 6 時15分  
散会 午後 6 時23分  
第 2 委員会室  
第 2 分科委員長  
中山 智康（民主）

### 正・副委員長の互選

- ① 分科委員長に中山智康委員（民主）、分科副委員長に松浦宗信委員（自民）を選出。
- ② 付託案件の審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取り扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、小松茂委員（自民）、赤根広介委員（民主）、志賀谷隆委員（公明）を選出。

○3月14日（木） 開議 午前10時 4 分  
散会 午後 4 時15分

第 2 委員会室  
第 2 分科委員長  
中山 智康（民主）

### ① 企業局所管に対する質疑に入り、

木村 峰行委員（民主）から、

- 1 新エネルギー導入促進について
  - ・地域新エネルギー導入アドバイザー制度のこれまでの対応状況
  - ・企業局としての今後の具体的な取り組み内容
  - ・今後の企業局として果たす役割
  - ・再生可能エネルギー導入に係る公営企業管理者の思い

等について質疑、意見及び要望があり、公営企業管理者、企業局長及び発電課参事から答弁があつて、企業局所管に対する質疑を終結。

### ② 建設部所管に対する質疑に入り、

委員外議員からの発言の申し出について、委員の通告質疑・質問終了後にこれを許可することを諮り、異議なく決定。

小松 茂委員（自民）から、

- 1 暴風雪被害対策について
  - ・通行どめの判断基準、通行どめの手順における問題の有無
  - ・道路管理者を初め関係者との連携のための委員会設置に係る所見
  - ・道道網走端野線の防雪さくの設計基準と設計風速
  - ・平成18年度以前の基準で設計された防雪さくへの今後の対応
  - ・防雪さくの開口部対策及び新たに防雪さくを設置すべき箇所の再点検に係る所見
- 2 災害に強い社会資本づくりについて
  - ・避難路の耐震性に係る設計基準
  - ・短時間で避難できる道路構造にすべきとの考えに対する見解
  - ・津波危険地域を優先した橋梁の耐震化に対する所見
- 3 公共事業の執行について
  - ・設計労務単価の適切な設定に係る道の取り組み
  - ・資材価格高騰への今後の対処方法
  - ・現場代理人の常駐義務緩和に対する今後の取り組み

- ・今後の事業執行体制のあり方に対する見解

等について

**市橋 修治委員（民主）** から、

1 暴風雪への交通安全対策について

- ・中標津で通行どめにした道道の延長と交差する町道の数及び遭難した車の進入経路
- ・道道の両端を通行どめにした効果と町道との交差箇所を通行どめにすべきだったのではないかとの見解に対する所見及び町村や警察等との連携に係る問題点と見直しの必要性
- ・通行どめ前後における道路パトロール実施状況
- ・通行どめ後のパトロールをマニュアルに含めるべきとの考えに対する見解
- ・除排雪の不十分さや予算不足と今回の事故との関連
- ・当該道道における吹きだまり予防対策の必要性及び事前対策の有無と今回の事故との関連性
- ・事実関係も含めた消防や警察との連携や地元対策本部設置などの今回の対応に対する所見
- ・道が不明者を把握した時期
- ・連絡調整会議の構成と役割及び今回の災害・事故での役割と動き
- ・対策本部の早期設置に対する見解
- ・テレビの速報や気象ニュースの利用など通行どめ情報の伝達方法の改善に係る所見
- ・道の責任に係る所見と今回の事故を踏まえた具体的な改善策

2 道営住宅について

- ・1戸当たりの修繕費用に係る過去5年間の実績
- ・家賃減免制度見直しによる使用料の増収額
- ・過去5年間の訴訟対象となる高額滞納者の推移と明け渡し請求件数
- ・滞納解消に向けた道の対応
- ・制度見直しに係る入居者への周知・説明方法
- ・全道の入居応募状況と地域バランス
- ・単身者用住居に係る需給バランスの状況
- ・ユニバーサルデザインやバリアフリー化の整備状況
- ・市町村を取り巻く環境変化に対応した市町村営住宅の補完に対する見解
- ・さまざまなバランスに配慮した整備促進に対する見解

等について

**松浦 宗信委員（自民）** から、

1 HACについて

- ・事業計画修正案に対する経営検討委員会の受けとめ
- ・経営検討委員会による今後の点検評価の観点
- ・旅客単価の設定方法及び単価の妥当性に係る判断の考え方
- ・就航率の見込みに対する受けとめ
- ・想定されるコードシェアの効果及び旅客増の見込みの妥当性
- ・島民割引の効果による離島路線利用率の見込みの根拠
- ・事業計画修正案の妥当性の確認方法及びHACに対する今後の監視指導体制の考え方
- ・HACの今後のあり方及び離島住民の交通確保に係る考え方

等について

**梶谷 大志委員（民主）** から、

1 HACについて

- ・現行計画の修正案に対する受けとめ
- ・平成24年度決算の詳細な把握方法と債務超過への対処に係る所見
- ・債務超過で立ち行かなくなるラインの把握方法
- ・修正案検証の視点及び監視指導体制強化に対する所見
- ・利用や収支の状況及びこれらを盛り込んだ修正案とすべきとの考えに対する所見並びに道の損失補償範囲内で運営可能と判断する根拠と所見
- ・冬期間の就航率向上対策に係る所見及び冬期間に離島路線への特化を検討すべきとの考えに対する見解
- ・リスクを見込んだ運航体制の検討
- ・経営検討委員会における増便及び利用率設定の検討状況
- ・各路線の旅客単価を踏まえた旅客収入の妥当性
- ・今後の経営検討委員会の開催時期及び総括質疑までの開催の有無
- ・営業費用における為替レート設定の考え方及び高目に設定することに対する所見
- ・道の新たな担当部局による集中的な検討をすべきとの考えに対する所見

- ・今後の経営の抜本的な検討を始めることに係る所見
- ・身の丈に合った計画を求めるべきとの考えに対する所見
- ・修正案に対する道としての責任

等について

**野原 薫委員（自民）** から、

1 暴風雪対策について

- ・道民によりわかりやすい情報伝達に努めるべきとの考えに対する所見
- ・通行規制情報提供のタイミング及び内容
- ・対応状況精査の時期及びそれまでの対応方法
- ・救助要請に対する総合的な救助に向けた打ち合わせ及び訓練実施に係る見解
- ・打ち合わせや訓練の実施内容と日数及び対象となる関係機関
- ・ホワイトアウト状態でも救助可能な装備等の開発や搭載をすべきとの考えに対する所見
- ・照明やGPSなどの装備品の開発等の検討状況と今後の取り組み
- ・セットによる出動の検討余地

等について

**広田 まゆみ委員（民主）** から、

1 公共事業の投資効果と環境配慮について

- ・平成25年度の国直轄事業における災害対策・維持に係る予算配分の状況
- ・積算根拠が地方に公開されていないことへの認識と国直轄事業の優先順位の決定方法
- ・公共事業の投資対効果への認識
- ・費用対効果に対する道としての検証の意思や実績と今後のあり方に係る見解
- ・住宅部門の投資対効果に係る認識
- ・建築工事における環境配慮契約の検討状況
- ・土木工事部門における北海道モデルの公共事業のあり方検討に係る見解
- ・国家インフラ整備として必要な費用負担を国に求めることへの見解
- ・公共工事におけるグリーン購入の取り組み実績と今後の取り組み
- ・公共工事における道産木材の活用状況と今後の取り組み

2 北海道住生活基本計画について

- ・北方型住宅の取り組みが果たしてきた成果と改善に向けた課題や今後の取り組み方法
- ・R住宅の目標達成に向けた課題と今後の取り組み

み

- ・住宅対策の目標及び取り組み状況と今後の課題
  - ・住宅政策部門におけるCO<sub>2</sub>排出量削減目標と取り組み状況及び節電対策の取り組み
  - ・住宅の性能向上による節電対策の取り組みに係る見解
- 3 道営住宅のあり方と指定管理者制度について
- ・UR機構の役割に対する見解と今後の取り組み
  - ・道営住宅の省エネルギー化に対する基本的な考え方や取り組み
  - ・省エネルギー化に向けた今後の取り組み
  - ・指定管理者制度導入の成果と自治会による取り組みへの指定管理者や道の対応
  - ・成年後見制度活用などの取り組み状況
  - ・指定管理者候補者選定基準の審査項目見直しに対する見解

等について

**千葉 英守委員（自民）** から、

1 国際便の誘致に向けた取り組みについて

- ・道内空港における国際航空路線の誘致指針に沿った対応の考え方
- ・地方空港における誘致活動に対する今後の対応方法
- ・道産品の輸出促進施策と連携して路線の誘致活動を進めるべきとの考えに対する所見
- ・空港ターミナルビルと連携した国際線誘致の考え
- ・新千歳空港における受け入れ体制に係る諸課題への認識及び受け入れ環境整備に向けた今後の取り組み
- ・丘珠空港における国際便乗り入れに係る課題及び小型機就航の可能性
- ・地方空港におけるCIQ体制整備に係るこれまでの取り組みと今後の対応
- ・国内の代表的な国際空港における競争力強化の取り組みに対する認識及び今後の対応の考え方
- ・LCC誘致に係る今後の対応
- ・本道の国際便誘致に向けた今後の考え方と取り組み

等について

**志賀谷 隆委員（公明）** から、

1 道路の冬期安全対策について

- ・さきの暴風雪による防雪さく倒壊の被害状況



及び被害額

- ・ 防雪さくの整備状況や設計基準及び今回の倒壊を踏まえた今後の対応
- ・ 道路情報提供の充実など防雪対策強化の考え方
- ・ 道路附属施設の設計基準及び見直しを含めた検討に対する所見
- ・ 除排雪における関係機関との連携の取り組み方法
- ・ 豪雪時などにおける関係機関との連携強化に係る所見
- ・ 道有未利用地の雪捨て場としての活用に対する所見
- ・ 暴風雪による道路の通行どめの対応状況及び今回の暴風雪を踏まえた今後の検討内容

## 2 道路等の一斉総点検について

- ・ 路面下の空洞調査の対象と具体的内容及び残りの管渠部に係る今後の対応の考え方
- ・ 防災・減災対策の取り組みに係る部長の決意

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長、建設管理局长、空港港湾局長、土木局長、住宅局長、建築局長、建設業担当局長、空港活性化推進室長、建設政策課長、技術管理課長、新幹線・交通企画局参事、空港活性化推進室参事、道路課長、高速道・市町村道担当課長、建築指導課長、住宅課長、住宅管理担当課長及び計画管理課長から答弁があつて、議事進行により散会。

○3月15日（金） 開議 午前10時3分  
散会 午後4時25分  
第2委員会室  
第2分科委員長  
中山 智康（民主）

## ① 建設部所管に対する質疑を続行し、 山崎 泉委員（大地）から、

### 1 暴風雪の対応などについて

- ・ 市町村道に通行どめの概念がないことに係る所見
- ・ 生活道路の定義
- ・ 自衛隊の災害派遣要請の手順
- ・ 道道管理者として派遣要請することに係る見解
- ・ 今回の対応における派遣要請検討の有無
- ・ これまでの非常配備体制に係る見解
- ・ 3月2日に発生した暴風雪により立ち往生した車両台数

- ・ 事前に通行規制を周知すべきとの考えに対する所見
- ・ 冬期災害における道路パトロールの方法を検討すべきとの考えに対する所見
- ・ 冬期の事前通行規制区間設定に対する所見
- ・ 道路附属物の現状と点検状況
- ・ 通行規制情報の伝達方法の検証結果
- ・ 情報提供のあり方及び国や市町村との連携手法などの検証並びに改善策

## 2 橋梁の耐震化・長寿命化について

- ・ 優先順位をつけて整備すべきとの考えに対する所見
- ・ 耐震化実施済み橋梁数及び平成25年度実施予定箇所数
- ・ 耐用年数経過橋梁への取り組み実績及び今後の予定

## 3 L1津波対策について

- ・ 設計津波水位設定の検討状況
- ・ 太平洋沿岸を先行して設定した理由
- ・ 日本海沿岸やオホーツク沿岸の設定時期
- ・ これまでの海岸保全施設整備の考え方
- ・ 既存の海岸堤防等の高さを設計津波水位が大きく上回る地域
- ・ 海岸堤防等整備に当たっての設計津波水位の活用方法
- ・ 海岸保全施設などの整備に係る今後の取り組み

等について

真下 紀子議員（共産）から、

## 1 道営住宅について

- ・ 現行減免制度における非課税収入の扱いに対する見解
- ・ 低所得者負担に対する北海道住宅対策審議会における議論の内容及び道の考え
- ・ 今後の見直しに対する見解
- ・ 修繕費の考え方が公営住宅法の規定と乖離していることに対する見解
- ・ 入居者への事前説明の対応に係る見解
- ・ 減免制度見直しの凍結と全額免除規定の拡充検討に対する所見
- ・ 減免制度の周知が不十分との指摘に対する見解

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長、土木局長、住宅局長、道路課長、砂防災害課長及び住宅管理担当課長から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に対す

る質疑を終結。

② **環境生活部所管に対する質疑**に入り、

**三好 雅委員（自民）** から、

1 エゾシカ対策について

- ・一斉捕獲推進月間実施に向けた取り組み状況
- ・最終的な参加市町村数と実施予定地区数及び実施場所
- ・具体的事例を含む参加市町村への支援内容
- ・一斉捕獲による個体の現地埋却実施に対する見解
- ・市町村に現地埋却の考え方を示すべきとの考えに対する見解
- ・減容化処理に係る廃棄物処理法上の取り扱いと処理基準や指導監督の状況
- ・減容化処理に対する今後の道の取り組み
- ・来年度に向け参加市町村拡大に積極的に取り組むことに対する見解
- ・本年度の捕獲頭数見込みと過去最高の捕獲数記録後の生息数の傾向
- ・緊急対策期間の中間評価に係る見解と今後2年間の取り組み方針

等について

**広田 まゆみ委員（民主）** から、

1 赤れんが庁舎の利活用と改修について

- ・現在の検討状況及び課題並びに今後のスケジュール
- ・文化財の維持改修及び利活用に係るこれまでの取り組み状況並びに検討の意義
- ・専門家などを加えた道民との協働検討の場設置に係る見解

2 環境配慮契約とグリーン購入について

- ・制度導入に係る具体的な検討状況及び各部協議における課題とそのとらえ方
- ・道のグリーン購入の現状と課題及び今後の取り組み
- ・道の環境物品等調達方針の省エネルギー診断に調達目標を設定すべきとの考えに対する見解
- ・道有施設の省エネルギー診断実施件数の目標値設定及び関係部への働きかけに係る見解
- ・市町村の導入状況

3 知床エコツーリズム戦略の推進と今後の展開について

- ・戦略策定までの今後の予定及び推進体制並び

に道のかかわり

- ・自然遺産登録を希望している地域への戦略の準用に対する見解
  - ・国立公園や国定公園内の観光地や居住地に高い環境目標を掲げること及び自然遺産地域等をモデルとした先進的取り組みを行うことに対する見解と今後の取り組み並びにこれらの取り組みが北海道の環境価値発信と旅行者の意識改革にもつながるとの考えに対する見解
- 4 環境教育などの人材育成について
- ・道の認識と取り組み及び人材の把握やネットワーク化の取り組み状況
  - ・生涯学習における位置づけに係る見解及び一体的、戦略的な取り組みに係る見解
  - ・各部間の連携状況及び今後のあるべき姿と取り組み
  - ・環境省と道の役割分担や連携のあり方の検討状況及びより連携を強化することに対する見解
  - ・大学やNPOと連携したエコツーリズム人材育成のメッカとなる構想を展望すべきとの考えに対する見解
  - ・体系的な人材育成検討の場の必要性に対する見解

等について

**吉田 祐樹委員（自民）** から、

1 外来種対策について

- ・セイヨウオオマルハナバチの生息実態の把握状況
- ・セイヨウオオマルハナバチバスターズの近年の募集状況
- ・バスターズの具体的活動状況と直近の活動実績及び生物多様性保全条例制定後の活動の方向性
- ・マルハナバチモニターとの違い及び条例制定後の具体的な連携方法
- ・道と国の防除活動の関係
- ・国定公園等において道民ボランティアによる防除活動を推進すべきとの考えに対する所見
- ・道路や河川ののり面緑化に使用する外来植物による道内の生物多様性保全への影響
- ・現在の外来植物への対応状況
- ・農政部・水産林務部・建設部と連携した協議会を設置し生態系を保全すべきとの考えに対する見解

## 2 PM2.5対策について

- ・懸念される健康への影響
- ・道内での観測状況と結果
- ・旭川市の観測結果が他地域に比べ高い傾向にある原因
- ・環境省が示した暫定指針の概要と道の対応
- ・道としての今後の取り組み

等について

**須田 靖子委員（民主）** から、

## 1 男女平等社会の実現に向けた取り組みについて

- ・男女平等参画基本計画の主な指標の進捗状況
- ・市町村に対する条例や計画制定の働きかけ
- ・市町村に対し条例や計画制定の義務づけまたは目標設定すべきとの考えに係る見解
- ・未制定市町村に対する考え方や取り組みの浸透方法
- ・性別役割分業に係る内閣府世論調査結果に対する所見
- ・第3期計画の策定期間であるとの考えに対する見解
- ・知事への申し出への対処状況
- ・苦情処理委員の強制力や実効力に係る見解
- ・子どもの貧困に早急に取り組むべきとの考えに対する見解
- ・環境生活部における子どもの貧困対策の取り組み
- ・環境生活部中心に取り組むことに対する部長の見解

等について

**志賀谷 隆委員（公明）** から、

## 1 生物多様性の保全について

- ・生物の多様性の保全等に関する条例制定の意義
- ・条例案検討における道民意見の把握及び反映状況
- ・条例案における鳥獣の保護管理に係る考え方
- ・指定外来種に指定する種の内容及び国が検討しているブラックリストとの関係
- ・レッドデータブックなどの見直しに対する所見
- ・地域における保全活動支援の取り組みに係る所見
- ・現計画見直しを含む今後の施策の進め方

## 2 消費者被害の防止について

- ・道立消費生活センターの相談受理状況及び最近増加している相談の状況と具体的内容
- ・投資トラブルに係る相談者の年齢構成
- ・未然防止に向けた今後の取り組み

## 3 PM2.5への対応について

- ・国内への影響に係る全国状況
- ・本道への影響に係る所見
- ・国が示した暫定指針に対する道の認識及び基準超過時の具体的な注意喚起の内容
- ・道民への情報提供に係る今後の取り組み

等について

**山崎 泉委員（大地）** から、

## 1 北海道スポーツ推進計画について

- ・子どもたちにスポーツの楽しさや魅力を伝えるためのこれまでの取り組み
- ・スポーツ少年団登録人数減少の状況と要因
- ・スポーツ指導者育成に係る今後の取り組み
- ・子どもの運動やスポーツの必要性に係る保護者の理解促進の取り組み
- ・ペアレンツスクール事業の具体的な内容
- ・本道におけるスポーツ合宿の現状
- ・オリンピックの直前合宿誘致に向けた環境整備に係る見解
- ・小中学生の有望選手発掘や育成に向けた道の取り組み状況
- ・今後の戦略的な選手強化の考え方
- ・重点的な取り組みの視点に係る所見

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長、環境局長兼地球温暖化対策室長、くらし安全局長、エゾシカ対策室長、文化・スポーツ担当局長、環境計画担当課長、環境保全担当課長、循環型社会推進課長、廃棄物担当課長、自然環境課長、施設・知床担当課長、特定生物担当課長、エゾシカ対策室参事、男女平等参画担当課長、消費者安全課長、文化・スポーツ課長及び文化施設担当課長から答弁があつて、環境生活部所管に対する質疑を終結。

## ③ 教育委員会所管に対する質疑に入り、

**野原 薫委員（自民）** から、

## 1 インターネットトラブルの未然防止について

- ・携帯電話やインターネットの危険性とトラブル未然防止に係る指導状況
- ・ネット環境の変化への対応に係る取り組み
- ・地域社会と連携した取り組みに係る見解
- ・電気通信事業者へのフィルタリング設定促進の要請に係る経過と今後の取り組み
- ・ネットパトロールによる1年間におけるネッ

トトラブルの検出件数及び内容

- ・ ネットパトロールの専門業者への委託内容
- ・ PTAや地域の協力を得た取り組みへの見解
- ・ 未然防止に係る目標指標達成への考え方
- ・ 目標指標達成に向けた取り組みと教育長の決意

等について

**赤根 広介委員（民主）** から、

1 いじめの問題について

- ・ 中学校進学後のいじめ発生率
- ・ 中1ギャップ問題の内容
- ・ 学校種間接続に係る問題への取り組み状況
- ・ いじめの定義による現場への影響
- ・ いじめ防止条例制定の背景

等について質疑、意見及び要望があり、教育長、学校教育局長、学校教育局次長及び学校教育局参事から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

○ 3月18日（月） 開議 午後1時3分  
散会 午後4時46分  
第2委員会室  
第2分科委員長  
中山 智康（民主）

① 教育委員会所管に対する質疑を続行し、  
**吉田 祐樹委員（自民）** から、

1 学校給食と食物アレルギーについて

- ・ 学校給食の食材によりアレルギー症状が発生した事例の有無
- ・ 食物アレルギーを持つ児童生徒の把握状況
- ・ 事故防止のための児童生徒への指導状況
- ・ 転校生に係る学校間での情報の引き継ぎ体制及び共同給食調理場との情報共有体制の状況
- ・ 緊急時における学校でのアドレナリン自己注射薬の取り扱い状況
- ・ 学校生活管理指導表の活用状況及び活用状況が低いことに対する認識と今後の対応
- ・ 事故防止に係る国の検討会議に地方の実情が反映されるよう働きかけることへの見解

2 指導力不足教員について

- ・ 昨年度から継続している者の始期及び最長継続年数
- ・ 人事管理のあり方の改善方法
- ・ 平成24年度指導改善研修受講者の研修結果
- ・ 平成25年度新たに研修受講者となる教員の有

無と課題があるとされている者への対応方法

- ・ 指導改善研修後に改善が見られない者の任用がえ事例の有無及び全国の状況
  - ・ 指導力に改善が見られない教員を現場に戻すことに対する教育長の見解
- 3 学力向上について
- ・ 北海道学力向上Webシステムの目的及び内容
  - ・ 当該システムが学力向上には寄与しないとする北教組の主張に対する見解
  - ・ システム利用により教職員の多忙化が進むとする北教組の主張に対する見解
  - ・ システムが教育活動をドリル学習に矮小化するという北教組の主張に対する見解
  - ・ システムに係るQアンドAを活用し形骸化を図ることが重要とする北教組本部の指示文書への見解
  - ・ システム導入における組合交渉のあり方
- 4 札幌市教委との連携について
- ・ 教育長間での意見交換の実施状況
  - ・ 児童生徒の問題行動等への対応及び学力向上に係る意見交換の内容
  - ・ 数年ぶりに行われた意見交換の成果に対する見解
  - ・ 教員の人事交流に係る協議の見込み
  - ・ 課題意識の共有が図られたその他の項目及び課題解決に向けた今後の取り組み
  - ・ 教育委員同士の意見交換実施に対する教育長の見解
  - ・ 今後の教育長同士の意見交換の進め方に係る見解

等について

**市橋 修治委員（民主）** から、

1 いじめ対策と勤務条件の整備について

- ・ スクールカウンセラー活用事業等のねらい
- ・ 事業立案に当たっての学校現場の意見聴取の有無
- ・ いじめ撲滅に向けた取り組みの考え方及び進め方
- ・ いじめ防止条例制定の目的
- ・ 他都府県及び市区町村における条例の制定状況
- ・ 条例制定による学校とのかかわり
- ・ 未然防止に向けた学校での指導改善方策に対する所見
- ・ 人間関係の基本は人格や人権を理解し尊重す

る原理原則との考えに対する所見

- ・人権教育の多面的な実践の必要性に対する所見
- ・時間外勤務縮減の現状及び取り組みに対する評価
- ・学校の多忙化に対する認識
- ・教職員の精神疾患増加の原因とこれまで及び今後の取り組み
- ・校内でキーとなる教員に一定の権限や役割を負わせるべきとの考えに対する見解
- ・定年前退職増加の原因
- ・時間外勤務縮減に向け学校現場の実態調査等を生かすべきとの考えに対する所見

## 2 学校力向上に関する実践事業について

- ・事業のねらい及び現時点での事業の評価
- ・加配措置された職員の役割
- ・加配措置された職員をいじめ問題のために振りかえるべきとの考えに対する見解
- ・事業の問題点に係る認識
- ・実施地域に係る考え方
- ・職員の定年延長の有無及び理由
- ・定年延長される教職員の職種等
- ・定年延長の適用事例の有無とその理由
- ・定年延長を必要とする具体的な理由
- ・定年延長となる場合に該当する条例
- ・定年延長に該当する条例の具体的な項目及び考え方
- ・事業実施により発生する学校間や地域間での不公平に対する教育長の所見
- ・事業による学校体系が北海道にそぐわないとの考えに対する教育長の所見

等について

**広田 まゆみ委員（民主）** から、

### 1 北海道教育推進計画について

- ・不登校の子どもたちへの支援の必要性やあるべき姿に係る所見及びフリースクールや自主夜間中学などの役割や価値に対する認識並びに不登校やフリースクールへの支援の位置づけに係る見解
- ・通常学級に障がいのある子どもを受け入れている学校等に対し必要なサポートをすべきとの考えに対する見解
- ・安全な遊びの活動の保障確保の取り組み手法
- ・道立青少年教育施設における自然を生かした環境教育活動推進に目標設定すべきとの考え

に対する見解

- ・環境教育を北海道の生涯学習の重点に特化すべきとの考えに対する見解
- ・総合的・体系的な人材育成の必要性に対する見解
- ・具体的な目標設定も含めた農作業体験等促進の取り組み強化及びより北海道らしい食育推進の検討に対する見解
- ・学校給食の意義と現状の課題及び自校式給食が望ましいとの考えに対する所見
- ・栄養教諭と栄養士の配置状況及び食育に関する人材育成の取り組み状況並びに地場産品活用の問題点と取り組みや目標値設定に係る見解
- ・地域の文化や歴史に触れながら昔ながらの郷土料理や地元食材に触れ命をいただいて生きることを学ぶことが学校給食を通した食育の根幹との考えに対する見解
- ・道民カレッジの成果を生かした食育の取り組みに対する見解
- ・環境や食育などにテーマを絞った目標指標を設定すべきとの考え及び生涯学習の中で最低限の位置づけが必要との考えに対する見解
- ・芸術文化活動における支援者数も目標設定すべきとの考えに対する見解
- ・赤れんが庁舎の改修と利活用に係る検討の重要性に対する認識及び取り組み

等について

**須田 靖子委員（民主）** から、

### 1 子どもの貧困対策について

- ・低所得者に焦点を当てた学力向上対策の必要性に係る見解
- ・生活保護受給資格を有しながら保護費を受けていない貧困世帯の子どもたちの学力向上のための学習支援に係る見解
- ・ボランティアによる低所得者世帯の子どもの学習支援に係る見解
- ・国に対する子どもの貧困の連鎖を断つ事業立ち上げの働きかけ
- ・就学援助に係る国と市町村への働きかけ及び低所得世帯の子どもたちの学力向上の取り組みに係る教育長の見解

等について

**志賀谷 隆委員（公明）** から、

### 1 フッ化物洗口について

- ・計画目標を受けたこれまでの取り組みと実施校数
- ・学校等で実施が進まない理由
- ・実施に伴う健康被害の有無
- ・早期から実施している市町村での効果と言える実例
- ・今後の取り組み

## 2 土曜授業などについて

- ・道内の学校の年間授業日数や総授業時間数
- ・授業進度に係る課題
- ・学校体制の整備や管理職の指導性が必要との考えに対する見解
- ・教員の日常授業改善のための道教委の指導状況
- ・導入に対する道教委の見解

等について

**木村 峰行委員（民主）** から、

## 1 特別支援教育について

- ・特別支援教育に関する基本方針改定に当たっての基本的な考え方
- ・道民及び教育委員会からの意見内容と反映状況
- ・現状に対する道教委の認識
- ・インクルーシブ教育システム構築への対応方法
- ・高等部卒業生の就職促進に係る見解
- ・新規卒業生の就職先確保への取り組み
- ・教員の専門性向上に係る見解と対応
- ・医療的ケアを要する子どもへの対応など安全に学ぶための環境づくりに係る見解
- ・夕張高等養護学校のあり方
- ・訪問教育の充実に対する見解
- ・来年度策定の公立特別支援学校配置計画における記載の方向性
- ・平成28年度の旭川市への高等支援学校の設置に対する見解
- ・設置に向けた今後の具体的なスケジュール
- ・北海道の教育のあり方に係る教育長の所見

等について質疑、意見及び要望があり、教育長、総務政策局長、学校教育局長、生涯学習推進局長、教育職員局長、学校教育局次長、教育政策課長、教職員課長、制度担当課長、高校教育課長、義務教育課長、特別支援教育課長、健康・体育課長、学校教育局参事、生涯学習課長、生涯学習推進センター担当課長兼生涯学習推進センター所長、文化財・博物館課長及び福利課長から答弁があつて、教育委員会所管に対する質疑を終結。

## 第 3 分 科 会

〇3月11日（月） 開議 午後6時18分  
散会 午後6時26分  
第10委員会室  
第3分科委員長  
佐々木 俊雄（自民）

### 正・副委員長の互選

- ① 分科委員長に佐々木俊雄委員（自民）、分科副委員長に橋本豊行委員（民主）を選出。
- ② 付託案件の審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取り扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、道見重信委員（自民）、沖田清志委員（民主）、戸田芳美委員（公明）、織田展嘉委員（加デイ）を選出。

〇3月14日（木） 開議 午前10時6分  
散会 午後4時43分  
第10委員会室  
第3分科委員長  
佐々木 俊雄（自民）

### ① 水産林務部所管に対する質疑に入り、 **村木 中委員（自民）** から、

- 1 アキサケの資源対策について
  - ・アキサケ資源の減少要因と道がこれまで進めてきた取り組み内容
  - ・北海道さけ・ます人工ふ化放流計画の策定方針の見直し内容及び今後の進め方
  - ・ふ化放流計画の策定方法
  - ・飼育施設の整備に対する支援の具体的な進め方
  - ・今後の資源対策に向けた取り組みの考え方
- 2 道産木材の利用拡大について
  - ・住宅への道産木材利用拡大に向けた道の取り組みとその課題
  - ・道産木材の安定供給体制整備に向けたこれまでの取り組みと今後の取り組み内容

- ・住宅への利用が可能な製品開発や新分野での利用開拓の具体的な取り組み内容
- ・建築工法に対応した住宅への利用拡大の考え方と取り組み方法
- ・国の新たなポイント制度の仕組みと道の取り組み
- ・民間施設の整備状況と道の評価
- ・道産木材を活用したモデルプランの具体的な取り組み
- ・道産木材の利用拡大に向けた部長の見解

等について

**沖田 清志委員（民主）** から、

- 1 道産材の活用促進について
  - ・基金事業を活用した実績と新年度の要望件数
  - ・公共施設等の木造化や木質化の要望への対応と今後の対応
  - ・人工林が建材などに使用されている割合とチップなどの割合
  - ・人工林材の建築用としての利用目標の達成に向けた道の見解

等について

**佐藤 禎洋委員（自民）** から、

- 1 トド等の海獣による漁業被害対策について
  - ・昨年度の漁業被害状況及び海獣ごとの被害状況
  - ・トドの集中駆除の取り組み状況
  - ・今後のハンターの育成確保に対する道の考え方
  - ・ライフル銃の免許取得期間の短縮に対する道の見解
  - ・オットセイ基礎調査の今後の道の取り組み
  - ・今後の駆除対策の拡充強化に対する部長の見解
- 2 道産水産物の輸出振興について
  - ・ホタテガイ・アキサケ・スケトウダラの近年の輸出状況
  - ・ホタテガイとアキサケの欧米への輸出状況
  - ・輸出に向けた道の取り組み
  - ・アキサケとホタテガイの水産エコラベル認証取得の見通し
  - ・EU向けホタテガイの指定状況及び欧米向けのHACCPを取得している加工施設の道内の認定状況
  - ・EU向けのHACCPの認定促進を図るための道の見解

- ・事業者に対して継続した国の支援が必要との考えに対する道の考え方
- ・輸出振興に係る部長の決意

等について

**北 準一委員（民主）** から、

- 1 木質バイオマスエネルギーの利用推進について
  - ・木質バイオマスの普及状況と活用状況
  - ・森林環境保全直接支援事業の成果
  - ・国有林事業等との連携と供給目標の設定及び生産コストの状況
  - ・林業労働者の具体的な育成及び確保対策
  - ・道民へのPR・普及推進に対する部長の見解

等について

**平出 陽子委員（民主）** から、

- 1 花粉の少ない森林への転換について
  - ・杉林の所管別面積と北海道全体の森林面積に占める割合
  - ・7 齢級以上の占める割合とシラカバ林の占める割合
  - ・環境省が設置する花粉観測システムに対する道の考え方
  - ・花粉の飛散を把握するための取り組み
  - ・独立行政法人森林総合研究所における杉とシラカバの少花粉や無花粉の研究成果
  - ・道の林業試験場におけるシラカバ花粉の研究状況及びシラカバの少花粉等の植樹状況
  - ・本道における少花粉・無花粉品種の生産状況と増産に向けた課題
  - ・花粉の少ない森林づくりに向けた取り組みに対する見解
  - ・環境に配慮した森林づくりに対する部長の見解

等について

**戸田 芳美委員（公明）** から、

- 1 森林づくり基本計画について
  - ・地域の特性に応じた森林づくりのあり方に対する所見
  - ・森林経営計画の策定状況と今後の見通し及び取り組み状況
  - ・効率的な森林整備に向けた道の具体的な取り組みに対する所見
  - ・道民による森林づくり活動の促進に向けた取り組み状況
  - ・今後の道民参加による森林づくりに対する道

の取り組み

## 2 水産業・漁村振興推進計画について

- ・水産業及び漁村を取り巻く情勢変化に対する認識
- ・道民意見の具体的内容
- ・漁業生産量の目標設定の考え方
- ・ホッケ資源回復に向けた具体的な取り組み
- ・昆布漁業の効率的な生産体制に向けた道の所見
- ・新たな計画に示されている施策の推進に向けた部長の所見

等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長、水産林務部次長、水産局長、林務局長、森林環境局長、水産基盤整備担当局長、森林計画担当局長、企画調整担当課長、水産経営課長、水産振興課長、漁業管理課長、サケマス・内水面担当課長、林業木材課長、木材産業担当課長、林業振興担当課長、森林整備課長、緑環境担当課長及び林業普及担当課長から答弁があつて、水産林務部所管に対する質疑を終結。

## ② 農政部所管に対する質疑に入り、

**佐藤 禎洋委員（自民）**から、

### 1 耕作放棄地対策について

- ・「再生利用が困難な土地」の区分に分類される土地の態様と処理方策
- ・「すぐに再生利用が可能な土地」と「基盤整備が必要な土地」の区分の状況及び再生利用の状況
- ・担い手への農地集積の推進に対する見解
- ・所有者が不明な土地の状況と経過年数の程度及び管理の状況
- ・所在確認の取り組み状況と確認の見通し
- ・所有者が確認できない場合の法整備を含めた国への働きかけなどに対する見解

等について

**沖田 清志委員（民主）**から、

### 1 食料備蓄構想について

- ・構想が目指す姿
- ・構想実現に向けた推進状況及び今後の取り組み

### 2 耕作放棄地について

- ・荒廃農地の現状
- ・転用手続の簡素化など多様な活用方法を検討すべきとの考えに対する見解

### 3 競馬事業について

- ・平成25年度の広報活動の取り組み内容

- ・市町村などとの連携による広報活動の取り組み

等について

**村木 中委員（自民）**から、

### 1 鳥獣被害対策について

- ・平成25年度当初予算事業と平成24年度事業における事業内容の違い
- ・平成25年度事業で実施が可能となった都道府県事業の内容と道の取り組み
- ・補正予算で措置された広域協議会に基金を造成して執行する場合の事業の執行管理に対する道の考え
- ・今回設置された道の協議会が実施できる事業の内容
- ・被害防止計画を策定している市町村数
- ・市町村の緊急捕獲計画の策定に当たって検討している具体的な支援策
- ・捕獲確認手法を改める必要があるとの考えに対する所見
- ・事業の推進体制の充実を図るための対応方法
- ・農業被害の調査精度向上に対する道の所見
- ・被害防止や被害額減少に向けた今後の捕獲対策の推進に対する部長の決意

### 2 GPSを利用した農業について

- ・過去2年間の取り組み状況と平成25年度の重点的な取り組み内容
- ・GPSガイダンスシステムの導入による効果の検証状況
- ・農業機械技術の標準化と課題
- ・規格の標準化による農業経営への効果
- ・GPSガイダンスシステムの導入に向けた助成制度の有無
- ・助成制度がない場合の国への働きかけに対する道の所見

### 3 麦チェーンについて

- ・平成23年度までの事業成果を踏まえた新たな事業の成果目標の設定
- ・サポーター店の登録件数と道のPRへの取り組み
- ・道産小麦の安定供給に向けた道の取り組み
- ・今後の取り組みの推進に対する道の所見

等について

**佐藤 伸弥委員（民主）**から、

### 1 さきの暴風雪による農業被害について

- ・暴風雪による営農施設や生産物などの地域別



の状況を含めた被害状況

- ・農業用ビニールハウスの補修に係る資材の確保状況
- ・農業共済制度の全道の加入率
- ・被害に遭ったビニールハウスの加入率と標準的な共済金の支払い金額
- ・春作業のおくれなど作物の生産動向への影響
- ・道としての今後の取り組み状況

等について

**道見 重信委員（自民）** から、

- 1 平成25年度農政部予算事業について
  - ・平成24年度当初予算と比較して36倍となった強い農業づくり事業予算の整備内容
  - ・環境保全型農業総合推進事業における新規事業の内容とこれまでの違い
  - ・クリーン農業の普及面積目標と目標達成に向けた取り組み
  - ・自然栽培に取り組んでいる木村秋則氏の農業技術の普及啓発に対する所見
  - ・6次産業化ネットワーク活動事業に係る取り組み内容
  - ・環境保全型農業直接支援対策事業の活用と取り組み方針
- 2 本道における強い農業づくりについて
  - ・具体的な将来像及び実現に向けた取り組み
  - ・コントラクター事業の拡充に対する見解及び道産農産物の輸出促進に向けた取り組み
  - ・これからの強い北海道農業に対する部長の考え方

等について

**北 準一委員（民主）** から、

- 1 獣医師の確保について
  - ・家畜保健衛生所において定員数を確保できない要因
  - ・獣医師の職務の特殊性に対する給与評価など処遇改善
- 2 農業改良普及事業について
  - ・普及事業の役割に対する認識
  - ・広域センター体制や普及員数の削減と活動予算の恒常的な不足に対する認識
  - ・車両による普及活動の実情に即した対応に対する考え方
  - ・普及指導員の資質の向上に係る現状と課題
  - ・有能な普及員の確保及び予算の充実と今後の普及体制や活動のあり方に対する部長の見解

### 3 ソバの安定生産について

- ・近年のソバの生産動向と需給状況及び2012年産の取引相場が急落したことへの認識
- ・台風等の気候変動等に対応した品種開発の現状と対策

- ・生産振興に向けた道の対応

### 4 酪農・畜産振興と自給飼料について

- ・近年の離農の実態とその要因
- ・配合飼料価格動向と酪農・畜産経営への影響予測
- ・平成7年から平成17年の牧草反収の減収要因と対策
- ・草地管理や肥培管理の状況及び高品質品種開発研究の現状と成果
- ・飼料用米や稲ホールクロップサイレージの活用拡大の取り組み状況
- ・耕畜連携や交換耕作の効果における課題
- ・北海道における高たんぱく粗飼料大豆の試験研究の取り組み
- ・自給飼料向上に向けた取り組みに対する部長の決意

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長、食の安全推進監、農政部次長、食の安全推進局長、農業経営局長、競馬事業室長、生産技術担当局長、農政課長、政策調整担当課長、競馬事業室参事、食品政策課長、農業環境担当課長、農産振興課長、環境飼料担当課長、家畜衛生担当課長、技術普及課長、首席普及指導員、農業支援課長及び農地調整課長から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

**○3月15日（金）** 開議 午前10時3分  
散会 午後5時38分  
第10委員会室  
第3分科委員長  
佐々木 俊雄（自民）

### ① 農政部所管に対する質疑を続行し、

**中司 哲雄委員（自民）** から、

#### 1 農業支援組織について

- ・作目ごとの道内の農作業支援組織の現況
- ・農作業受託組織の規模及び地域におけるニーズや課題
- ・酪農において今後推進するための施設機械等の条件整備の考え方
- ・必要な基盤整備の推進方策
- ・酪農ヘルパー組織の利用に伴う負担軽減策に

対する考え方

- ・酪農ヘルパー組織の要員の確保や育成に対する道の支援
- ・地域農業を支えるシステムづくりの推進に対する部長の見解

## 2 TPPについて

- ・道が試算した北海道経済への影響額の変更の有無
- ・生産額以外の影響の考え方
- ・日本の農業も規模拡大を進め生産性を上げてコスト削減を進めるべきとの意見に対する考え方
- ・これまで道民理解のないままの交渉参加は認められないとしてきた道の姿勢の変化の有無
- ・食料生産基地として今後の農政の推進に対する道の考え方

等について

**平出 陽子委員（民主）**から、

## 1 農業・農村における女性の社会参画実態調査について

- ・男女共同参画社会基本法等制定前後におけるアンケートによる女性農業者を取り巻く状況
- ・北海道農村パートナーシップ実践活動計画における取り組み内容
- ・第2次北海道男女平等参画基本計画における目標と達成状況
- ・アンケートの意見に対する受けとめ
- ・新たな実態調査の事業内容
- ・農村地域における男女平等参画社会の実現のための部長の決意

等について

**加藤 礼一委員（自民）**から、

## 1 産業用大麻の可能性について

- ・北海道の大麻栽培の歴史と現状に対する認識
- ・産業用大麻の試験栽培の研究目的とその内容
- ・北見市の産業用大麻栽培特区に対する農政部の対応と検討内容
- ・厳しい栽培許可基準による限定的な特区に対する見解
- ・畑作物としての産業用大麻の可能性
- ・外部の有識者を含めた検討会設置に対する農政部長の決意

等について

**戸田 芳美委員（公明）**から、

## 1 農業の担い手対策について

- ・本道の販売農家や基幹的農業従事者の状況及び新規就農者の状況
- ・人・農地プランの策定の進捗状況及び今後の取り組みに対する見解
- ・新規就農者の育成確保及び担い手の体質強化に対する道の支援方策

## 2 農業の6次産業化について

- ・道内における6次産業化の取り組み状況
- ・道として6次産業化に取り組む意義
- ・道内におけるワイン用ブドウの栽培状況及び栽培上の課題に対する認識
- ・道内のワイナリーの具体的な状況
- ・6次産業化を進める中で期待される経済波及効果に対する所見
- ・道が取り組むワイン用ブドウのブランド力強化の具体的な取り組み内容
- ・6次産業化に向けた今後の具体的な取り組み

## 3 小水力発電について

- ・農業水利施設を活用した導入調査への支援状況
- ・導入促進のための推進協議会設置の取り組み状況
- ・今後の農業水利施設を活用した具体的な取り組み

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長、食の安全推進監、農政部次長、食の安全推進局長、農業経営局長、農村振興局長、政策調整担当課長、食品政策課長、農産振興課長、園芸担当課長、畜産振興課長、技術普及課長、農業経営課長及び農地整備課長から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に対する質疑を終結。

## ② 経済部所管に対する質疑に入り、

**佐藤 禎洋委員（自民）**から、

## 1 エネルギー政策について

- ・この冬の節電の取り組み実績などに対する道の受けとめ
- ・北海道地域電力需給連絡会と連携した節電対策などの効果に対する認識
- ・火力発電所におけるトラブルの発生状況
- ・北電における火力発電所のトラブル解消に向けた対応状況
- ・雪害等による停電の影響及び道と北電が講じた対応策
- ・本道における冬の節電の認識
- ・火力発電所のたき増しによるCO<sub>2</sub>の増加量

- ・火力発電所のフル稼働による燃料費増加の状況及び北電の経営収支への影響
- ・電力の安定供給に向けて再生可能エネルギーが抱える課題及びその解決に必要な方策
- ・再生可能エネルギーの導入拡大に向けた中長期的な取り組みの方向
- ・今後のエネルギー政策に対する道の考え方

## 2 食関連産業の振興と地域経済への波及効果について

- ・食クラスター活動の取り組みの具体的な実績と成果の把握及び分析と評価
- ・加工機械の開発などの周辺関連産業の振興等の取り組みの進め方
- ・人材育成対策の考え方及び道として付加価値を高めていく販売戦略の考え方
- ・機能性食品を初めとした道総研や国・民間企業との連携による道の取り組み
- ・食関連産業の振興への取り組みに対する経済部の見解

## 3 中小企業対策について

- ・中小企業総合資金制度の枠組みの見直しに対する今後の対応
- ・これまでの海外市場開拓のための情報提供の取り組み状況
- ・海外情勢の情報収集や道内企業への情報提供の取り組み状況
- ・道内企業の中国における環境技術の活用の取り組み状況
- ・国際ビジネス人材の育成や確保に向けた今後の支援の取り組みに対する考え方
- ・本道経済のグローバル化を進めていくための部長の決意

等について

**沖田 清志委員（民主）** から、

### 1 新エネルギー促進について

- ・メガソーラーの立地動向と実績及び計画中含めた今後の見通し
- ・計画中のメガソーラーの立地において障害となっている理由
- ・新エネルギー導入に向けて規制緩和などの対応を国に求めるべきとの考えに対する所見

### 2 ものづくり産業拠点等について

- ・戦略産業雇用創造プロジェクトにおいて核となる二つの戦略分野の設定と雇用創出等の目標数値設定の考え方

- ・具体的な事業想定とスケジュールの想定及び道央広域連携地域政策展開方針との関係
- ・ものづくり産業拠点の形成に向けた具体的な事業想定
- ・プロジェクトにおける苫小牧市テクノセンターの位置づけと支援に対する考え方
- ・道央産学振興財団への人的・財政的支援
- ・今後のものづくり産業を支える人材育成に対する部長の考え方

等について

**道見 重信委員（自民）** から、

### 1 中小企業対策について

- ・中小企業金融円滑化法の終了に伴う影響に対する認識
- ・中小企業の経営改善に向け金融面での支援に加えたきめ細やかな支援の取り組みに対する考え方

### 2 産業振興について

- ・北海道産業振興条例に基づく中小企業の競争力強化に向けた具体的な支援策及び施策の実績
- ・中小企業の競争力強化を図るために重視すべき事項と今後の取り組み

### 3 観光振興について

- ・東日本大震災前の平成22年度と平成24年を対比した場合の観光入り込み客の動向
- ・行動計画に掲げる観光入り込み客数の目標達成の見通しの状況
- ・道外客を増加させるために平成24年度に取り組んだ事業の成果
- ・地域観光を担う振興局に対する来年度の観光予算の改善に向けた対応
- ・来年度の国際観光の主な事業の内容と特徴
- ・観光振興機構のプロパー職員の確保に対する道の積極的な支援
- ・機構の自主財源の確保に対する考え方

### 4 食品関連産業について

- ・北海道どさんこプラザ有楽町店の成果と今後の展開
- ・全国で開催されている北海道物産展の実績と今後の展開

### 5 北海道食品機能性表示制度の活用促進について

- ・道が創設しようとする食品機能性表示制度の目的

- ・国の特定保健用食品との違い及び国との協議概要
- ・制度の活用を目指す企業への支援体制の整備に対する考え
- ・企業や大学・試験研究機関との連携を進めるための道の取り組み
- ・制度に対する道の取り組み姿勢

等について

**佐藤 伸弥委員（民主）** から、

#### 1 観光振興策について

- ・第2期北海道観光のくにつくり行動計画の目標に対する結果と第3期改定へ向けた課題
- ・平成23年度の観光入り込み客数に対する認識
- ・強い観光産業を育てることが道や観光振興機構の役割であり行動計画の基本的なスタンスとする考え方に対する見解
- ・第3期計画の目標値設定に対する考え方
- ・目標設定の見直しの有無
- ・観光動態・満足度調査における回答者の年齢構成から道外客の年齢構成を断定すべきではないとの考えに対する見解
- ・データの集計方法や活用に対する考え方
- ・満足度測定における6段階評価を2段階評価としてデータを活用している理由及び満足度の各段階の定義の違い
- ・満足度測定におけるデータの集計や活用の改善点の有無
- ・食事の満足度目標は期待値を上回るものにすべきとの考えに対する見解
- ・目標数値は100%とすべきとの考えに対する見解
- ・北海道新幹線開業効果を本道誘客に生かすため東北圏・北関東圏に向けた宣伝・誘致活動の振興局との役割分担と連携の状況
- ・全道域に効果が波及するような取り組みにすべきとの考えに対する見解
- ・新函館開業の平成27年度までの事業展開の内容と東北観光推進機構との具体的な連携内容
- ・長期滞在型観光地づくり支援事業における補助金を措置する期間
- ・各地域での自主的な取り組みに移行する手法
- ・対象地域と補助限度額を引き上げた理由
- ・振興局の区域を超えて地域間で連携して長期滞在を目指すための今後の取り組み
- ・観光成長市場開拓促進事業における旅行商品

の造成や現地PRの実施状況

- ・これまでの事業実績の把握状況及びその効果
- ・商品造成の数やPR回数に責任を負わすべきとの考えに対する見解
- ・効果的な招聘活動の検討
- ・北海道誘客強化対策事業と観光振興機構事業や各振興局の独自事業との違い
- ・連携を図って事業を実施すべきとの考えに対する見解
- ・LCC本格就航を北海道への誘客につなげるためのプロモーション活動と一般的なPR活動との違い
- ・一般的なPR活動経費を振りかえることに対する見解
- ・LCCと一般的な航空機利用との対応の違い
- ・目標指数が達成された場合の本道への経済効果の見込み

等について

**千葉 英守委員（自民）** から、

#### 1 国際観光の推進について

- ・東南アジアにシフトした理由
- ・東南アジア戦略の内容
- ・マレーシアからのチャーター便が定期路線になる可能性の有無
- ・東南アジアからの新路線確保の考え方及び建設部との連携の状況
- ・路線誘致に向けた戦略の内容
- ・東南アジアからの観光客の予測と傾向の分析状況
- ・道内のムスリム料理の対応ホテル・レストランの実態及び業界や団体に対する啓発・協力などの対応
- ・ムスリム料理に対応した施設整備に対する現行の制度資金の対応の可否
- ・現行制度で対応できない場合の対応
- ・ムスリム料理に先駆けて取り組むことに対する道の対応
- ・他空港との連携を踏まえた本道への東南アジアからのLCC乗り入れに向けた取り組み
- ・道の外国人観光客誘致の基本的な考え方

等について

**橋本 豊行委員（民主）** から、

#### 1 雇用対策について

- ・戦略産業雇用創出プロジェクト事業のメニューと実施期間及び選定の見通し

- ・来年度策定の推進計画におけるプロジェクト事業の位置づけ
- ・今後の官民の連携推進に向けた進め方
- ・道内企業の有期契約労働者の雇用状況
- ・有期契約労働者に対する労働契約法の改正内容の周知
- ・有期契約労働者の労働条件を改善するための道の企業への支援
- ・現在雇用確保策を講じている企業の数
- ・企業において雇用確保措置が確実に実施されるための道の取り組み内容
- ・長期求職者等就労支援事業の対象人数
- ・取り組み内容と成果実績及び成果の活用方法

## 2 中小企業の支援対策について

- ・創業の量的拡大を図るための取り組み状況
- ・これまでの創業の取り組みによる成果と実績
- ・創業促進の課題解決に向けた今後の取り組み
- ・法律の失効により銀行の貸し付け条件が厳しくなることに対する受けとめ
- ・道の金融機関への対応
- ・企業が継続して事業を続けるための円滑な事業承継に対する道の認識と今後の対策や支援体制

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長、観光振興監、食産業振興監、食関連産業室長、観光局長、経営支援局長、産業振興局長、労働局長、国際観光担当局長、国際経済室長、環境・エネルギー室長、食関連産業室参事、観光局参事、金融担当課長、経営支援担当課長、国際経済室参事、産業振興課長、立地担当課長、環境・エネルギー室参事、雇用労政課長及び就業支援担当課長から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

○3月18日（月） 開議 午後1時5分  
散会 午後2時38分  
第10委員会室  
第3分科委員長  
佐々木 俊雄（自民）

### ① 経済部所管に対する質疑を続行し、

齊藤 博委員（民主）から、

#### 1 経済・雇用対策について

- ・道の新年度予算の中に国が地域とともに取り組む事業が反映されていないとの意見に対する考え方
- ・国の経済・金融政策の道内経済活性化への影響

- ・国の金融緩和政策に対する道の見解
- ・道の中小企業への融資見直しの検討に対する基本的な考え方
- ・第3期雇用創出基本計画初年度の平成24年度の雇用創出数の見通し
- ・国の60万人雇用創出の見込みが道内の雇用創出に与える効果に対する見解
- ・道内高校生への就職支援の取り組みの成果と課題に対する認識
- ・今後強化していく対策の内容
- ・道内高校生の道内企業への内定率
- ・賃上げなど雇用・労働条件の改善の必要性に対する道の所見
- ・道内民間企業の状況に対する認識
- ・正社員化に取り組んできた企業の把握状況
- ・取り組みの情報発信の必要性
- ・正社員化への誘導策の拡充強化が必要との考えに対する道の見解
- ・北海道の最低賃金の現状と課題に対する道の見解
- ・道の発注事業や委託事業における最低賃金の遵守に対する取り組み状況
- ・新年度事業の取り組みにおいて着実な成果を上げるための部長の考えと決意

等について

戸田 芳美委員（公明）から、

#### 1 食クラスター活動について

- ・道内の地域食品加工技術センターのこれまでの取り組み実績及びセンターの地域貢献に対する認識
- ・道の活動に対する課題への対応状況
- ・地域商品の販路拡大に向けた道の支援内容
- ・道央圏から離れた小規模市町村地域の取り組みに配慮した支援の必要性に対する所見

#### 2 体験型観光の推進について

- ・これまで実施してきた事業の具体的な内容及び成果
- ・道内の体験型観光事業者の厳しい経営実態に対する道の認識と所見
- ・体験型観光事業者の経営状況を改善するための今後の支援内容
- ・次期アウトドア活動振興推進計画のポイント
- ・計画に盛り込まれた施策の取り組みに対する所見

#### 3 エネルギーの地産地消について

- ・今年度の取り組み内容及び道有施設への導入状況
- ・道内事業者のメガソーラー立地状況
- ・道内各地域のエネルギーの地産地消を促進するための取り組み

等について

**織田 展嘉委員（自民）** から、

#### 1 エネルギー問題について

- ・地産地消の推進を図るための地域における導入プラン作成などの進捗状況
- ・住宅用太陽光発電の普及状況及び道の支援策
- ・再生可能エネルギーの導入拡大に向けた環境づくりの課題と対応
- ・固定買い取り制度で売電するための設備認定件数と発電及び送電状況
- ・風力発電の普及拡大の見通し
- ・再生可能エネルギーの導入拡大のための北電送電網との円滑な接続に対する見解
- ・超伝導直流送電の実験の受けとめ
- ・先進的な取り組みへのサポートに対する考え方
- ・LNG火力発電が原子力にかわる電力エネルギーのベース電源となり得る可能性及び役割に対する道の考え方

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長、観光振興監、食産業振興監、経済部次長、観光局長、産業振興局長、労働局長、環境・エネルギー室長、食関連産業室参事、観光局参事、金融担当課長、環境・エネルギー室参事、雇用労政課長及び就業支援担当課長から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に対する質疑を終結。

## 予 算 特 別 委 員 会

○3月19日（火） 開議 午前10時2分  
散会 午後4時11分  
第1委員会室  
委員長 内海 英徳（自民）

- ① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。
- ② 各分科会において保留された事項について、**知事に対する総括質疑**に入り、

委員外議員からの発言の申し出について、委員の通告質疑・質問終了後にこれを許可することを諮り、異議なく決定。

**石塚 正寛委員（自民）** から、

#### 1 HACについて

- ・HACから提出のあった事業計画の修正案への道の対応などに対する所見
- ・事業計画の修正についての道の判断に対する所見
- ・経営検討委員会が半年ごとに聴取、確認している経営改善の進捗状況に係る今後の対応
- ・公共性の高い離島航空路線を維持する観点からの路線の再検討に対する所見

#### 2 TPPについて

- ・政府のTPP協定交渉への参加表明に対する受け止め
- ・政府が明らかにしたTPP協定の経済効果を踏まえた本道農業などへの影響額に対する所見
- ・日本の農業競争力の強化を目指す構造改革論に対する考え方
- ・TPP協定への参加による影響の本道の守るべきものに対する所見
- ・本道経済の基幹産業である農業の振興に向けた今後の対応に対する所見

等について

**梶谷 大志委員（民主）** から、

#### 1 HACについて

- ・経営検討委員会が事業計画の再検討を求めるに当たっての道議会の議論の受け止めや今後の修正案の検討などに対する所見
- ・想定される経営困難の状況や現在の事業運営に対する所見
- ・事業計画の修正案の検討に係る3月の資金繰りに対する所見
- ・HACへの監視、助言指導体制の強化に対する所見
- ・HACの中長期計画に対する所見
- ・道の支援のあり方も含めた現実的な計画及び離島航空路線の抜本的な検討に対する所見
- ・今後、HACにかかわる全ての責任は知事にあることへの明確化に対する見解

#### 2 観光振興策について

- ・北海道観光のくにつくり行動計画（第3期）における目標指標の考え方に対する所見
- ・観光に係る経済効果の目標額の設定に対する

所見

等について

**福原 賢孝委員（民主）** から、

1 TPPについて

- ・TPP交渉参加への見直しに対する認識及び今後の対応
- ・TPP参加の場合における北海道への影響額の試算に対する所見
- ・TPP交渉からの撤退条件及び撤退の可能性に対する認識
- ・今後における道内での行動の再構築や道外との共闘に対する所見

2 行財政運営について

- ・新年度予算における赤字解消に向けた具体的な解消策に対する所見
- ・平成26年度以降における地方交付税の確保に対する認識と取り組み
- ・行財政改革に係る対応策の取りまとめと次期計画の検討の着手に対する考え方
- ・「新たな行政改革の取組み（改訂版）」の後半期（H24～26）の取組みに沿った平成26年度の社会資本整備に関する国費要望に対する所見

3 経済・雇用対策について

- ・景気回復、経済活性化に向けた雇用の質の向上のための取り組みに対する所見
- ・経済の活性化、自立化に向けた包括連携協定の締結による連携協働の取り組みに対する所見

等について

**志賀谷 隆委員（公明）** から、

1 道路の冬期安全対策について

- ・排雪時における道有財産の活用に向けた新たな取り組みに対する所見

2 防災対策について

- ・消防防災ヘリコプターが果たす役割及び運航基準の見直しに対する所見

3 札医大の再生医療研究について

- ・札医大における再生医療を用いた取り組みに対する認識
- ・再生医療研究の加速化に向けた積極的な支援措置や情報発信などの普及啓発に対する所見

等について

**真下 紀子議員（共産）** から、

1 道営住宅について

- ・家賃減免制度の見直しにおける引き上げの根拠に対する所見

- ・低所得者を狙い撃ちにした減免制度の見直しに対する所見
- ・北海道住宅対策審議会からの答申後における入居者への情報提供に対する所見
- ・減免制度の周知に係る指定管理者への対応に対する所見
- ・減免制度の見直しに係る知事の政治姿勢との乖離に対する所見

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、総括質疑を終結。

③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことを決定。

④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第1号については、意見の一致を見るに至らなかった旨の報告の後、木村峰行委員（民主）ほか2人から、議案第1号については、これを撤回し、組み替えの上、再提出を求める動議が提出され、中山智康委員（民主）から提出者の説明の後、動議の採決に入り、起立採決の結果、起立少数をもって動議を否決することに決定。

次に、議案第1号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって原案のとおり可決することに決定。

次に、議案第2号ないし第17号、第23号及び議案第39号を問題とし、原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。

⑤ 八田盛茂委員（自民）から、配付の附帯意見を委員長報告に挿入されたい旨の動議があり、これを諮って動議成立。本動議を直ちに議題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって動議を可決することに決定。

⑥ 付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することを決定。

⑦ 付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することを決定。

⑧ 委員長から、付託案件に対する審査の終了に当たり、あいさつがあつて閉会。

## 附 帯 意 見

1. TPP協定については、農林水産業のみならず、食の安全、医療、公共事業など、さまざまな分野への大きな影響が懸念されるにもかかわらず、国民の合意や国民に対する十分な情報提供がな

い中で、政府がTPP協定交渉への参加を表明したことは極めて遺憾である。

道は、国に対し、TPP協定に関する具体的かつ十分な情報提供と説明を早急に行うことや、これまで我が国が締結してきたEPA、FTAにおいて関税撤廃をしたことのない品目の関税維持を強く求めるとともに、TPP協定により本道経済や道民生活に影響が生じると見込まれる場合には交渉から撤退するなど、万全な対応を求めていくべきである。

1. HACの事業計画の修正に当たっては、道として、就航率、利用率、旅客単価など、計画の諸要素に関する考え方や根拠について検証の上、議会議論を踏まえて判断を行うとともに、計画の進捗管理については、これまで以上の頻度で実施すべきである。

また、こうした取り組みを行っても、なお、不測の事態により経営が悪化することを想定し、離島路線のあり方について、あらかじめ検討すべきである。

1. 今年度の全国学力テストにあらわれた本道の子どもたちの学力は、その差が縮小傾向にあるものの、小中全10教科のうち、中学校国語Bを除き、依然として全国平均を下回る状況にある。

道教委は、平成26年度の全国調査までに水準を全国平均まで引き上げることを目標に掲げ、取り組みを進めているところであるが、残された1年、家庭との連携をより一層強めながら、目標達成に向け、最大限の取り組みを行うべきである。



|   |   |
|---|---|
| 資 | 料 |
|---|---|

### 第 1 回臨時会において議決を経た条例の公布調

| 件 名                              | 議決年月日     | 公布年月日      | 公 布 番 号    |
|----------------------------------|-----------|------------|------------|
| 北海道消費者行政活性化基金条例の一部を改正する条例        | H25. 2. 7 | H25. 2. 19 | 北海道条例第 1 号 |
| 北海道医療施設耐震化臨時特例基金条例の一部を改正する条例     | H25. 2. 7 | H25. 2. 19 | 北海道条例第 2 号 |
| 北海道社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金条例の一部を改正する条例 | H25. 2. 7 | H25. 2. 19 | 北海道条例第 3 号 |
| 北海道地域自殺対策緊急強化基金条例の一部を改正する条例      | H25. 2. 7 | H25. 2. 19 | 北海道条例第 4 号 |
| 北海道安心こども基金条例の一部を改正する条例           | H25. 2. 7 | H25. 2. 19 | 北海道条例第 5 号 |
| 北海道森林整備加速化・林業再生基金条例の一部を改正する条例    | H25. 2. 7 | H25. 2. 19 | 北海道条例第 6 号 |

### 第 1 回定例会において議決を経た条例の公布調

| 件 名                                                | 議決年月日      | 公布年月日      | 公 布 番 号     |
|----------------------------------------------------|------------|------------|-------------|
| 北海道予算の執行に関する調査等の対象となる法人を定める条例                      | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 7 号  |
| 北海道核燃料税条例                                          | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 8 号  |
| 北海道生物の多様性の保全等に関する条例                                | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 9 号  |
| 北海道新型インフルエンザ等対策本部条例                                | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 10 号 |
| 北海道職員等の退職手当に関する条例案等の一部を改正する条例                      | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 11 号 |
| 北海道職員等の定数に関する条例の一部を改正する条例                          | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 12 号 |
| 北海道知事等の退職手当に関する条例及び北海道教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 13 号 |
| 附属機関の設置等に係る関係条例の一部を改正する条例                          | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 14 号 |

| 件 名                                                           | 議決年月日      | 公布年月日      | 公 布 番 号    |
|---------------------------------------------------------------|------------|------------|------------|
| 北海道総合政策部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例                              | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 15号 |
| 北海道環境生活部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例                              | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 16号 |
| 北海道環境影響評価条例の一部を改正する条例                                         | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 17号 |
| 北海道立自然公園条例及び北海道自然環境等保全条例の一部を改正する条例                            | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 18号 |
| 北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例                              | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 19号 |
| 障害者自立支援法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例                                | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 20号 |
| 北海道認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例                               | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 21号 |
| 北海道農政部手数料条例の一部を改正する条例                                         | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 22号 |
| 北海道みつばち転飼条例の一部を改正する条例                                         | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 23号 |
| 北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例                                        | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 24号 |
| 北海道立都市公園条例の一部を改正する条例                                          | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 25号 |
| 北海道公営企業条例の一部を改正する条例                                           | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 26号 |
| 北海道公安委員会手数料条例の一部を改正する条例                                       | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 27号 |
| 北海道地方警察職員の定数に関する条例の一部を改正する条例                                  | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 28号 |
| 北海道立衛生学院条例を廃止する条例                                             | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 29号 |
| 北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び北海道議会の会派及び議員の政務活動費に関する条例の一部を改正する条例 | H25. 3. 22 | H25. 3. 29 | 北海道条例第 30号 |

## 1月の出来事

- 7日 ○政府と北海道電力が要請し、昨年12月10日に道内で始まった冬の節電の時間を、午前8時～午後9時に拡大。
- 7日 ○全道におけるアキサケ定置網漁の昨年の漁獲量が9万9630トン（前年比1万832トン減）と、記録的な不漁となったことがわかった。漁獲量の10万トン割れは1992年以来20年ぶり。
- 8日 ○政府は、経済政策の決定機関として新設した日本経済再生本部の初会合を官邸で開き、新たな成長戦略を策定する産業競争力会議の設置、2012年度補正予算案の柱となる緊急経済対策の骨子を決定。
- 9日 ○道議会の議会改革等検討協議会が開かれ、昨年8月の地方自治法の改正により「政務調査費」が「政務活動費」に改められたことを受け、道議会事務局が具体的な運用方針の見直し案を掲示。
- 10日 ○北海道エアシステム（HAC）は、株主の日本航空との間で協議していた共同運航について、離島路線を含む全5路線で7月から実施する方針を固めた。
- 11日 ○下村博文文部科学相は、大阪市立高校のバスケットボール部の男子生徒が顧問の体罰を受けた後に自殺した問題で、全国的な実態調査を行う意向を明らかにした。
- 15日 ○政府は、15日の臨時閣議で、緊急経済対策を実行する経費10兆2815億円などを盛り込んだ2012年度補正予算案を決定。補正予算としては、2009年度第1次補正予算に次ぐ過去2番目の大きさ。
- 16日 ○昨年末からトラブルが相次いでいた、米ボーイング社が開発した最新鋭旅客機ボーイング787で、煙が発生し、高松空港に緊急着陸。バッテリーに過大な電流が流れたとみられる。米連邦航空局（FAA）がボーイング787運航停止命令を出し、世界中の航空関係者に大きな衝撃を与えた。
- 16日 ○道と北海道電力、後志管内16市町村は、北電泊原発に関する安全確認協定を締結。16市町村は道が行う泊原発への立ち入り調査の際に同行可能となるなど、原発の安全確認のチェック機能が前進。
- 16日 ○アルジェリア南東部イナメナスのプラント建設現場で、プラント建設大手・日揮の日本人駐在員17人を含む外国人132人がイスラム武力勢力に拘束された。これに対し、アルジェリア軍が人質解放のため武力勢力を攻撃。アルジェリア人質事件で日本人10人を含む多数の外国人が犠牲。
- 19日 ○大相撲で史上最多の幕内優勝32回、通算872勝182敗136休を記録した昭和の大横綱・元大鵬の納谷幸喜さん（釧路管内弟子屈町出身）が東京都内の病院で死去。
- 22日 ○日銀が金融政策決定会合を開き、消費者物価の「前年比2%上昇」という物価目標の導入を決定。物価目標は諸外国では物価上昇を抑える目安だが、デフレ脱却の目標にするのは日本が初めて。
- 22日 ○国連安全保障理事会は、北朝鮮による昨年12月の事実上の長距離弾道ミサイル発射を非難し制裁を強化する決議案を全会一致で採択。これに対し、北朝鮮が非難声明を発表し、3度目の核実験を示唆。
- 23日 ○札幌市中心部の直下型大地震を想定した防災机上訓練が23日から3日間実施。道と陸上自衛隊北部方面隊との共催で、札幌市など石狩管内8市町村や、消防などの17機関も合わせて、2300人以上が参加。
- 29日 ○政府は、臨時閣議で、一般会計の総額を92兆6115億円（0.3%減）とする2013年度政府予算案を決定。大規模な財政出動を伴う予算編成を通じ、安倍政権が最優先課題に挙げるデフレ脱却を目指す。
- 31日 ○原子力規制委員会は、東京電力福島第一原発事故のような炉心溶融（メルトダウン）などの過酷事故対策を法的に初めて義務づける新安全基準骨子案をまとめた。骨子案は、原発の基本的な設計基準のほか、炉心溶融や大規模な放射性物質の放出など過酷事故への対策で構成。

## 2月の出来事

- 5日 ○政府は、1月30日に沖縄県・尖閣諸島周辺の公海上で中国海軍の艦艇が海上自衛隊の護衛艦に対し射撃管制用レーダーを照射したと発表。
- 8日 ○長崎県東山手町の認知症高齢者が入所するグループホームで、リコール対象の加湿器が火元とみられる火災が発生。77歳から88歳の女性4人が死亡、男女2人が意識不明となった。
- 10日 ○4人が誤認逮捕されたパソコン(PC)の遠隔操作事件で、警視庁、神奈川、三重、大阪の4都府県警による合同捜査本部は、威力業務妨害の疑いで東京都内のIT関連会社社員片山祐輔容疑者を逮捕。
- 12日 ○朝鮮中央通信は、北朝鮮北部の地下実験場で3度目の核実験を実施し、小型・軽量化した原子爆弾を使用したと発表。金正恩第1書記体制下では初の核実験。日本政府は、朝鮮総連幹部の再入国禁止を強化する独自の制裁措置を発動。
- 14日 ○日本原子力研究開発機構の幌延深地層研究センター(宗谷管内幌延町)の地下365メートルの調査坑道でメタンガス濃度が自主基準を超えたため、6日から掘削工事が中断していることがわかった。
- 15日 ○ロシア南部のウラル地方チェリャビンスク州の上空で隕石が爆発し落下。ロシア内務省は、負傷者が約1200人に達したと発表。米航空宇宙局(NASA)は、16日に大気圏突入前の隕石の直径は約17メートル、重さは約1万トンと推定されると分析結果を発表。
- 17日 ○スロベニアのリュブノで行われたノルディックスキー・ジャンプ女子ワールドカップ(W杯)で、高梨沙羅選手が日本人初の個人総合優勝を決めた。16歳4カ月での個人総合優勝はスキーW杯史上最年少。
- 19日 ○政権交代後初めて、函館市の工藤寿樹市長、道南6市町の首長らが経済産業省と自民党本部を訪問し、電源開発大間原発(青森県)の建設凍結を文書で要請。
- 20日 ○20日夜から21日午前中にかけて冬型の気圧配置が強まった影響で石狩や空知南部を中心に大雪となり、JR北海道の旭川発札幌行きの特急スーパーカムイ48号が岩見沢駅で立ち往生するなど、公共交通機関への影響が相次いだ。
- 21日 ○安倍晋三首相の特使として、森喜朗元首相は、ロシアのプーチン大統領とモスクワで会談し、北方領土の問題解決に向け、2001年に署名した「イルクーツク声明」について重要性を再確認。両国間の協議を加速することで一致。
- 22日 ○安倍晋三首相は、ホワイトハウスでオバマ米大統領と会談。環太平洋連携協定(TPP)交渉参加問題について、聖域なき関税撤廃が前提ではないとの認識を強調し、交渉参加を事実上表明。
- 24日 ○政府は、3月19日に退任する白川方明日銀総裁の後任候補として、元財務官アジア開発銀行(ADB)総裁の黒田東彦氏を起用する方針を決定。
- 25日 ○韓国の保守系与党セヌリ党の朴槿恵氏が第18代大統領に就任。韓国トップに女性が就任するのは初めてで、親子2代の大統領も初めて。
- 27日 ○道と道議会、道内の関係団体は、安倍晋三首相が環太平洋連携協定(TPP)交渉参加に向けた調整を急いでいることを受け、自民党政策調査会や農林水産省に対し、拙速に交渉参加を判断しないよう緊急要請。
- 27日 ○環境省の専門家会合は、微小粒子状物質「PM2.5」の大気中濃度が環境基準値の2倍を超えると予測される日に、都道府県が住民に外出の自粛を呼びかけることを柱とした指針を決定。
- 28日 ○理化学研究所は、人工多能性幹細胞(iPS細胞)で網膜を再生させる臨床研究を先端医療センターで実施する計画を、厚生労働省に申請。

### 3月の出来事

- 2日 ○道内は、発達した低気圧が通過した影響でオホーツクや道東地方を中心に暴風雪となり、根室管内中標津町の母子4人が車で一酸化炭素中毒死するなど計9人が死亡。農業施設の損壊も相次ぎ、全道約950棟が被害。
- 2日 ○北海道エアシステム(HAC)の昨年12月から今年2月の旅客収入が3カ月連続で事業計画を9.5%以上下回るとの見通しがわかった。
- 7日 ○国連安全保障理事会は、北朝鮮による3度目の核実験を非難し制裁を大幅に強化する決議案を全会一致で採択。決議は、全加盟国に拘束力を持つ国連憲章第7章に基づき、金融制裁の拡大、船舶の貨物検査を義務化、北朝鮮外交官の不正行為の監視の強化等を義務付けた。
- 7日 ○札幌高裁は、最高裁が違憲状態とした区割りのまま行われた昨年12月の衆院選は違憲だとして、北海道3区の選挙無効を求めた訴訟の判決で違憲とする判断を示したが、選挙無効は認めなかった。
- 7日 ○気象庁の新しい津波警報の運用が開始。マグニチュード8を超える巨大地震の大津波警報と津波警報は、第1報で高さ予想を出さず、津波が3メートル超と予想される大津波警報で「巨大」、1メートル超と見込まれる津波警報で「高い」と表現。
- 9日 ○日本産科婦人科学会は、妊婦の血液内のDNAを解析し、胎児のダウン症など3種類の染色体異常を高い精度で調べる新しい出生前診断「母体血胎児染色体検査」の実施指針を理事会で決定。
- 12日 ○経済産業省資源エネルギー庁は、メタンハイドレートが埋まる愛知県沖の東部南海トラフ海域の地層からメタンガスを分離して取り出す試験に成功したと発表。海洋でのガス産出は世界初。
- 15日 ○安倍晋三首相は、官邸で記者会見し、環太平洋連携協定(TPP)への交渉参加を正式に表明。重要5品目などの保護のため、日本が求める関税撤廃の例外品目の確保に全力を挙げる意向を示した。
- 18日 ○東京電力福島第一原発で停電をきっかけに1、3、4号機の使用済み燃料プール代替冷却システムなど9設備が停止。事故対応に当たる免震重要棟も一時的に停電。
- 21日 ○道内は、強い冬型の低気圧の影響で道央、道北を中心に激しい暴風雪となり、岩見沢市や旭川市の高速道路など4カ所で、計70台以上が衝突する大規模な多重衝突事故が発生。
- 20日 ○韓国大統領府は、韓国国内の主要放送局や金融機関などで内部電算情報網が一斉にコンピューターウイルスによる攻撃を受け、計約4万8700台のコンピューターとサーバーに障害が出たと発表。
- 22日 ○政府は、米軍普天間飛行場の沖縄県名護市辺野古沿岸部への移設に向け、埋め立て許可の申請書を沖縄県知事に提出。
- 27日 ○北海道電力は、電気料金を大幅に値上げする方針を正式表明。泊原発の停止による燃料費増加が収益を圧迫し巨額赤字に陥ったことが主な要因。
- 27日 ○厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所は、2040年までの全国の地域別将来人口推計を発表。道内は、人口が419万人、65歳以上の割合(高齢化率)が4割を超える。
- 28日 ○JR江差線木古内―江差間の廃止問題で、檜山管内上ノ国、江差、渡島管内木古内の沿線3町でつくる対策協議会は、JR北海道からの廃止提案を正式に了承。
- 28日 ○政府の衆院選挙区画定審議会は、一票の格差を是正する、衆院小選挙区定数を「0増5減」とする区割り改定案を、安倍晋三首相に勧告。17都県の42選挙区で見直す。
- 29日 ○文部科学省の学校安全調査で、大規模災害を想定して飲料水や非常食を備蓄している道内の公立学校が1割、全国平均も3割にとどまっていることがわかった。

試される大地

# 北海道

北海道議会時報  
第65巻第1号

編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

E-Mail [gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp)

発行 平成25年6月18日